名勝 小金井桜

第１２次 樹勢調査報告書

２０１３年（平成２５年）



「若木溌剌」　漆原博子さん撮影　第 14 回(平成 24 年度)小金井桜写真展金賞受賞作品

名勝 小金井桜の会

指導･監修：ＮＰＯ法人 東京樹木医プロジェクト

第12次（平成25年）樹勢調査　スナップ写真

2013. 7. 20



調査出発前の全体ミーティング







5人の樹木医の皆さん



2ブロックの調査の様子



4ブロック（モデル区間新規植樹部）の調査の様子

目　次

１．　はじめに　…… 1
２．　調査の目的　…… 2
３．　調査内容　…… 2
（１）調査の範囲と調査者
（２）調査の対象
（３）調査の方法
４．　調査結果　…… 6
４．１　ブロックごとの調査結果　…… 6
（１）評価ランク別の本数と比率
（２）生育状態チェック結果のまとめ
（３）各ブロック担当樹木医による所見
４．２　樹種別の調査結果　…… １４
（１）ヤマザクラ
（２）オオヤマザクラ
（３）カスミザクラ
（４）オオシマザクラ系
（５）ヤマザクラとオオシマザクラの雑種
（６）ソメイヨシノ
４．３　都現況報告書(平成７年)との比較検討　…… ２６
（１）枯損木数と枯損率
（２）幹周比較
（３）古木の生育状態
５．　調査結果のまとめ　…… ３４
６．　調査参加者の感想　…… ３５

【資料集】

・第１２次樹勢調査データ　２０１３年（平成２５年７月２０日実施）
・第１１次樹勢調査データ　２０１２年（平成２４年９月２２日実施）
・第１１次樹勢調査樹木医所見　２０１２年（平成２４年９月２２日実施）

１．はじめに

名勝小金井桜の会の第12次樹勢調査報告書が完成しましたのでご高覧に供します。
当会の樹勢調査は平成１４年、当会の前身の１つである名勝小金井桜を守る会が第１回の樹勢調査を実施して小金井桜の現状を明らかにし、小金井桜衰退の原因として「ケヤキなど雑木による日照障害」と「道路による障害」を指摘して以来、継続実施し、同会が名勝小金井桜に親しむ会と統合して名勝小金井桜の会を設立した後も当会が継承して毎年実施しております。

その間、平成１７年には腐朽菌の専門家である林康夫先生、清水淳子助手（当時）の御指導を受けて腐朽菌の発生状況と分布について調査を行いました。
平成２２年からはＮＰＯ法人東京樹木医プロジェクトの樹木医の先生方に調査の一員として加わっていただき調査の精度の向上を目指しました。
そして今年度の調査はＮＰＯ法人東京樹木医プロジェクトの全面的な参加により調査だけでなく、調査結果の解析についても全面的に担当し、専門家の立場で詳しく分析していただきました。
ブロック別の調査に参加された各樹木医の先生方のコメントとともに名勝小金井桜の現状と問題点が詳細に明らかにされており、今後の小金井桜の保全と復活に向けて重要な指針となるものと確信しております。

今回の樹勢調査の実施と報告書の取り纏めに当って全面的なご協力を戴いた、ＮＰＯ法人東京樹木医プロジェクトの美濃又理事長以下、酷暑の中調査にご参加くださった樹木医の先生方のご苦労に深く感謝申し上げます。
私たちは今後も小金井桜の保全と復活をめざして活動を続けてまいります。そのためにはこの調査のように継続して実施しながら知見を重ねていくことが極めて重要であると考えております。ＮＰＯ法人東京樹木医プロジェクトの皆様には一層のご指導とご協力をよろしくお願い申し上げます。

平成２５年　１１月
名勝小金井桜の会
会長　石田精一

２．調査の目的

本調査は、名勝小金井桜の生育状態を把握し、今後の育成管理に資することを目的に行っている。調査は平成１４年より毎年夏に行っており、今回の調査で１２回目となるものである。

３．調査内容

（１）調査の範囲と調査者

調査は、従来と同様に喜平橋から梶野橋・陸橋(桜堤横断歩道橋)までの約３ｋｍを５つのブロックに分け、名勝小金井桜の会員とＮＰＯ法人東京樹木医プロジェクト(以下樹木医 PJ と略記)所属の樹木医によって平成２５年７月２０日に行った。

各ブロックの調査の範囲と調査担当者を表１に示す。

表１　　各ブロックの調査の範囲と調査担当者　(下線はリーダー)

	調　査　の　範　囲	調査担当者	
		樹木医 PJ	名勝小金井桜の会
第１ブロック	喜平橋～茜屋橋	徳江　泉	石田精一、田嶋清二、神田正士、谷内千恵子、矢部多喜、石田いく子
第２ブロック	茜屋橋～小金井橋	美濃又　哲男	小迫悦子、竹前直子、小迫邦彦
第３ブロック	小金井橋～新小金井橋	松岡　弘樹	植竹隆夫、岩間博昭
第４ブロック	新小金井橋～関野橋	新井　孝次朗	小沼廣和、日並洋一、斎藤武、小島秀治、下田勤
第５ブロック	関野橋～梶野橋・陸橋	安東　信	冨山日出夫、大崎硬平、小島満

（２）調査の対象

今回調査を行ったさくらのブロック別、樹種別の本数を表２に示す。

調査本数は玉川上水の左岸(北側)で３５１本、右岸(南側)で３４１本、合計６９２本であった。

樹種別の内訳はヤマザクラ４６６本、オオヤマザクラ１１本、カスミザクラ５５本、オオシマザクラ系１１６本、ヤマザクラとオオシマザクラの雑種１１本、ソメイヨシノ１９本、その他１４本であった。

表２　調査を行ったさくらの本数（樹種別、ブロック別）

玉川上水の左岸（北側）

	ヤマザクラ			オオヤマザクラ		カスミザクラ		オオシマ系		ヤマ×オオシマ		ソメイヨシノ		その他		小計	
	調査本数	うち補植木	枯損木	調査本数	枯損木	調査本数	枯損木	調査本数	枯損木	調査本数	枯損木	調査本数	枯損木	調査本数	枯損木	調査本数	枯損木
第1ブロック	30	1	1					24	1			1		2		57	2
第2ブロック	15	2	2			24		30				2		1		72	2
第3ブロック	43	13						13		1		1		2		60	0
第4ブロック	81	61	2	11	1	12	3	9				4				117	6
第5ブロック	39					3		1		1				1		45	0
小計	208	77	5	11	1	39	3	77	1	2	0	8	0	6	0	351	10

玉川上水の右岸（南側）

	ヤマザクラ			オオヤマザクラ		カスミザクラ		オオシマ系		ヤマ×オオシマ		ソメイヨシノ		その他		小計	
	調査本数	うち補植木	枯損木	調査本数	枯損木	調査本数	枯損木	調査本数	枯損木	調査本数	枯損木	調査本数	枯損木	調査本数	枯損木	調査本数	枯損木
第1ブロック	45							1				8		5		59	0
第2ブロック	54	2	1					12		2		1	1			69	2
第3ブロック	39	6				5	0	15		5		1		1		66	0
第4ブロック	78	36	1			11	1	10		2		1				102	2
第5ブロック	42		2					1	0					2		45	2
小計	258	44	4	0	0	16	1	39	0	9	0	11	1	8	0	341	6

合計

	ヤマザクラ			オオヤマザクラ		カスミザクラ		オオシマ系		ヤマ×オオシマ		ソメイヨシノ		その他		小計	
	調査本数	うち補植木	枯損木	調査本数	枯損木	調査本数	枯損木	調査本数	枯損木	調査本数	枯損木	調査本数	枯損木	調査本数	枯損木	調査本数	枯損木
第1ブロック	75	1	1	0	0	0	0	25	1	0	0	9	0	7	0	116	2
第2ブロック	69	4	3	0	0	24	0	42	0	2	0	3	1	1	0	141	4
第3ブロック	82	19	0	0	0	5	0	28	0	6	0	2	0	3	0	126	0
第4ブロック	159	97	3	11	1	23	4	19	0	2	0	5	0	0	0	219	8
第5ブロック	81	0	2	0	0	3	0	2	0	1	0	0	0	3	0	90	2
小計	466	121	9	11	1	55	4	116	1	11	0	19	1	14	0	692	16

注記．表中の補植木はヤマザクラについて補植された本数を示す。
　　また、枯損木は昨年の調査から今回の調査までの間に枯損したものの本数（調査時に確認できなかったものを含む）を示す。

（３）調査の方法

調査は、昨年の調査時から導入した樹木医 PJ 編集･発行の「地域のさくらを守るための手引き書（平成２３年２月）」の５章さくらの健康診断に記載されている診断方法によって行い、評価はブロックごとに担当樹木医が行った。調査時のチェック項目、総合評価の目安、調査表を表３～表５に示した。

表３　　生育状態と病害虫のチェック項目

	項目		点数	項目		点数
生育状態等のチェック	樹木の生育状態	枝葉の密度		幹・根元の腐朽	大枝の腐朽･空洞あり	
		大枝の枯れ			幹・根元の腐朽･空洞あり	
		樹形の乱れ				
		葉の小型化		キノコの被害	サルノコシカケ類	
	病虫害	さくらてんぐす病			ベッコウタケ	
		コシカシバの被害			ナラタケ類	
		葉の食害（モンクロシャチホコなど）		生育環境の不良	日照不足	
					土壌の固結	
		その他			根系伸張の制限	
				合計点数		

※生育状態のチェック項目について、著しく障害がある項目には６点、明らかな障害がある項目には４点、軽度の障害がある項目には２点、何もなければ０点を記入します。

表４　総合評価の目安

評価の合計点数	生育状態評価のランク		さくらの生育状態と今後求められる対策の必要性
０～２	評価１	良好	生育障害はわずかに見られるものの、影響は軽微である。将来的に見て、このままの状態でも大きな支障はないと考えられるもの。
４～10	評価２	やや不良	生育障害は認められるが、大きな影響は与えていないもの。現状では大きな問題は見られないが、近い将来には問題は顕在化する可能性があるもの。 該当例．さくらてんぐす病のわずかな発生
12～28	評価３	不良	明らかな生育障害が認められ、直ちに樹勢回復のための再生対策を要するもの。 該当例．サルノコシカケ類、ベッコウタケの付着 幹の空洞化、被圧による樹形の乱れが見られるもの
30 以上	評価４	著しく不良	既に生育障害の影響が顕著であり、伐採の対象となり、更新補植が必要なもの 該当例．ナラタケ病の発病 樹形が著しく乱れており回復の可能性がないもの 主幹など大半が枯れている、倒木の危険性が大きい

表５　さくらの健康診断　調査票（記載例）

さくらの健康診断　調査票

調査日；　　調査エリア名；

調査エリア・樹木番号		４段階の総合評価				生育状態のチェック																合計点数	評価ランク１―４	備考
		総合評価の推移				樹木の生育状態				病虫害				幹・根元の腐朽		キノコの被害			生育環境の不良					
		○年・○月	○年・○月	○年・○月	○年・○月	枝葉の密度	大枝の枯れ	樹形の乱れ	葉の小型化	さくらてんぐす病	コシカシバの被害	葉の食害	その他	大枝の腐朽・空洞	幹・根元の腐朽・空洞	サルノコシカケ類	ベッコウタケ	ナラタケ類	日照不足	土壌の固結	根系伸張の制限			
例	A	1	1	1	2	3		2				2				4	4						12	3	根元にサルノコシカケ類あり。

メ　モ

―記入の基準（目安）―

生育状態のチェ　６点　著しく障害がある
　　４点　明らかな障害がある
　　２点　軽度の障害がある
　　０点　障害が何もない（無記入）

総合評価（合計点数）０～２点　評価１（良好）
　　４～10点　評価２（やや不良）
　　12～28点　評価３（不良）
　　30点以上　評価４（著しく不良）

４．調査結果

４．１　ブロックごとの調査結果

（１）評価ランク別の本数と比率

調査の結果として各ブロックの評価ランク別の本数とその割合を表６(及び図１)に示した。また参考のため昨年９月22日に実施した第11次樹勢調査の結果を表７に示した。

総合評価ランク３、即ち生育状態「不良」と評価されたものが過半６０％弱を占め、桜並木全体の衰弱が継続している。

表６　調査結果の集計表（２０１３年）

	調査範囲	調査本数	評価ランク別の本数			
			ランク1	ランク2	ランク3	ランク4
			合計点数0～2	合計点数4～10	合計点数12～28	合計点数30点以上
第1ブロック	喜平橋～茜屋橋	116	0	3	111	2
第2ブロック	茜屋橋～小金井橋	141	2	47	89	3
第3ブロック	小金井橋～新小金井橋	126	3	41	79	3
第4ブロック	新小金井橋～関野橋	219	83	85	48	3
第5ブロック	関野橋～梶野橋・陸橋	90	0	8	71	11
	合計	692	88	184	398	22

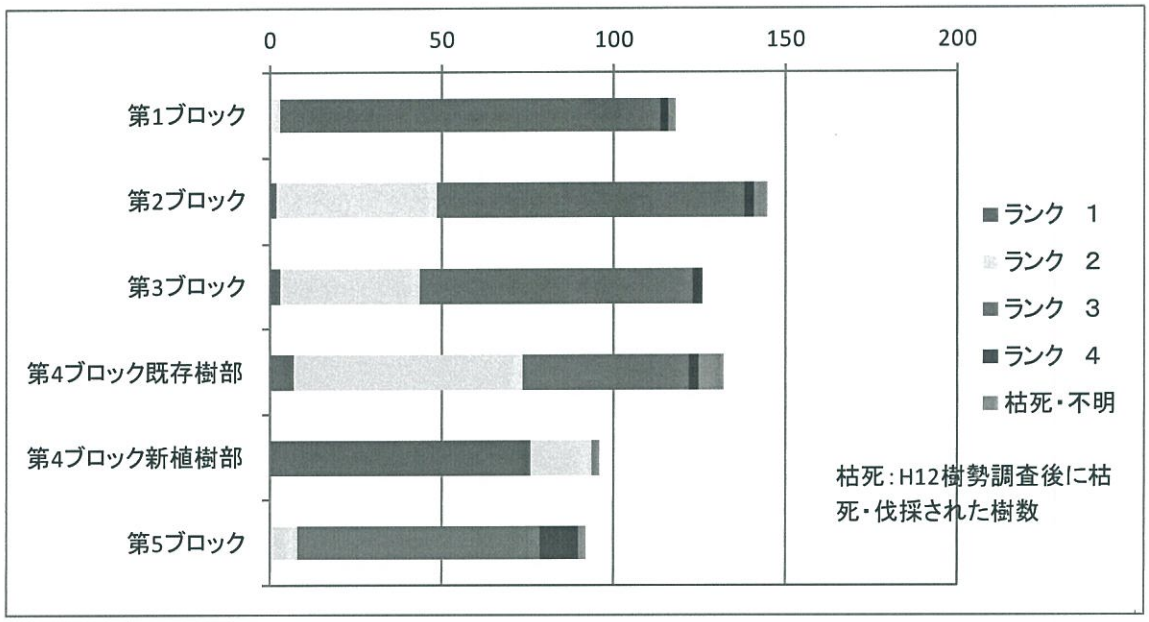
	調査範囲		評価ランク別の割合（%）			
			ランク1	ランク2	ランク3	ランク4
			合計点数0～2	合計点数4～10	合計点数12～28	合計点数30点以上
第1ブロック	喜平橋～茜屋橋		0%	3%	96%	2%
第2ブロック	茜屋橋～小金井橋		1%	33%	63%	2%
第3ブロック	小金井橋～新小金井橋		2%	33%	63%	2%
第4ブロック	新小金井橋～関野橋		38%	39%	22%	1%
第5ブロック	関野橋～梶野橋・陸橋		0%	9%	79%	12%
	合計		13%	27%	58%	3%

表７　調査結果の集計表（２０１２年）

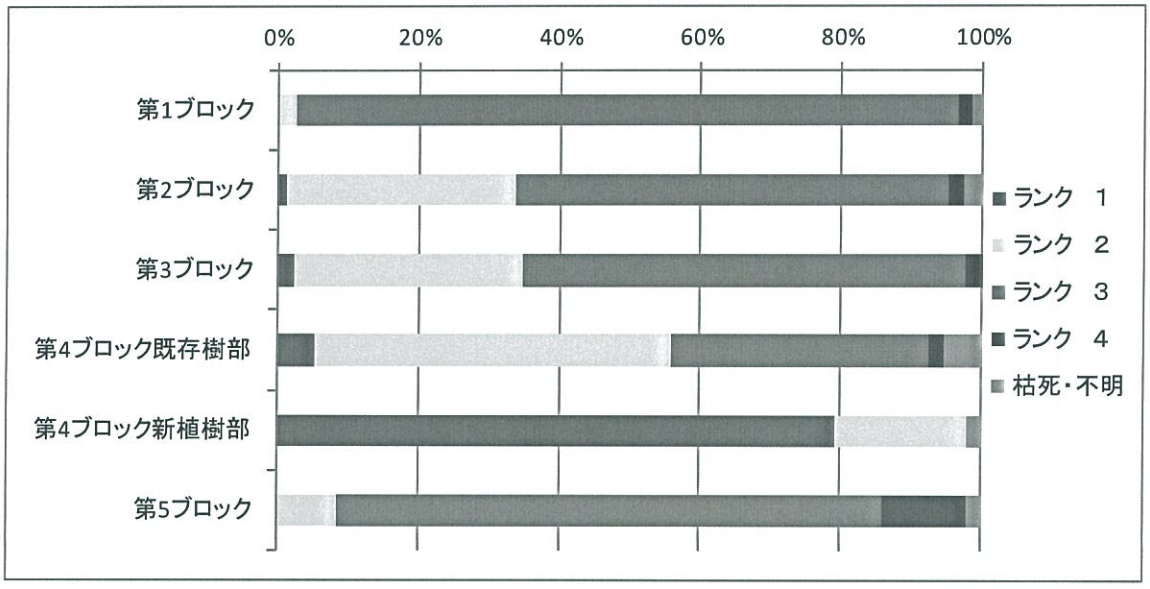
	調査範囲	調査本数	評価ランク別の本数			
			ランク1	ランク2	ランク3	ランク4
			合計点数0～2	合計点数4～10	合計点数12～28	合計点数30点以上
第1ブロック	喜平橋～茜屋橋	117	0	4	110	3
第2ブロック	茜屋橋～小金井橋	142	7	57	75	3
第3ブロック	小金井橋～新小金井橋	125	2	49	70	4
第4ブロック	新小金井橋～関野橋	196	9	93	84	10
第5ブロック	関野橋～梶野橋・陸橋	93	0	3	82	8
	合計	673	18	206	421	28

	調査範囲		評価ランク別の割合（%）			
			ランク1	ランク2	ランク3	ランク4
			合計点数0～2	合計点数4～10	合計点数12～28	合計点数30点以上
第1ブロック	喜平橋～茜屋橋		0%	3%	94%	3%
第2ブロック	茜屋橋～小金井橋		5%	40%	53%	2%
第3ブロック	小金井橋～新小金井橋		2%	39%	56%	3%
第4ブロック	新小金井橋～関野橋		5%	47%	43%	5%
第5ブロック	関野橋～梶野橋・陸橋		0%	3%	88%	9%
	合計		3%	31%	63%	4%

図１ ブロック別総合評価ランクの分布（2013年）



ブロック別総合評価ランクの分布（実数 本）



ブロック別総合評価ランクの分布（構成比 %）

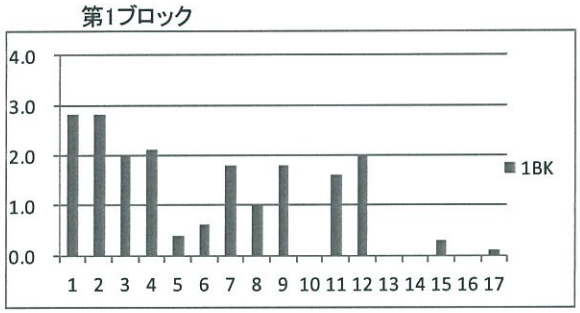
（２）生育状態チェック結果のまとめ

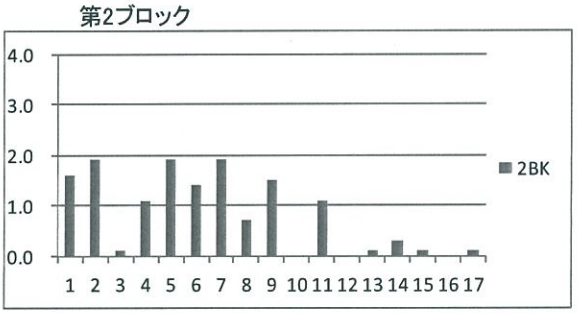
前項に示した個々の樹木の生育状況を各チェック項目ごとにまとめた結果を図２に（詳細データを別冊資料集に収録）示した。あわせて各ブロックごとの総括コメントを以下に記す。

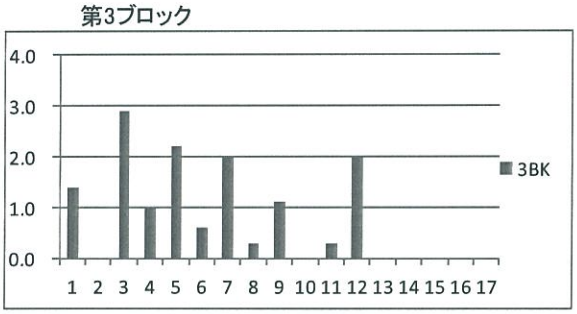
図2　各ブロック別　生育状態チェックデータのまとめ

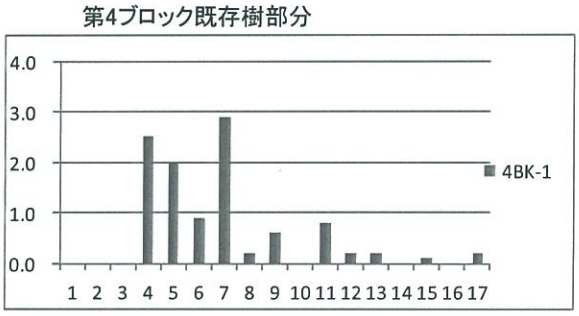
生育状態の毎木調査結果をチェック項目ごとにグラフ化した。
グラフの縦軸は、評点の総平均（評点の総合計／生存木総数）を示す。

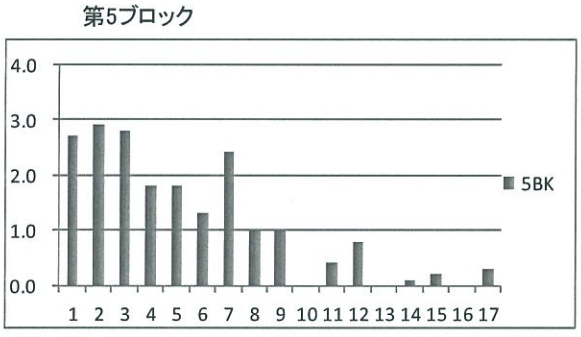
チェック項目	生育環境の不良			樹木の生育状態				幹・根元の腐朽		病虫害				キノコの被害			
	日照不足	土壌の固結	根系伸張の制限	枝葉の密度・葉の小型化	梢の枯れ	大枝の枯れ	樹形の乱れ	大枝の腐朽・空洞	幹・根元の腐朽・空洞	さくらてんぐす病	コスカシバの被害	葉の食害	その他	サルノコシカケ類	ベッコウタケ	ナラタケ類	その他
グラフNo.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

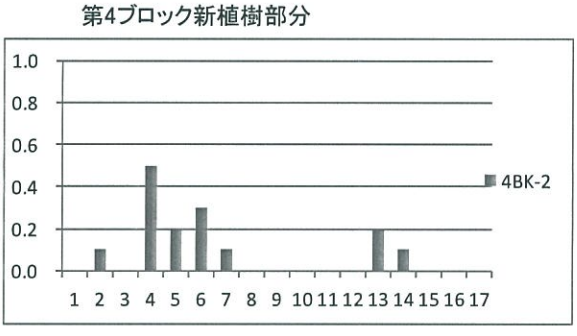












◎第１ブロック

生育環境の不良が目立つ、特に日照不足と土壌の固結が顕著であり、根系伸長制限も大きい。その結果、枝葉密度・葉の小型化と樹形の乱れが生じており、空洞化した幹も多い。

病虫害ではコスカシバと葉の食害が広く見られた。菌類ではベッコウタケが大径木の根元に見られた。

◎第２ブロック

日照不足と土壌の固結が見られる。梢の枯れ、大枝の枯れ、樹形の乱れが多く、樹形の乱れも多い。

コカシバの被害が見られ、サルノコシカケ、ベッコウタケの発生が認められる。

◎第３ブロック

根系制限と日照不足が見られ、梢の枯れと樹形の乱れが大きい。

病害虫では葉に食害がみられるが菌類の発生は少ない。

◎第４ブロック　既存樹部分

ケヤキなどの高木が整備事業により伐採されたため日照は改善されたが樹形の乱れ、葉の小型化。梢の枯れなど未だ改善されず残っている。

病害虫ではコスカシバの被害が見られるが少ない菌類の発生も少ない。

◎第４ブロック　新規植樹部分（都の玉川上水整備活用計画モデル区間として整備された部分）

何れの項目も評点は極小で生育状態は良好。

◎第５ブロック

生育環境は第１ブロックと同様若しくはそれ以上に不良である。樹木の生育状況も悪く樹形の乱れは著しい。

葉の食害はあるがコスカシバは少なく、菌類の発生も少ないが、ヒロイタケ、カワラタケ、カワウソタケ等、数は少ないがその他の菌による被害の発生が見る。

（３）各ブロック担当樹木医による所見

◎第１ブロック　担当樹木医　徳江 泉

今回は３回目の参加でした。評価方法が前回と同様でしたので、右岸と左岸別の評価だけでなく年度別の比較も出来るようになりました。

データを分析すると、総合評価で３（不良）とされるものが平成 24 年度のものが全体の 94％で、平成 25 年度のものが 91％を占めています。ほとんどが樹勢不良と判断されることになりますが、去年と同様に右岸と左岸には樹勢の違いが見られます。

「総合評価値」だけでは判断が付きにくいですが、平成 24 年度、25 年度とも総合評価値３の内容を詳細に見てみると「総合評価３の内訳」のように右岸の方がやや状態は良いようです。

左岸と右岸の差は去年と同じ状況ですが、年度別にみてみると左岸・右岸とも平均の数値が少し上がり悪い方向に進んでいるように見えます。大きな差ではないのではっきりしませんが、調査の際の実感とも一致します。調査時期の９月と７月の差から考えれば、むしろ少し良く見えて当然ですから、衰退は進んでいると考えるべきと思います。特に左岸でその傾向が強く出ており、左岸には枯死したもの（総合評価値３には含まれない）が２本、右岸には枯死寸前のもの（総合評価値３には含まれない）が１本ありました。

表８　第１ブロックの調査結果集計表

平成24年調査(12.09.22)								
	左岸(上水北側)				右岸(上水南側)			
総合評価値	1	2	3	4	1	2	3	4
本数	0	0	56	2	0	4	54	1
総合評価3の内訳	合計点数12～20		合計点数21～28		合計点数12～20		合計点数21～28	
対象本数	33		23		42		12	
評価点合計	1064				918			
評価点平均	20.075				17.654			
(平成24年度の総合評価3とされたものについて集計)								

平成25年調査(13.07.20)								
	左岸(上水北側)				右岸(上水南側)			
総合評価値	1	2	3	4	1	2	3	4
本数	0	2	54	1	0	1	56	2
総合評価3の内訳	合計点数12～20		合計点数21～28		合計点数12～20		合計点数21～28	
対象本数	29		24		41		11	
評価点合計	1102				929			
評価点平均	20.792				17.865			
(平成24年度及び平成25年度とも総合評価3とされたものについて集計)								

去年の記載で「右岸は道路を隔てたビル群が日照の主な阻害原因であり、左岸においては上水際に生育したケヤキが日照の主な阻害要因であるからだと思われます。南側のビル群より南側のケヤキ群の方がサクラにより近いだけでなく、途切れなく連続して存在するためにケヤキ群の方がより大きくサクラの樹勢に影響を与えています。サクラを大事にするなら、やはりケヤキ群の抑制が重要です。」としておりますが、状況としてはまったく同様です。

植栽地には、一部、自生木を伐採してあるような場所も見受けられますから、今後とも皆さんの自治体などへの働きかけが重要です。

毎回書きますが、とにかくサクラには日照が大事ですから、エリアごとでかまいませんので、ことあるごとに植栽地のサクラ以外の高木の伐採撤去を促すことが大事だと思います。

皆さんの奮闘を期待し応援したいと思います。

◎第２ブロック　担当樹木医　美濃又　哲男

第２ブロックの調査本数は、玉川上水の左岸(北側)で６９本、右岸(南側)で７２本、合計１４１本であった。樹種別に調査結果にもとづく評価ランクを表９に示す。

評価ランク１のものは２本であったが、これはいずれも平成 22 年に補植された苗木、小金井のヤマザクラと北上のヤマザクラであった。

評価ランク２のものが４７本、評価ランク３のものが８９本であった。評価ランク３のものが最もおおくなっていたが、このうち９本のものは合計点数が２１以上であり、特に生育状態に問題があるといえる。これらに該当するのは、以下の９本である。

左岸(北側)　カスミザクラ　No.205、No.269、オオシマ系 No.252

右岸(南側)　ヤマザクラ No.867、No.877、No.904、No.906、No.923、No.955

このうち 252 番、269 番、906 番については、昨年の調査結果では１６～１８点の範囲であり、昨年に比べ衰退しているものといえる。

また評価ランク４と既に回復が困難な状態にあるものが３本（No.870、No.878、No.938）見られた。いずれも右岸(南側)のヤマザクラであった。このうち No.938 については、昨年の調査結果では 16 点であり、急激に衰退するものとなっていた。

このように特に生育状態が悪いものは玉川上水の右岸(南側)で多くなっており、日当たりが良いことによって乾燥ストレスが大きくなっているのが、その要因と推定される。

その他の特記事項としては、次の２点が観察された。

１）自生する樹木が伐採された場所が何ヶ所かあり、その周辺では日照条件が改善され、新しい枝が伸びる空間が得られるようになっている。ただし、その反面今までは樹木によって遮られていた直射日光がサクラに当たるようになっており、そのため葉が小型化したり、萎縮しているものが見られた。ヤマザクラについては高温乾燥に弱いことから、今後このような衰退傾向が更に進むことが懸念される。

２）No.939 のソメイヨシノはナラタケ病によって枯死し、昨年 10 月に伐採されていた。ナラタケ病は伝染力の強い病害であり、土の中にはまだ病原菌が残っている危険性が高いので、今後周囲に感染が拡がらないか観察を続ける必要がある。

表９　第２ブロック調査結果　集計表

第2ブロック全体　（本）

樹　種	総合評価ランク1	総合評価ランク2	総合評価ランク3	評価ランク3の内訳		総合評価ランク4	小計
				合計点数21未満	合計点数21以上		
ヤマザクラ	2	23	41	34	7	3	69
カスミザクラ		11	13	12	1		24
オオシマ系		11	31	30	1		42
ヤマ×オオシマ		1	1	1			2
ソメイヨシノ		1	2				3
その他			1				1
	2	47	89	77	9	3	141

玉川上水　左岸（北側）　（本）

樹　種	総合評価ランク1	総合評価ランク2	総合評価ランク3	評価ランク3の内訳		総合評価ランク4	小計
				合計点数21未満	合計点数21以上		
ヤマザクラ	1	6	8	8			15
カスミザクラ		11	13	12	1		24
オオシマ系		9	21	20	1		30
ヤマ×オオシマ							0
ソメイヨシノ			2				2
その他			1				1
	1	26	45	40	2	0	72

玉川上水　右岸（南側　（本）

樹　種	総合評価ランク1	総合評価ランク2	総合評価ランク3	評価ランク3の内訳		総合評価ランク4	小計
				合計点数21未満	合計点数21以上		
ヤマザクラ	1	17	33	26	7	3	54
カスミザクラ							0
オオシマ系		2	10	10			12
ヤマ×オオシマ		1	1	1			2
ソメイヨシノ		1					1
その他							0
	1	21	44	37	7	3	69

◎第３ブロック　担当樹木医　　松岡弘樹

①　玉川上水の左岸(北側)

・サクラの生育環境は前年と変わらず、上水側の樹木の被圧による日照不足と五日市街道側の根系伸長制限に変化はなく、不良生育環境の中、枝葉の密度・葉の小型化が多く見られ、全般的に樹勢衰退が進行しているものと思われる。

・左岸のサクラは桜並木の骨格を形成している重要木であるにもかかわらず、直ちに樹勢回復のための再生対策を要する総合評価ランク３が７５．４%を占め、早急な樹勢回復が待たれていることから、毎木ごとの樹勢回復策を実行しなければならない。

特にランク３の中でも、枝葉の枯れ、主幹の腐朽により樹勢衰退が進行しているもの（下記に示す）が見受けられるため、観察を継続し適切な樹勢回復策を講ずる必要がある。

樹勢衰退顕著＝（樹勢衰退が進行しているサクラ）

No.290（全体に枯れ枝・幹腐朽）　　No.298（樹形崩壊、幹腐朽）

No.305（全体に枯れ枝、幹腐朽大）　　No.327（全体に枯れ枝、幹腐朽）

②　玉川上水の右岸(南側)

・上水の南面であるため、日照障害が少なく、総合評価ランク３が４７．８％と減るが、左岸と同様に毎木ごとの樹勢回復を実行する必要がある。

また、樹勢衰退が進行しているものを下記に示す。

No.771（幹腐朽大）　　No.792（全体に枯れ枝）

No.813（全体に枯れ枝）　　No.835　（全体に枯れ枝）

③　総括一提言

・衰退度に対応した樹勢回復策に実施

（既存サクラの衰退度に対応した樹勢回復策の実行）

・植栽環境の定期的整備

（補植若木の生育環境の定期的整備の実行

・名勝　小金井桜育成保全のための官民協働活動

（名勝小金井桜の会の活動に対応する管理機関の適切な管理業務要請）

◎第４ブロック　担当樹木医　新井孝次朗

①　総括

玉川上水の南側、北側共に人の踏圧害や施設による根への障害がある。

玉川上水に自生した樹木を伐採したことによる弊害が出ている。特に北側は被圧によってさくらの枝葉のなくなっており、幹や大枝に日光が直接当たり、日焼けを起こした結果衰弱している個体が多く発生している。今後も衰弱が進むと思われるが、胴吹やヒコバエを萌芽させて生き残ろうとしている個体も見られる。

なお、前年に比べコスカシバによる害虫被害が減少していた。

②　左岸（玉川上水の北側）

現在は上水に自生する樹木の撤去により、日当たり良好になっており、サクラにとっては好条件になったように思える。しかし実際には、これまで樹木によって遮られていた日光が直接幹や大枝に当たるようになっており、これを遮るための新たな枝葉も伸びておらず、そのため日焼けを起こし、枯死した大枝や幹が増えており、衰弱している。一

方新植の苗木については、日当たり良好になって良い状態で生育している。

③　右岸（玉川上水の南側）

南側で日当たりは良いのであるが、左岸同様上水側の樹木によって被圧を受け南側に枝葉を伸ばし片枝になっている。その被圧された部分には枝葉がなく、急に日が当たり日焼けを起こし左岸ほどではないが衰弱し続けている個体も多くある。歩道と上水の間に植栽されている桜は左岸ほど弱ってはいないが、歩道と車道の間に植栽されている桜は非常に弱っていて、今後の観察が必要である。

④　対策

既存の桜のランク４は回復に時間がかかり過ぎる、その間の倒木や大枝折れの危険が予測されるので早急に対策をする必要があるようである。ランク３は様子をみて、回復傾向にある場合は危険な要因を除き回復させ、回復の見込みがなく、ランク４へ移行するようであれば撤去もやむなしと思われる。

定期的に上水沿いの自生樹木を撤去すること。コスカシバによる樹木の衰退が見られるので交信錯乱材（スカシバコン）等の殺虫剤以外の使用による駆除を行うこと。

今後、胴吹枝葉はそのままにしておくこと。枯枝が通行人に害を与えそうな支障枝は剪定すること。ヒコバエは樹冠部を観て、ほとんど枝葉がみうけられないときには、ヒコバエによる株立ち再生を考慮すること。胴吹もヒコバエも見受けられない衰弱した個体は観察を続け植替えも考慮すること。

◎第５ブロック　担当樹木医　安東 信

１）調査の結果

	２０１３年	２０１２年	２０１１年
評価ランク　１	０本	０本	
評価ランク　２	８本（注１）	３本	
評価ランク　３	７１本	８２本	
評価ランク　４	１１本	８本	
新たな枯損木	３本	４本？	
		（他の３本は 2011 年枯？）	
合計：	９３本	９７本？	１００本

昨年調査時以降に腐朽枝・キノコ等を取り除いて、見かけ上ランクが上がったもの（注１）もあるが、これらの木も含め樹勢は総じて衰退している。

第５ブロックの今年の新たな枯損木は３本で、昨年の調査データから推察するに、２０１２年に４本・２０１１年に３本の枯損が発生したと思われる。このように年々３％程度が新たに枯れて行けば、３０数年で全てが更新されることになり、短命といわれるソメイヨシノに比べても短命過ぎる感がある。

衰退の原因の主なものとして、調査のたびに指摘されている　①周辺木の被圧による、日光照射の偏りから来る樹形の変形と日射量不足による成長阻害　②右岸(南岸)に顕著な根の踏圧害　③ナラタケモドキ等のキノコによる衰退があげられる。

①に関して１、２の被圧木伐採等の試行が見られるが、②③については改善の効果はあがっておらず、去年までの悪化状況が進行中と見受けられる。

２）提案

(ｉ)昨今、上水内側で成長するケヤキの高木が倒れ道路交通に被害をもたらした事例を検証することで、水位の高さから根を深く伸ばすことが出来ない樹木が、ある程度以上の高さと幅を持った場合(大きな風圧を受けることになる)の危険性が計算されると考えられる。

その結果をもとにして、伸びすぎた上水内の高木を低く仕立てて行くことで、それらの木に隣接するサクラとの共存が諮れないものか、早急に協議し、実行に移すべきと考える。

(ii)一本一本に独自の個性を持つヤマザクラは、そのことによりソメイヨシノとは一線を画す。従って毎木調査票に花の色・新芽の色・その他を加えることで名勝・小金井桜の個性化が諮れ、また切り株から伸びた一本のヒコバエも、遺伝子の継承として、それを育てる価値を見いだせるのではないかと考える。

(iii) 枯損木が梶野橋付近に多いところから、ナラタケ系のキノコ害が予想される。秋に掛けてここら一帯の注意深い観察が必要と考える。

４．２　樹種別の調査結果

主な樹種について、樹木の形状(幹周*1)別に今回の総合評価結果と昨年の総合評価結果を集計した。なお総合評価ランク３については、内訳として合計点数が２１点未満と２１点以上のものの本数を示した。

*1) 幹周については、第１ブロックのみ２０１２年に、他の４ブロックは２０１３年に測定した。

（１）ヤマザクラ

ヤマザクラの調査本数は４６６本であり、昨年の４２９本に比べ３７本増えている。これは補植されたものが調査木に加わったことによる。補植木は幹周５０ｃｍ未満のものであり、総合評価はランク１のものが大部分を占めていた。自生樹木の伐採によって日照条件が改善されたこともあって、植栽後の活着は順調であり、植栽後枯損したものや生育不良のものはわずかであった。

表 10　樹種別・形状別の集計表　ヤマザクラ　　（２０１３年）

合計本数　　（本）

樹木の形状（幹周）		総合評価ランク1	総合評価ランク2	総合評価ランク3	評価ランク3の内訳		総合評価ランク4	小計
					合計点数21未満	合計点数21以上		
	50cm未満	79	28	7	7			114
50cm以上	100cm未満	2	16	49	39	10	2	69
100cm以上	150cm未満		30	92	68	24	9	131
150cm以上	200cm未満		35	55	46	9	6	96
200cm以上	250cm未満		6	24	16	8	1	31
250cm以上			3	21	17	4	1	25
小計		81	118	248	193	55	19	466

玉川上水の北側　　（本）

樹木の形状（幹周）		総合評価ランク1	総合評価ランク2	総合評価ランク3	評価ランク3の内訳		総合評価ランク4	小計
					合計点数21未満	合計点数21以上		
	50cm未満	45	20	4	4			69
50cm以上	100cm未満	1	9	27	19	8	1	38
100cm以上	150cm未満		7	39	28	11	5	51
150cm以上	200cm未満		4	10	7	3		14
200cm以上	250cm未満		1	13	9	4	1	15
250cm以上			3	18	14	4		21
小計		46	44	111	81	30	7	208

玉川上水の南側　　（本）

樹木の形状（幹周）		総合評価ランク1	総合評価ランク2	総合評価ランク3	評価ランク3の内訳		総合評価ランク4	小計
					合計点数21未満	合計点数21以上		
	50cm未満	34	8	3	3			45
50cm以上	100cm未満	1	7	22	20	2	1	31
100cm以上	150cm未満		23	53	40	13	4	80
150cm以上	200cm未満		31	45	39	6	6	82
200cm以上	250cm未満		5	11	7	4		16
250cm以上				3	3		1	4
小計		35	74	137	112	25	12	258

一方、生育不良が著しく回復が困難と思われる評価ランク４のものが１９本、また生育不良と評価される評価ランク３のうち、合計点数が２１点以上と特に生育状態が悪いものが５５本見られ、合計の本数は７４本であった。合計本数は昨年の調査結果とほぼ同数であったが、これらについては今後の生育状態の推移に注意が必要であるといえる。

特に、この中には幹周１５０ｃｍを超える大経木が２９本含まれており、今後の経過について注視する必要がある。

表 11　樹種別・形状別の集計表　ヤマザクラ　　（２０１２年）

合計本数　　（本）

樹木の形状（幹周）		総合評価ランク1	総合評価ランク2	総合評価ランク3	評価ランク3の内訳		総合評価ランク4	小計
					合計点数21未満	合計点数21以上		
	50cm未満	9	60	11	11			80
50cm以上	100cm未満	1	11	52	35	17	4	68
100cm以上	150cm未満	3	24	95	75	20	9	131
150cm以上	200cm未満		37	57	47	10	3	97
200cm以上	250cm未満		4	25	18	7	2	31
250cm以上			2	22	19	3	1	25
小計		13	138	262	205	57	19	432

玉川上水の北側　　（本）

樹木の形状（幹周）		総合評価ランク1	総合評価ランク2	総合評価ランク3	評価ランク3の内訳		総合評価ランク4	小計
					合計点数21未満	合計点数21以上		
	50cm未満	6	35	5	5			46
50cm以上	100cm未満		5	29	17	12	3	37
100cm以上	150cm未満	2	3	41	34	7	5	51
150cm以上	200cm未満		1	12	8	4	1	14
200cm以上	250cm未満			13	9	4	2	15
250cm以上			2	19	16	3		21
小計		8	46	119	89	30	11	184

玉川上水の南側　　（本）

樹木の形状（幹周）		総合評価ランク1	総合評価ランク2	総合評価ランク3	評価ランク3の内訳		総合評価ランク4	小計
					合計点数21未満	合計点数21以上		
	50cm未満	3	25	6	6			34
50cm以上	100cm未満	1	6	23	18	5	1	31
100cm以上	150cm未満	1	21	54	41	13	4	80
150cm以上	200cm未満		36	45	39	6	2	83
200cm以上	250cm未満		4	12	9	3		16
250cm以上				3	3		1	4
小計		5	92	143	116	27	8	248

（２）オオヤマザクラ

オオヤマザクラは玉川上水の南側に１１本見られた。昨年の評価はいずれもランク３のものであったが、今回はランク１のものが２本、ランク２のものが３本見られ、昨年に比べ生育状態は良化しているといえる。

但しランク３からランク１となってものについては、評価結果の変化が大きいことから調査時の誤りやデータ入力ミスなどの可能性も考えられるものであり、再度確認することが望ましいといえる。

表 12　樹種別・形状別の集計表　オオヤマザクラ　　（２０１３年）

合計本数＝玉川上水の南側　　（本）

樹木の形状（幹周）		総合評価ランク1	総合評価ランク2	総合評価ランク3	評価ランク3の内訳		総合評価ランク4	小計
					合計点数21未満	合計点数21以上		
	50cm未満							0
50cm以上	100cm未満	2	3	6	6			11
100cm以上	150cm未満							0
150cm以上	200cm未満							0
200cm以上	250cm未満							0
250cm以上								0
小計		2	3	6	6	0	0	11

表 13　樹種別・形状別の集計表　オオヤマザクラ　　（２０１２年）

合計本数＝玉川上水の南側　　（本）

樹木の形状（幹周）		総合評価ランク1	総合評価ランク2	総合評価ランク3	評価ランク3の内訳		総合評価ランク4	小計
					合計点数21未満	合計点数21以上		
	50cm未満							0
50cm以上	100cm未満			11	5	6		11
100cm以上	150cm未満							0
150cm以上	200cm未満							0
200cm以上	250cm未満							0
250cm以上								0
小計		0	0	11	5	6	0	11

（3）カスミザクラ

カスミザクラの調査本数は５５本であった。このうち評価ランク３のものが３０本と大半を占めていた。このうち、合計点数は２１点未満のものが２３本であり、生育状態が特に悪い２１点以上ものは７本と比較的少なかった。ただし、昨年の調査結果では３本であり、今回の調査では４本増えていた。また、回復困難と評価されるランク４のものは２本であり、これら９本については、今後の生育状態の推移に注意が必要といえる。

表 14　樹種別・形状別の集計表　カスミザクラ　　（２０１３年）

合計本数　　（本）

樹木の形状（幹周）		総合評価ランク1	総合評価ランク2	総合評価ランク3	評価ランク3の内訳		総合評価ランク4	小計
					合計点数21未満	合計点数21以上		
	50cm未満							0
50cm以上	100cm未満		8	9	8	1		17
100cm以上	150cm未満		7	16	11	5	1	24
150cm以上	200cm未満		7	5	4	1	1	13
200cm以上	250cm未満		1					1
250cm以上								0
小計		0	23	30	23	7	2	55

玉川上水の北側　　（本）

樹木の形状（幹周）		総合評価ランク1	総合評価ランク2	総合評価ランク3	評価ランク3の内訳		総合評価ランク4	小計
					合計点数21未満	合計点数21以上		
	50cm未満							0
50cm以上	100cm未満		5	8	7	1		13
100cm以上	150cm未満		6	10	7	3	1	17
150cm以上	200cm未満		5	3	3			8
200cm以上	250cm未満		1					1
250cm以上								0
小計		0	17	21	17	4	1	39

玉川上水の南側　　（本）

樹木の形状（幹周）		総合評価ランク1	総合評価ランク2	総合評価ランク3	評価ランク3の内訳		総合評価ランク4	小計
					合計点数21未満	合計点数21以上		
	50cm未満							0
50cm以上	100cm未満		3	1	1			4
100cm以上	150cm未満		1	6	4	2		7
150cm以上	200cm未満		2	2	1	1	1	5
200cm以上	250cm未満							0
250cm以上								0
小計		0	6	9	6	3	1	16

表 15　樹種別・形状別の集計表　カスミザクラ　　（２０１２年）

合計本数　　（本）

樹木の形状（幹周）		総合評価ランク1	総合評価ランク2	総合評価ランク3	評価ランク3の内訳		総合評価ランク4	小計
					合計点数21未満	合計点数21以上		
	50cm未満							0
50cm以上	100cm未満	1	5	10	10		1	17
100cm以上	150cm未満		6	17	15	2	1	24
150cm以上	200cm未満	1	2	9	8	1	1	13
200cm以上	250cm未満			1				1
250cm以上								0
小計		2	13	37	33	3	3	55

玉川上水の北側　　（本）

樹木の形状（幹周）		総合評価ランク1	総合評価ランク2	総合評価ランク3	評価ランク3の内訳		総合評価ランク4	小計
					合計点数21未満	合計点数21以上		
	50cm未満							0
50cm以上	100cm未満	1	3	8	8		1	13
100cm以上	150cm未満		6	10	9	1	1	17
150cm以上	200cm未満	1	2	5	5			8
200cm以上	250cm未満			1				1
250cm以上								0
小計		2	11	24	22	1	2	39

玉川上水の南側　　（本）

樹木の形状（幹周）		総合評価ランク1	総合評価ランク2	総合評価ランク3	評価ランク3の内訳		総合評価ランク4	小計
					合計点数21未満	合計点数21以上		
	50cm未満							0
50cm以上	100cm未満		2	2	2			4
100cm以上	150cm未満			7	6	1		7
150cm以上	200cm未満			4	3	1	1	5
200cm以上	250cm未満							0
250cm以上								0
小計		0	2	13	11	2	1	16

（4）オオシマザクラ系

オオシマザクラ系の調査本数は１１６本であった。このうち、評価ランク３となったものが、８３本と大半を占めており、うち１５本は合計点数が２１点以上であり、今後の生育状態には注意が必要であるといえる。

表 16　樹種別・形状別の集計表　オオシマザクラ系　　（２０１３年）

合計本数　　（本）

樹木の形状（幹周）		総合評価ランク1	総合評価ランク2	総合評価ランク3	評価ランク3の内訳		総合評価ランク4	小計
					合計点数21未満	合計点数21以上		
	50cm未満		1					1
50cm以上	100cm未満		8	34	26	8		42
100cm以上	150cm未満		11	40	34	6		51
150cm以上	200cm未満	3	8	9	8	1		20
200cm以上	250cm未満	0	2	0	0			2
250cm以上			0					0
小計		3	30	83	68	15	0	116

玉川上水の北側　　（本）

樹木の形状（幹周）		総合評価ランク1	総合評価ランク2	総合評価ランク3	評価ランク3の内訳		総合評価ランク4	小計
					合計点数21未満	合計点数21以上		
	50cm未満		1					1
50cm以上	100cm未満		8	29	21	8		37
100cm以上	150cm未満		6	24	19	5		30
150cm以上	200cm未満	1	2	6	5	1		9
200cm以上	250cm未満							0
250cm以上								0
小計		1	17	59	45	14	0	77

玉川上水の南側　　（本）

樹木の形状（幹周）		総合評価ランク1	総合評価ランク2	総合評価ランク3	評価ランク3の内訳		総合評価ランク4	小計
					合計点数21未満	合計点数21以上		
	50cm未満							0
50cm以上	100cm未満			5	5			5
100cm以上	150cm未満		5	16	15	1		21
150cm以上	200cm未満	2	6	3	3			11
200cm以上	250cm未満		2					2
250cm以上								0
小計		2	13	24	23	1	0	39

表 17　樹種別・形状別の集計表　オオシマザクラ系　　（２０１２年）

合計本数　　（本）

樹木の形状（幹周）		総合評価ランク1	総合評価ランク2	総合評価ランク3	評価ランク3の内訳		総合評価ランク4	小計
					合計点数21未満	合計点数21以上		
	50cm未満		1					1
50cm以上	100cm未満		8	33	25	8		41
100cm以上	150cm未満	1	14	36	29	7		51
150cm以上	200cm未満		13	8	7	1		21
200cm以上	250cm未満		2					2
250cm以上								0
小計		1	38	77	61	16	0	116

玉川上水の北側　　（本）

樹木の形状（幹周）		総合評価ランク1	総合評価ランク2	総合評価ランク3	評価ランク3の内訳		総合評価ランク4	小計
					合計点数21未満	合計点数21以上		
	50cm未満		1					1
50cm以上	100cm未満		7	29	21	8		36
100cm以上	150cm未満	1	6	23	17	6		30
150cm以上	200cm未満		4	5	4	1		9
200cm以上	250cm未満							0
250cm以上								0
小計		1	18	57	42	15	0	76

玉川上水の南側　　（本）

樹木の形状（幹周）		総合評価ランク1	総合評価ランク2	総合評価ランク3	評価ランク3の内訳		総合評価ランク4	小計
					合計点数21未満	合計点数21以上		
	50cm未満							0
50cm以上	100cm未満		1	4	4			5
100cm以上	150cm未満		8	13	12	1		21
150cm以上	200cm未満		9	3	3			12
200cm以上	250cm未満		2					2
250cm以上								0
小計		0	20	20	19	1	0	40

（５）ヤマザクラとオオシマザクラの雑種

ヤマザクラとオオシマザクラの雑種は１１本見られた。このうち、評価ランク３のものが７本見られたが、６本は合計点数が２１未満であり、特に注意を要するものは少なかった。

表 18　樹種別・形状別の集計表　ヤマザクラとオオシマザクラの雑種　（２０１３年）

合計本数　（本）

樹木の形状（幹周）		総合評価ランク1	総合評価ランク2	総合評価ランク3	評価ランク3の内訳		総合評価ランク4	小計
					合計点数21未満	合計点数21以上		
	50cm未満							0
50cm以上	100cm未満							0
100cm以上	150cm未満		1					1
150cm以上	200cm未満		2	5	4	1		7
200cm以上	250cm未満		1	1	1			2
250cm以上				1	1			1
小計		0	4	7	6	1	0	11

玉川上水の北側　（本）

樹木の形状（幹周）		総合評価ランク1	総合評価ランク2	総合評価ランク3	評価ランク3の内訳		総合評価ランク4	小計
					合計点数21未満	合計点数21以上		
	50cm未満							0
50cm以上	100cm未満							0
100cm以上	150cm未満							0
150cm以上	200cm未満			1	1			1
200cm以上	250cm未満							0
250cm以上				1	1			1
小計		0	0	2	2	0	0	2

玉川上水の南側　（本）

樹木の形状（幹周）		総合評価ランク1	総合評価ランク2	総合評価ランク3	評価ランク3の内訳		総合評価ランク4	小計
					合計点数21未満	合計点数21以上		
	50cm未満							0
50cm以上	100cm未満							0
100cm以上	150cm未満		1					1
150cm以上	200cm未満		2	4	3	1		6
200cm以上	250cm未満		1	1	1			2
250cm以上								0
小計		0	4	5	4	1	0	9

表 19　樹種別・形状別の集計表　ヤマザクラとオオシマザクラの雑種　（２０１２年）

合計本数　（本）

樹木の形状（幹周）		総合評価ランク1	総合評価ランク2	総合評価ランク3	評価ランク3の内訳		総合評価ランク4	小計
					合計点数21未満	合計点数21以上		
	50cm未満							0
50cm以上	100cm未満							0
100cm以上	150cm未満		1					1
150cm以上	200cm未満		2	5	5			7
200cm以上	250cm未満		1	1	1			2
250cm以上				1	1			1
小計		0	4	7	7	0	0	11

玉川上水の北側　（本）

樹木の形状（幹周）		総合評価ランク1	総合評価ランク2	総合評価ランク3	評価ランク3の内訳		総合評価ランク4	小計
					合計点数21未満	合計点数21以上		
	50cm未満							0
50cm以上	100cm未満							0
100cm以上	150cm未満							0
150cm以上	200cm未満			1	1			1
200cm以上	250cm未満							0
250cm以上				1	1			1
小計		0	0	2	2	0	0	2

玉川上水の南側　（本）

樹木の形状（幹周）		総合評価ランク1	総合評価ランク2	総合評価ランク3	評価ランク3の内訳		総合評価ランク4	小計
					合計点数21未満	合計点数21以上		
	50cm未満							0
50cm以上	100cm未満							0
100cm以上	150cm未満		1					1
150cm以上	200cm未満		2	4	4			6
200cm以上	250cm未満		1	1	1			2
250cm以上								0
小計		0	4	5	5	0	0	9

（6）ソメイヨシノ

ソメイヨシノの調査本数は１９本であった。うち１３本は評価ランク３のものであったが、いずれも合計点数は２１未満のものであり、特に注意を要するものではなかった。また、昨年との変化も見られなかった。

表 20　樹種別・形状別の集計表　ソメイヨシノ　　（２０１３年）

合計本数　　（本）

樹木の形状（幹周）		総合評価ランク1	総合評価ランク2	総合評価ランク3	評価ランク3の内訳		総合評価ランク4	小計
					合計点数21未満	合計点数21以上		
	50cm未満		1					1
50cm以上	100cm未満	1		1	1			2
100cm以上	150cm未満		3	3	3			6
150cm以上	200cm未満		1	4	4			5
200cm以上	250cm未満			3	3			3
250cm以上				2	2			2
小計		1	5	13	13	0	0	19

玉川上水の北側　　（本）

樹木の形状（幹周）		総合評価ランク1	総合評価ランク2	総合評価ランク3	評価ランク3の内訳		総合評価ランク4	小計
					合計点数21未満	合計点数21以上		
	50cm未満		1					1
50cm以上	100cm未満	1		1	1			2
100cm以上	150cm未満		2	2	2			4
150cm以上	200cm未満			1	1			1
200cm以上	250cm未満							0
250cm以上								0
小計		1	3	4	4	0	0	8

玉川上水の南側　　（本）

樹木の形状（幹周）		総合評価ランク1	総合評価ランク2	総合評価ランク3	評価ランク3の内訳		総合評価ランク4	小計
					合計点数21未満	合計点数21以上		
	50cm未満							0
50cm以上	100cm未満							0
100cm以上	150cm未満		1	1	1			2
150cm以上	200cm未満		1	3	3			4
200cm以上	250cm未満			3	3			3
250cm以上				2	2			2
小計		0	2	9	9	0	0	11

表 21　樹種別・形状別の集計表　ソメイヨシノ　　（２０１２年）

合計本数　　（本）

樹木の形状（幹周）		総合評価ランク1	総合評価ランク2	総合評価ランク3	評価ランク3の内訳		総合評価ランク4	小計
					合計点数21未満	合計点数21以上		
	50cm未満			1	1			1
50cm以上	100cm未満		1	1	1			2
100cm以上	150cm未満		2	4	4			6
150cm以上	200cm未満		2	3	3			5
200cm以上	250cm未満			3	2	1		3
250cm以上				2	2			2
小計		0	5	14	13	1	0	19

玉川上水の北側　　（本）

樹木の形状（幹周）		総合評価ランク1	総合評価ランク2	総合評価ランク3	評価ランク3の内訳		総合評価ランク4	小計
					合計点数21未満	合計点数21以上		
	50cm未満			1	1			1
50cm以上	100cm未満		1	1	1			2
100cm以上	150cm未満		1	3	3			4
150cm以上	200cm未満		1					1
200cm以上	250cm未満							0
250cm以上								0
小計		0	3	5	5	0	0	8

玉川上水の南側　　（本）

樹木の形状（幹周）		総合評価ランク1	総合評価ランク2	総合評価ランク3	評価ランク3の内訳		総合評価ランク4	小計
					合計点数21未満	合計点数21以上		
	50cm未満							0
50cm以上	100cm未満							0
100cm以上	150cm未満		1	1	1			2
150cm以上	200cm未満		1	3	3			4
200cm以上	250cm未満			3	2	1		3
250cm以上				2	2			2
小計		0	2	9	8	1	0	11

４．３　名勝小金井(サクラ)現況報告書(平成７年３月)との比較検討

平成７年３月に東京都教育委員会による「名勝小金井（サクラ）現況調査報告書」が出されている。報告書では小川水衛所跡から境橋までの名勝指定区間のサクラ毎木調査が行われており、計１，１２０本の調査結果が示されている(調査自体は平成５年に実施されている)。

このうち、我々名勝小金井桜の会が平成１４年から実施している樹勢調査の調査範囲には８０７本のさくらが生育しており、今回、平成５年の調査結果と、今年（及び最近）の調査結果を比較検討した。

（１）枯損木数と枯損率

平成７年の報告書(平成５年データ)と今年のデータを照合することによって、この２０年間に枯損、伐採などによって失われたサクラの本数を算出すべく検討した。その検討経過と結果を表２２にまとめて示した。

同様の検討は従来から行われてきたが、基準となるべき平成５年のデータの中に番号標識の付されていない「欠番木」２２本(うち１本は調査時点で枯死判定)が含まれており、これらが個別にどの木を指すのかの特定が困難なため、検討が曖昧なままになってきた。

今回、平成５年調査からちょうど２０年の節目に当たることもあり、従来の樹勢調査データも参考にしてできるだけ明確化すべく再検討した結果、状況から判断して当該欠番木は、５年前(平成２０年)の第７次樹勢調査時点で１５本、今年は１３本残存していると推定した。

これを基に算出すると２０年間に失われた枯損木は全体で２３０本となっており、枯損率は２９％であった。枯損率は玉川上水の左岸(北側)では２３％、右岸(南側)では３３％となっており、右岸(南側)の枯損率がやや高い結果となった。また直近５年間の枯損率は９％で、それ以前の１５年間の１９．５％(５年間の平均５％弱)と比較するとかなり上がっており、枯死が加速している状況にある。

樹種別に見ると、ヤマザクラが１２２本と最も多くのもが枯れており、カスミザクラが６４本、オオシマザクラ系が２１本となっていた。枯損率ではオオヤマザクラ、カスミザクラが５４％と半数以上のものが枯れているのに対して、ヤマザクラは２５％と相対的には少ないものであった。またヤマザクラの枯損率は樹木形状にかかわらず２５％前後となっており、枯損したものは大経木に集中することはなく、小径木でも同じ割合で枯損していることが分かる。

表 22　平成 5 年都現況調査から平成 25 年までの調査対象木の推移と枯損木数・枯損率(名勝小金井桜の会樹勢調査区間)

表中数値の単位は「本」

	1993(H5)都教育庁調査 (1995. 3月報告)							2008(H20) 第7次樹勢調査								2009～2013(H25)間の推移					2013(H25)第12次調査
	登録木			欠番木			生存木計	登録木		欠番木(*1)		生存木計	追加・補植(*2)			生存木計	枯損木		新規補植		H25生存木計	H25生存木計
	原登録	うち枯損木	生存木	記載数	うち枯損木	生存木	(1)	うち枯損木	生存木	うち枯損木	生存木	(1)	記載数	うち欠損木	生存木	(2)	登録・欠番木	追・補木	モデル区間	区間外	(算定値)(*3)	(実測値)
	①	②	③=①-②	④	⑤	⑥=④-⑤	③+⑥	⑦	⑧=①-⑦	⑨	⑩=④-⑨	⑧+⑩	⑪	⑫	⑬=⑪-⑫	⑭=⑧+⑩+⑬	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲=⑭-⑮⑯+⑰⑱	
1ブロック【喜平橋～茜屋橋】																						
左岸	80	1	79	0	0	0	79	18	62	0	0	62	1	0	1	63	6				57	57
右岸	58	0	58	18	0	18	76	9	49	4	14	63	0	0	0	63	4				59	59
計	138	1	137	18	0	18	155	27	111	4	14	125	1	0	1	126	10				116	116
2ブロック【茜屋橋～小金井橋】																						
左岸	94	3	91	0		0	91	17	77		0	77	1	0	1	78	7			1	72	72
右岸	95	1	94	0		0	94	20	75		0	75	1	1	0	75	8			1	68	69
計	189	4	185	0		0	185	37	152		0	152	2	1	1	153	15			2	140	141
3ブロック【小金井橋～新小金井橋】																						
左岸	55	0	55	0	0	0	55	4	51	0	0	51	12	0	12	63	3	1		1	60	60
右岸	102	1	101	4	1	3	104	34	68	3	1	69	5	1	4	73	9	0		1	65	66
計	157	1	156	4	1	3	159	38	119	3	1	120	17	1	16	136	12	1		2	125	126
4ブロック【新小金井橋～関野橋】																						
左岸	82	0	82	0		0	82	11	71		0	71	1	1	0	71	12		60-2(枯損)		117	117
右岸	116	2	114	0		0	114	36	80		0	80	1	1	0	80	12		35		103	102
計	198	2	196	0		0	196	47	151		0	151	2	2	0	151	24		93		220	219
5ブロック【関野橋～梶野橋・桜堤歩道橋】																						
左岸	57	1	56	0		0	56	8	49		0	49	0		0	49	4				45	45
右岸	58	2	56	0		0	56	5	53		0	53	0		0	53	8				45	45
計	115	3	112	0		0	112	13	102		0	102	0		0	102	12				90	90
全ブロック計																						
左岸	368	5	363	0	0	0	363	58	310	0	0	310	15	1	14	324	32	1	58	2	351	351
右岸	429	6	423	22	1	21	444	104	325	7	15	340	7	3	4	344	41	0	35	2	340	341
合計	797	11	786	22	1	21	807	162	635	7	15	650	22	4	18	668	73	1	93	4	691	692

(*1) 1ブロック右岸:974-1、998-1～1011-1の14本をH5調査の欠番木と見做した(4本は枯損木に計上)。 3ブロック右岸:791-1はH5調査の欠番2と認識(残りの欠番木3本は枯損木に計上)
(*2) 記載数の内訳は、1BK:168-A 2BK:仮271-1、欠番-1 3BK:324-1、325-1、H15補植10本(299-1～311-1)、H19補植5本(北上里帰り) 4BK:欠番2本
(*3) この欄は、H20第7次樹勢調査の生存木計(2)から、その後の変化を加味してH25の生存木を計算した「算定値」

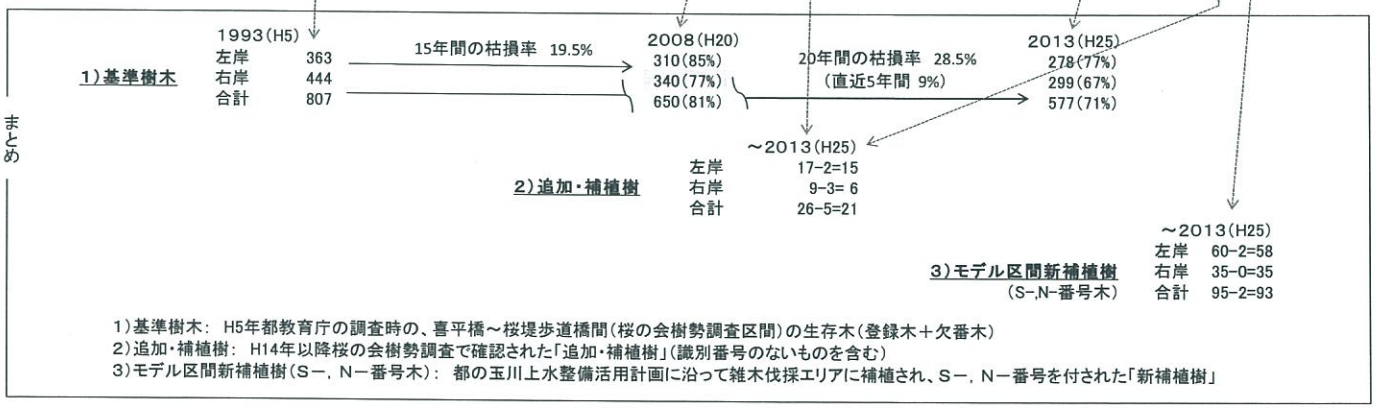


表２３　枯死または伐採された桜樹一覧（平成２１～２５年）

H21年度(2009)

通番	ブロック	樹番号	樹種	総合評価* の推移 21年	20年	19年	18年	17年	16年	15年	14年
1	Ⅰ	166	ヤマザクラ	×	△	△	△	○	○		
2		999-1		×	▲	△	○	△	△		
3	Ⅱ	245	カスミザクラ	×	▲	△	○	○	○	○	○
4		934	カスミザクラ	×	▲	△	△	○	○	○	○
5		951	オオシマ系	×	▲	▲	▲	▲	▲	△	○
6	Ⅲ	304	オオシマ系	×	▲	○	○	▲	○	△	○
7		793	ヤマザクラ	×	▲	▲	▲	▲	▲	△	▲
8	Ⅳ	353	ヤマザクラ	×	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
9		732	カスミザクラ	×	▲	▲	▲	△	○	○	○
10		763	カスミザクラ	×	▲	▲	▲	▲	▲	△	△

注　総合評価　○:良さそう　△:少し弱っている、▲:弱っている　×:枯死又は伐採済

H22年度(2010)

通番	ブロック	樹番号	樹種	総合評価* の推移 22年	21年	20年	19年	18年	備考
1	Ⅰ	109	ヤマザクラ	×	▲	△	△	△	
2		974-1	?	×	▲	▲	○	○	
3	Ⅱ	195	カスミザクラ	×	▲	▲	△	○	
4		235	カスミザクラ	×	▲	▲	▲	△	
5		924	ヤマザクラ	×	▲	▲	▲	▲	
6		949	ヤマザクラ	×	▲	▲	▲	▲	
7	Ⅲ	283	ヤマザクラ	×	▲	▲	▲	▲	
8		324	ヤマザクラ	×	△	△	○	○	
9		807	カスミザクラ	×	○	○	○	○	風害
10		860	ヤマザクラ	×	▲	○	○	○	
11	Ⅳ	369	オオヤマザクラ	×	▲	▲	▲	▲	
12		398	ヤマザクラ	×	▲	△	△	△	
13		407	カスミザクラ	×	▲	○	○	○	
14		717	カスミザクラ	×	△	○	△	△	
15		724	カスミザクラ	×	▲	△	△	○	
16	Ⅴ	601	ヤマザクラ	×	△	○	△	△	
17		602	ヤマザクラ	×	△	△	△	○	

H23年度(2011)

通番	ブロック	樹番号	樹種	総合評価* の推移 23年	22年	21年	20年	19年	18年	備考
1	Ⅰ	132	ヤマザクラ	×	○	○	○	○	○	
2		139	ヤマザクラ	×	△	○	○	○	○	
3		980	ヤマザクラ	×	▲	△	△	▲	▲	
4	Ⅱ	233	ヤマザクラ	×	△	△	△	△	▲	
5	Ⅲ	324-1	?	×	○	○	○	○	○	
6		788	カスミザクラ	×	▲	△	△	○	○	
7		790	カスミザクラ	×	▲	△	△	○	○	
8		791	ヤマザクラ	×	▲	▲	△	△	△	
9	Ⅳ	373	オオヤマザクラ	×	▲	△	○	○	△	
10		396	ヤマザクラ	×	▲	△	△	○	△	
11		400	オオヤマザクラ	×	▲	△	△	△	○	
12		687	カスミザクラ	×	△	△	△	△	○	
13		694	ヤマザクラ	×	▲	△	△	▲	▲	
14		704	カスミザクラ	×	▲	○	○	△	○	
15		731	ヤマザクラ	×	▲	▲	▲	▲	▲	
16		743	ヤマザクラ	×	▲	▲	△	△	△	
17		745	カスミザクラ	×	▲	○	○	○	○	
18	Ⅴ	593	オオヤマザクラ	×	△	○	○	△	○	

（表２３　続き）

H24年度(2012)

通番	ブロック	樹番号	樹種	総合評価* の推移 24年	23年	22年	21年	20年	19年	備考
1	Ⅰ	992	ヤマザクラ	枯死	▲	▲	△	△	△	
2	Ⅱ	219	ヤマザクラ	伐採	▲	▲	▲	▲	▲	
3		872	ヤマザクラ	枯死	▲	▲	▲	○	○	
4		928	オオシマ系	枯死	▲	▲	▲	△	△	
5	Ⅲ	821	カスミザクラ	伐採	▲	▲	▲	▲	△	
6		828	ヤマザクラ	枯死	▲	▲	△	▲	△	
7		851	ヤマ×オオシマ	伐採	△	△	○	○	○	
8	Ⅳ	397	カスミザクラ	伐採	▲	▲	△	○	○	
9	Ⅴ	416	ヤマザクラ	伐採	▲	▲	▲	▲	▲	
10		449	ヤマザクラ	枯死ナラタケ	▲	△	△	○	○	
11		455	ヤマザクラ	枯死ナラタケ	▲	▲	△	△	○	
12		456	ヤマザクラ	伐採	▲	▲	△	△	○	
13		603	オオシマ系	欠樹	○	○	○	○	○	
14		604	ヤマザクラ	欠樹	△	△	△	△	△	
15		637	ヤマザクラ	欠樹	▲	△	△	△	○	

H25年度(2013)

通番	ブロック	樹番号	樹種	総合評価* の推移 25年	24年*	23年	22年	21年	20年	備考
1	Ⅰ	128	オオシマ系	枯死	26/3	△	△	△	○	
2		160	ヤマザクラ	枯死	32/4	▲	▲	▲	▲	
3	Ⅱ	231	ヤマザクラ	伐採	24/3	△	▲	▲	△	12年12月伐採
4		264	ヤマザクラ	枯死	20/3	▲	▲	▲	▲	13年6月伐採
5		870	ヤマザクラ	枯死?	40/4	▲	▲	▲	▲	
6		939	ソメイヨシノ	枯死	44/4	▲	▲	△	△	12年10月伐採
7	Ⅳ	N-38	ヤマザクラ	不明	4/2					
8		350	オオヤマザクラ	伐採	28/3	▲	△	△	△	
9		N-60	ヤマザクラ	枯死						24年度補植
10		383	カスミザクラ	該当木なし	34/4	▲	△	△	○	
11		384	カスミザクラ	該当木なし	32/4	▲	▲	△	△	
12		388	カスミザクラ	該当木なし	6/2	▲	▲	△	○	
13		740	カスミザクラ	該当木なし	34/4	○	△	○	○	
14		741	ヤマザクラ	該当木なし	40/4	△	▲	△	△	
15	Ⅴ	607	ヤマザクラ	枯死	30/4	▲	△	△	○	
16		620	ヤマザクラ	枯死	44/4	▲	▲	△	△	

注　24年*　　合計点数/総合評価ランク

H21～H25 5ヶ年合計の枯損木数　76本

（２）幹周比較

昨年(第１ブロック)及び今年(他４ブロック)、樹勢調査に合わせ、平成５年都の現況調査時と同様の方法で幹周を全樹木について測定(*)し、データを比較した。

(*)平成５年調査に準じ、複数株立ちの場合は各々の幹周の総和×0.7 を幹周とした。

表２４　幹周分布の変化（Ｈ５都調査～Ｈ２４，２５樹勢調査）

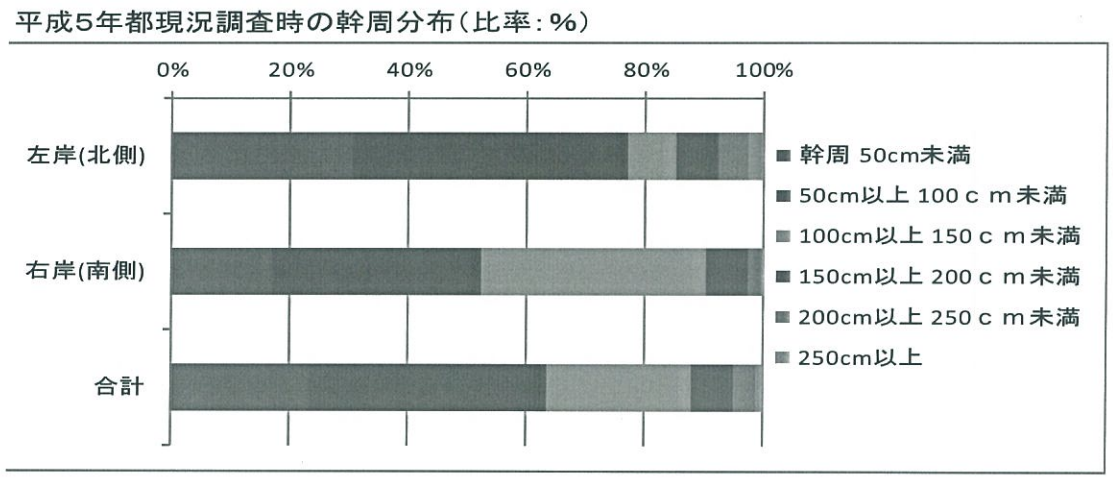
平成5年都現況調査時の幹周分布　（本）

	幹周 50cm未満	50cm以上 100cm未満	100cm以上 150cm未満	150cm以上 200cm未満	200cm以上 250cm未満	250cm以上	小計
左岸(北側)	111	169	29	26	18	9	362
右岸(南側)	76	157	168	32	10	1	444
合計	187	326	197	58	28	10	806

平成5年調査対象木のうち平成25年生存木の幹周分布(幹周測定は24，25年)　（本）

	幹周 50cm未満	50cm以上 100cm未満	100cm以上 150cm未満	150cm以上 200cm未満	200cm以上 250cm未満	250cm以上	小計
左岸(北側)	80	135	18	21	17	8	279
右岸(南側)	46	101	116	27	5	3	298
合計	126	236	134	48	22	11	577

図３　幹周分布の変化（Ｈ５都調査～Ｈ２４，２５樹勢調査）



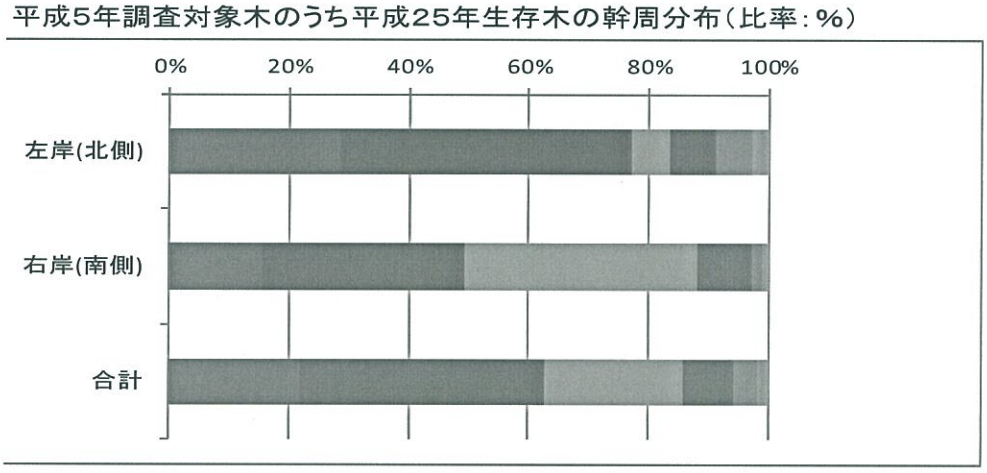


図３に示したとおり、平成５年の都調査対象木のうち現在まで生き残っている桜樹の幹周分布は、殆ど変わらなかった。即ち５ブロック全体としてこの２０年間に枯死・伐採された都調査対象木は、左岸も右岸も幹周の太さ細さに関係なくほぼ一様に枯死しているようである。

（３）古木の生育状態

平成７年の現況調査報告書では、幹周１５０ｃｍ前後からそれ以上のものを大正１３年の名勝指定当時に生育していた可能性が高いものとして、これらを古木として合計１７４本について活力度の調査が行われた。

このうち今回の調査範囲にあるものは９４本であったが、現況調査報告書に示された調査結果と今回の調査結果を照合させて、一覧表にしたものを表２６、表２７に示した。
この表をもとに、古木についての調査結果を表２５にまとめた。

９４本の古木のうち、今回の調査までに枯損、伐採されたものは１８本、残りの７６本は現存していた。このうち総合評価ランク４で回復困難と評価されるものが６本、ランク３のうち合計点数が２１以上のものが１７本見られ、これら合計２３本については今後の生育状態の推移に注意が必要であるといえる。

特に、276 番、412 番、452 番、835 番、864 番、1001 番などについては、昨年の調査結果に比べ今回の調査結果が悪く生育衰退が進んでいることから、今後の経過が懸念される。

表２５　古木９４本に対する調査結果（２０１３）

（本）

	古木の本数	平成25年調査結果　総合評価ランク						現存本数	枯損、伐採木
	（平成7年度現況調査報告書より）	総合評価ランク1	総合評価ランク2	総合評価ランク3	評価ランク3の内訳		総合評価ランク4		
					合計点数21未満	合計点数21以上			
全体の合計本数	94	0	19	51	33	17	6	76	18
左岸(北側)	52	0	10	33	21	11	3	46	6
右岸(南側)	42	0	9	18	12	6	3	30	12

表２６　古木　一覧表　（玉川上水の左岸(北側)）

ブロック	樹木番号	樹種	幹周（cm）		平成25年調査結果		平成24年調査結果	
			平成7年度現況調査報告書より	平成24年測定結果	合計点数	総合ランク	合計点数	総合ランク
第1	119	ウスゲヤマザクラ	270	325	24	3	24	3
第1	166	ヤマザクラ	291	なし				
第2	231	ヤマザクラ	159	なし				
第2	250	ヤマザクラ	144	なし				
第3	276	ヤマザクラ	152	113	28	3	20	3
第3	278	ヤマザクラ	163	126	16	3	16	3
第3	279	ヤマザクラ	225	245	20	3	24	3
第3	280	ヤマザクラ	197	157	20	3	18	3
第3	281	ヤマザクラ	161	863	14	3	14	3
第3	282	ヤマザクラ	160	337	18	3	16	3
第3	283	ヤマザクラ	160	なし				
第3	284	ヤマザクラ	296	406	22	3	22	3
第3	286	ヤマザクラ	188	237	18	3	14	3
第3	290	ヤマザクラ	215	183	24	3	22	3
第3	293	ヤマザクラ	190	270	18	3	14	3
第3	296	ヤマザクラ	180	210	16	3	18	3
第3	306	ヤマザクラ	201	214	38	4	38	4
第3	308	ヤマザクラ	213	230	20	3	30	4
第3	311	ヤマザクラ	203	256	8	2	8	2
第3	314	ヤマザクラ	148	182	18	3	16	3
第3	323	ヤマザクラ	181	221	14	3	14	3
第3	329	ヤマザクラ	203	258	14	3	14	3
第4	334	ヤマザクラ	273	111	38	4	34	4
第4	340	ヤマザクラ	260	160	10	2	28	3
第4	347	ヤマザクラ	164	108	8	2	20	3
第4	361	ヤマザクラ	242	155	4	2	12	3
第4	365	ヤマザクラ	166	250	10	2	16	3
第4	368	ヤマザクラ	207	108	8	2	16	3
第4	377	ヤマザクラ	209	97	16	3	34	4
第4	385	ヤマザクラ	167	なし				
第4	391	ヤマザクラ	231	200	8	2	16	3
第4	396	ヤマザクラ	213	なし				
第4	405	ヤマザクラ	231	53	8	2	20	3
第4	411	ヤマザクラ	221	92	10	2	18	2
第5	412	ヤマザクラ	158	306	24	3	16	3
第5	414	ヤマザクラ	171	200	24	3	22	3
第5	415	ヤマザクラ	150	272	20	3	20	3
第5	417	ウスゲヤマザクラ	167	345	30	4	22	3
第5	419	ヤマザクラ	268	555	16	3	14	3
第5	420	ヤマザクラ	179	304	22	3	28	3
第5	421	ヤマザクラ	213	462	22	3	22	3
第5	430	ヤマザクラ	195	263	14	3	20	3
第5	431	ヤマ×オオシマ	216	321	14	3	20	3
第5	436	ヤマザクラ	209	395	12	3	10	3
第5	439	ヤマザクラ	189	413	20	3	18	3
第5	440	ヤマザクラ	304	220	24	3	22	3
第5	443	ヤマザクラ	200	314	14	3	16	3
第5	447	ヤマザクラ	162	133	26	3	22	3
第5	451	ヤマザクラ	256	533	12	3	14	3
第5	452	ヤマザクラ	172	217	26	3	18	3
第5	457	ヤマザクラ	187	215	20	3	24	3
第5	464	ヤマザクラ	172	260	10	2	12	3

表２７　古木　一覧表　　（玉川上水の右岸(南側)）

ブロック	樹木番号	樹種	幹周（cm）		平成25年調査結果		平成24年調査結果	
			平成7年度現況調査報告書より	平成24年測定結果	合計点数	総合ランク	合計点数	総合ランク
第5	594	ヤマザクラ	164	184	12	3	14	3
第5	596	ヤマザクラ	213	270	20	3	14	3
第5	616	ヤマザクラ	175	243	10	2	10	2
第5	634	ヤマザクラ	145	201	16	3	14	3
第5	635	ヤマザクラ	157	245	18	3	18	3
第4	653	ヤマザクラ	220	135	12	3	20	3
第4	655	ヤマザクラ	190	93	14	3	26	3
第4	659	ヤマザクラ	157	210	10	2	22	3
第4	683	ヤマザクラ	158	なし				
第4	729	ヤマザクラ	147	174	24	3	34	4
第4	737	ヤマザクラ	178	124	8	2	10	2
第4	759	ヤマザクラ	200	なし				
第3	784	ヤマザクラ	278	335	16	3	18	3
第3	796	ヤマザクラ	192	212	10	2	14	3
第3	804	ヤマザクラ	146	なし				
第3	822	ヤマザクラ	170	227	12	3	10	2
第3	827	ヤマザクラ	184	209	8	2	8	2
第3	835	ヤマ×オオシマ	182	177	24	3	18	3
第3	850	ヤマザクラ	141	155	14	3	10	2
第3	851	ヤマ×オオシマ	223	なし				
第3	854	ヤマザクラ	147	171	8	2	8	2
第3	857	ヤマザクラ	148	217	8	2	6	2
第3	864	ヤマザクラ	174	222	30	4	22	3
第2	902	ヤマザクラ	142	190	8	2	8	2
第2	907	ヤマザクラ	190	106	14	3	12	3
第2	908	ヤマザクラ	170	なし				
第2	909	ヤマザクラ	166	なし				
第2	910	ヤマザクラ	197	188	14	2	12	2
第2	911	ヤマザクラ	166	なし				
第2	921	ヤマザクラ	151	なし				
第2	924	ヤマザクラ	183	なし				
第2	946	ヤマザクラ	152	162	18	3	16	3
第2	955	ヤマザクラ	194	223	26	3	22	3
第2	956	ヤマザクラ	157	198	16	3	8	2
第1	967	ヤマザクラ	169	なし				
第1	970	ヤマザクラ	207	234	26	3	22	3
第1	980	ヤマザクラ	224	なし				
第1	982	ヤマザクラ	215	なし				
第1	986	ヤマザクラ	243	274	48	4	40	4
第1	999	ヤマザクラ	165	225	22	3	16	3
第1	1001	ヤマザクラ	130	150	36	4	20	3
第1	1003	ヤマザクラ	161	185	24	3	18	3

５．調査結果のまとめ

平成７年度の現況調査報告書と今回の調査結果を照合することによって、喜平橋から梶野橋・陸橋までに植栽されていたサクラ８０７本のうち２３０本(単純年平均１２本)が現在までに失われていることが確認された。枯損率としては２９％であった。ここ５年間で見ると７３本と平均１５本のさくらが枯死ないし伐採されており、引続き衰退状況が続き、加速しているといえる。

このうちヤマザクラについては、平成７年度の現況調査報告書から約１２０本が失われており、枯損率としては２５％であった。枯損しているものは、古木、老木となっている大経木に集中することなく、幹周の細いものでも枯損率は変わらなかった。そのため現状では幹周 150ｃｍ以上のものが１５２本生存していた。このうち、平成７年度の現況報告書において古木と推定されたものが７６本含まれていた。

ヤマザクラの大経木は、小金井桜の歴史的意味を体現しているものであり、小金井桜の価値を決定付けているものといえる。幹周 150ｃｍ以上の１５２本のうち、今回の調査結果で評価４となったものが８本、評価３で合計点数が２１以上のものが２１本見られた。また古木とされた７６本のうち評価４となったものが６本、評価３で合計点数が２１以上のものが１７本見られた。こうした衰弱の激しいヤマザクラの古木ついては、早急に樹勢維持、回復のための対策をとる必要があるといえる。また、既に回復困難な状況に陥っているものについては、後継の樹木を育てることが望ましいといえる。

このほか、今回の調査結果から特に注意を要する点としては次の２点が挙げられる。

①自生する高木を伐採することによって日照条件は大幅に改善されており、その結果、補植された苗木の生育状態は良好であった。その反面既存樹については、急激な変化で大枝や幹に日光が直接当たることによって日焼けを起こし、衰退しているものが多く見られた。これらのものについては、胴ブキ枝やヒコバエを剪定することなく残し、少しでも日照が遮られるようにしながら、樹勢回復を待つ必要があるといえる。

②９３９番のソメイヨシノはナラタケの被害で枯損しており、また梶野橋付近でもナラタケ被害が拡がっている可能性が考えられる。ナラタケは秋雨の降った後に子実体を出すが、子実体は直ぐに萎れてしまうので、確認できる期間は短い。したがって、被害が予想される場所については、秋に定期的に観察を行いナラタケ発生の有無を確認することが必要といえる。

６．調査参加者の感想

第１２次樹勢調査を終わって

平成 14 年に第１回の樹勢調査を行った。茜屋橋から梶野橋までを４つのブロックに分け、各ブロックを全員でそれぞれ１日、合計４日をかけて調査を行った。

調査では花見の時期とは異なり、ケヤキなどの高木類の葉が空を覆い、サクラはその陰となって、見るも無残な状態となっていた。そして多数のサクラがすでに消滅していることが明らかになった。

それから 12 年経過したが、モデル地区整備事業を実施した新小金井橋～関野橋間以外の区間の状態は高木類の伸長により年々ますます悪化している。老木化も進んでおり、隣接する道路を走る車輌による被害も頻発しているが、サクラにとって日照不足の影響は極めて大きい。名勝小金井桜を保全するためには一刻も早くケヤキなどの高木類を伐採しサクラの生育を妨げる要因を除去する必要がある。

調査を重ねる中でその実態を数量的に取り纏め、名勝小金井桜の現状を広く知って頂くため、毎年「樹勢調査報告書」を作成して関係方面に配布している。

調査に参加して下さっている樹木医の先生方のご意見にも強調されているように名勝小金井桜の成長を阻害し環境を悪化させている高木類を除去し、サクラに日照を与えることが緊急の課題であります、現在進行中の整備活用計画の中でこのことが早期に実現するよう強く要望します。

第１ブロック　リーダー　石田精一

第１２次樹勢調査実施状況と感想

第２ブロック　リーダー　小迫悦子

《スナップ写真》



全体のミーティング



５名の樹木医の先生方



第２ブロック担当



美濃又樹木医



左岸の美濃又樹木医



第２ブロック左岸



第２ブロック右岸



第２ブロック右岸

（第２ブロック小迫　続き）

《実施状況》　　9:30~9:35　ミーティング

右岸(南側)　9:35~13:00　小金井橋 No.867 からスタート。既に気温は 30 度超。

・６月に市が実施した緑道の除草も１ヶ月余でまた伸びて来ている。付近の住民が自主的に植えた草花が猛暑にめげず種々咲いている。柵内の夏草も生い茂っている。

・第２ブロックは桜樹の殆どが柵内ではなく歩道に植えられているため、地表の根が踏みつけられたり、コンクリートの階段にさえぎられたりと環境条件があまりよくない。

・右岸は左岸に比べキノコの発生率が高く種類も多い。　ベッコウタケ（No.873、No.892、No.899、No.958）コフキサルノコシカケ（No.867、No.870、No.871、No.877、No.878、No.885、No.927、No.938、No.955）　シイサルノコシカケ、カワラタケ、カワウソタケ、ウズラタケ、アナタケモドキ、コウヤクタケ等々






No.870 コフキサルノコシカケ　No.870 シイサルノコシカケ　No.877 コフキサルノコシカケ　No.885 ベッコウタケ





No.269 半背着生のキノコ　No.935 胴吹き枝の要剪定樹　No.938 倒木の危険性あり

・胴吹き枝の要剪定の桜樹(No.935)有り。また樹勢の衰えが進み 幹･根元の腐朽･空洞の為倒木の危険性のある桜樹(No.938)もあり、胸が痛い。

・蟻の巣の多い桜樹がある。

・2011 年 8 月 6 日の樹勢調査時にナラタケモドキが見つかった No.939 は 2012 年 10 月に伐採され 2013 年 3 月に整地された。本年は他の桜樹にナラタケモドキは見られなかった。

左岸(北側)　13:45~16:10　昼食後ますます暑くなる中、茜屋橋 No.181 から開始。

・五日市街道が横を通っていて自動車の交通量が多く、特に大型車に枝が折られたり、稀にぶつけられて幹に傷がついたりする。

・右岸に比べればキノコの発生は少ないが、No.271 - 1 にベッコウタケが見つかった。

・瘤病（No.199、No.222）、根頭癌腫病（No.198）が昨年に引き続き、見られた。

《全体を通しての感想》

・第２ブロックは今年は参加会員が少なく美濃又さんに大変な労力と時間をおかけしてしまい、申し訳なかったと反省しています。しかし経験豊富な樹木医のご指導で、会員はとてもよい勉強が出来ました。来年は人数を増やし、効率的にやって行きたいと思います。

・今回の総合評価をみると、全体的に日当たりが悪く、樹勢は確実に衰えて来ているし、毎月のパトロールでも桜樹の弱って来ているのが実感されます。名勝小金井桜の保存・継承のためにもこのような樹勢調査を毎年継続する必要があり、調査内容が保存活動に反映されることも必要だと思います。

第２ブロック　リーダー　小迫悦子

第 12 次樹勢調査に参加して

第３ブロック　リーダー　植竹隆夫

「国の名勝に指定され、江戸の昔から多くの人々に愛されてきた地元の歴史的文化遺産である“小金井サクラ”のヤマザクラ並木を次代に適切に継承する」ことを会の設立主旨として掲げる当会にとって、平成 14 年から途切れることなく続くこの樹勢調査は、地道な活動ながら、守り、後世へ引き継いで行くべき対象の実情を把握し取り組むべき課題を認識する、最も基本的な、そして極めて重要な活動であると考えます。

その意味から、仕事で 3 年間九州に赴任していたため今回 4 年振りに参加して、昨年から東京樹木医プロジェクトの全面的なご協力を得て、特に今年は暑いさなか各ブロック 5～6 時間もかけて入念な調査を行い、過去に比べ充実した調査にレベルアップしていることに対し、大変大きな意義を感じるとともにとても嬉しく思います。

それにしてもサクラ並木の樹勢の衰退は著しく、このように時間をかけてじっくり観察すると実に痛々しく、このような状態になって久しいのにも関わらず、なかなか有効な対策を打てずに来た結果として今の惨憺たる現状があることに、改めて遣り切れなさと、我々自身にも腹立たしさを感じます。 第 3 ブロックでは、過去に何度か数本の植樹がイベント的に行われていますが、植樹木周囲の雑木伐採がキチンとできておらず、その上植樹した後の下草刈り・防虫・施肥等の管理がなされていないため、残念なことにうまく成長できていない若木が目につきます。

このうえは、やっと実現したモデル区間の小金井桜復活に向けた整備事業を他の区間にも一刻も早く展開し、サクラにとっての生育環境改善を図るとともに、並木復活に向けた後継樹の育成・植樹活動を息長く継続して進めて行くことが、名勝小金井桜の次代への継承にとって必須の要件であると考えます。 この難題を成就させるには関係する諸機関、団体、一般市民の理解と相互協力が不可欠で、市民団体である我々の会の担う役割についても関係行政機関とも一層連携を密にし、その中で明確にして行くべきと思います。

本樹勢調査が今後も継続して行われ、その報告を通じて上記の小金井桜に関係する皆さんの理解が深まり、地元市民の誇りとして名勝小金井桜が名実ともに復活して行くのを切に願うものです。

人間の手をかけて「名勝 小金井桜」は育つ

第４ブロック　リーダー　小沼　廣和

第１２回を数える名勝小金井桜「樹勢調査」は、毎年のごとく真夏の暑い盛りの７月21日（土）午前９時から午後３時の間に行われた。

小平水衛所から境橋の名勝小金井桜区間６キロの内、小金井市域約３キロの玉川上水両岸の桜を５つのブロックに分け、それぞれＮＰＯ法人東京樹木医プロジェクトの樹木医の指導のもと約270年の歴史を持つ地元の大事な文化遺産を次の世代に適切に引き継ぐための桜の現状を調査する活動である。

昨年から調査結果を基に関係機関が名勝小金井桜の継承に役立ててほしいとの思いから調査項目の設定を東京樹木医プロジェクトに依頼し、より精度の高い調査結果が得られるよう改善した２年目の調査である。

私たちが担当した第４ブロック区間は、新小金井橋から関野橋の間640mで2011年から３年かけてフェンスの内側に小金井桜復活のモデル地区として、北上さくらの会、桜川日本花の会の協力を得て新たに植樹した96本の未来の小金井桜と既存の名勝小金井桜195本の合計291本である。

まず目にしたのは、新井樹木医をはじめ日並・齋藤・小島・下田・小沼の５名の会員は一様に新たに植樹したフェンス内のモデル地区の桜の幼木が夏草や弦の雑草に絡まれ、見るも無残な姿に唖然とした思いであった。

小金井桜の復活事業は東京都・地元自治体・市民団体とのコラボレーション事業として全国に誇れる一大事業であると内外に公表してスタートして事業であったはずである。

それが桜の生育にとって一番大事な日常管理を怠り、植えっ放しの状態で放置している現状を憂い、私たちの市民活動として管理を委託してほしいと要望を再三しても聴く耳を持たない行政担当者の責任は計り知れないほど重い。

勝手に蔓延ったケヤキ等の雑木を伐採したままの状態で、名勝指定されている小金井桜の幹を養生しなかったため、日照過剰により幹は火傷と葉の育成に支障をきたし、雑木伐採前よりも弱っているという指摘が樹木医からされた。

また、新たに植栽した桜の幼木は雑草と弦に覆いかぶされ、誰が見ても生育に支障をきたしていることは一目同然である。

小金井市教育委員会の平成23年第１回文化財保護審議会で鴨下勇委員が発言した「（東京）都が（雑木を）伐採の方針で行き、地元がそれで納得した場合、小金井には幸い「桜の会」があるので都がそこに管理を委託して費用もちゃんと出してきめ細かい管理をしていかなければ、都の方では維持できない。地元を育てる以外（小金井桜の復活は）ないと思う」という指摘を名勝小金井桜の管理者であるは東京都教育委員会・小金井市はどのように考えているのであろうか？

平成25年度樹勢調査に参加して

第4ブロック　日並洋一

ＡＭ9：00小金井橋に集合し樹勢調査に参加。前日小沼氏より、小金井市からモデル地区の樹名板の撤去の要請があったので撤去を手伝ってほしいとの連絡があり、柵内の樹名板の撤去を行った。下草が繁茂しツルが未来の名勝小金井桜になるであろう苗木に絡まり悲惨な状況であった。

管理者はこの現状を把握しているのであろうか？一刻も早く除去してやらないと樹勢が衰えてしまう、こっそり少し除去しておいた。作業を終え樹勢調査のグループに合流。樹木医の説明によると、雑木（ケヤキ等）を伐採し日当たりがよくなって桜の生育環境は良くなったが、急激に日当たりがよくなったので、日焼けしている桜が見受けられるとの事。養生をしておかないと弱ってしまうのではとの指摘があった。植えっぱなしで管理が行き届かないようでは、名勝小金井桜の復活はおぼつかないように思える。また、日常管理を地元に委託し、地道に桜の世話を行わなければ未来に繋ぐ名勝小金井桜の復活はないと言っても過言ではない。

2013 樹勢調査を終えて　　5ブロック　リーダー　冨山　日出夫

日課となっていた、武蔵野、三鷹、小金井の玉川上水べりのウォーキング。玉川上水堤のヤマザクラ並木ー小金井桜の生育環境の悪化が気になっていた。樹勢が弱っている、枯死したものもある。ケヤキなどの雑木に覆われ、日照不足で樹勢衰退が危惧される。人が遊歩道を歩き、桜の根元を踏み固める。道路端部通行車両が枝を折る。虫の被害、きのこの被害等々。キキ感を持ち、「何か出来ることないか」と、入会し、樹勢調査を始めて７年。今年の第５ブロック、五日市街道側(北側)は、ケヤキによる被陰、車との接触傷の樹木が多く、樹木の生育状態が悪く、樹形崩壊し、樹勢衰退著しい桜が目立つ。ここ数年、梶野橋より下流側は、ナラタケ、ナラタケモドキによると思われる枯死した桜が多く、また同被害注意(要観察)の樹木も数本みられたが、今年は所見がなかった。

上水桜通り沿い遊歩道側(南側)は、梶野橋より下流域は雑木は少ないが、逆に日焼けして樹勢の弱った木が多く、過去にナラタケの被害と見られる枯死した木もあった。梶野橋より上流域はキノコ等の被害による樹勢衰退大の木が数本見られるが、このブロックの中では、比較的樹勢のよい木が多い。

当ブロック全体的な印象では、毎年枯死する木・損傷する木が増え、樹勢は確実に衰えているし、好転の兆しはない。一日も早く抜本的な対応が望まれます。

毎年継続している樹勢調査結果を、関係諸機関の方々が有効に活用されるよう強く希望します。

又、このブロック、一昨年９月の台風１５号で、関野橋下流右岸で、No.637の古木が根こそぎ倒されました。以前からコフキタケ(大)が付き、ナラタケ・ナラタケモドキ注意・要観察対象木で、半身枯枝状態で、心配していた桜でした。直後、倒れて割れた根元を観察すると、弱っていたのがよくわかりました。他にも樹勢が衰退している、ナラタケ・ナラタケモドキ注意・要観察木があり、枯死した樹木の根株にベッコウタケがついていて根の早期撤去を必要とする箇所もあります。早期の対応が望まれます。同時に、梶野橋上流左岸で、ケヤキの大木２株が倒れて、五日市街道を約２時間塞ぎました。又、その巻き添えで、近辺のNo.457の桜の大枝が折れました。事故が起きない前に、上水法面の大雑木の早期伐採が急務と考えます。最後に、東京都・小金井市等関係自治体・市民団体が協働して、一日も早く、継続した、小金井桜復活事業が推進されるよう希望します。

資料集

第１２次　樹勢調査データ

（２０１３年７月２０日調査）

2013年　第1ブロック(喜平橋～茜屋橋)調査票

調査者名：　田嶋、神田、谷内、矢部、石田、石田

樹木番号	樹種	区分	樹木の位置			樹木形状					生育状態のチェック																合計点数	総合評価ランク1―4	備考	(参考)平成24年評価	
						平成5年度調査現況図より			平成24年測定		生育環境の不良			樹木の生育状態				幹・根元の腐朽		病虫害				キノコの被害								
			上水の南側・北側	柵の内外		樹高	枝張	幹周	幹周	幹周成長量	日照不足	土壌の固結	根系伸張の制限	枝葉の密度・葉の小型化	梢の枯れ	大枝の枯れ	樹形の乱れ	大枝の腐朽・空洞	幹・根元の腐朽・空洞	さくらてんぐす病	コシカシバの被害	葉の食害	その他	サルノコシカケ類	ベッコウタケ	ナラタケ類	その他				合計点数	総合評価ランク
101	ヤマザクラ		●		●	4.5	3.8	33.0	73	40	4	4	2	0	0	0	0	0	2	0	2	2	0	0	0	0	0	16	3		20	3
102	ヤマザクラ		●		●	5.5	4.7	61.0	79	18	6	4	2	2	0	0	4	0	2	0	2	2	0	0	0	0	0	24	3		22	3
103	オオシマ系		●		●	6.0	5.5	74.0	142	68	4	4	2	2	0	0	2	2	2	0	2	2	0	0	0	0	0	22	3		20	3
104	オオシマ系		●		●	5.0	4.0	58.0	103	45	4	4	2	0	0	0	2	0	2	0	2	2	0	0	0	0	0	18	3	保護布付，根頭癌腫病	22	3
105	ヤマザクラ		●		●	4.0	3.4	31.0	46	15	4	4	2	2	0	0	2	0	2	0	2	2	0	0	0	0	0	20	3		18	3
106	オオシマ系		●		●	5.5	3.8	43.0	95	52	4	4	2	0	0	0	4	0	4	0	2	2	0	0	0	0	0	22	3	根元に蟻の巣	22	3
108	ヤマザクラ		●		●	5.0	3.8	29.0	66	37	4	4	2	0	0	0	4	0	2	0	2	2	0	0	0	0	0	20	3	根元に蟻の巣	24	3
113	ヤマザクラ		●		●	5.5	4.5	36.0	72	36	4	4	2	2	0	0	4	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	18	3		20	3
115	ヤマザクラ		●		●	6.0	4.5	46.0	121	75	4	4	2	0	0	0	4	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	18	3		18	3
116	オオシマ系		●		●	4.3	1.7	27.0	58	31	0	4	2	4	2	2	4	0	4	0	2	2	0	0	0	0	0	26	3		24	3
118	ヤマザクラ		●		●	6.0	5.0	61.0	145	84	2	4	2	0	0	0	0	4	0	0	2	2	0	0	0	0	0	16	3		14	3
119	ｳｽｹﾞﾔﾏｻﾞｸﾗ		●		●	12.5	13.0	270.0	325	55	0	4	2	2	0	0	0	4	2	0	2	2	0	0	6	0	0	24	3		24	3
120	オオシマ系		●		●	4.0	3.8	36.0	75	39	4	4	2	2	2	0	2	2	2	0	2	2	0	0	0	0	0	24	3		20	3
121	ヤマザクラ		●		●	7.5	5.5	123.0	136	13	4	4	2	2	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	16	3		16	3
122	ヤマザクラ		●		●	6.0	4.5	59.0	93	34	4	4	2	4	0	4	4	0	2	0	2	2	0	0	0	0	0	28	3	根元に蟻の巣	24	3
123	ヤマザクラ		●		●	5.0	4.7	50.0	120	70	4	4	2	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	14	3		22	3
124	ヤマザクラ		●		●	4.3	4.0	47.0	113	66	4	4	2	2	0	2	2	0	2	0	0	2	0	0	0	0	2	22	3	キクラゲ	20	3
125	ヤマザクラ		●		●	5.5	3.6	41.0	93	52	4	4	2	2	0	0	4	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	20	3		22	3
126	オオシマ系		●		●	5.0	4.0	47.0	89	42	4	4	2	2	0	0	4	0	2	0	2	2	0	0	0	0	0	22	3		20	3
128	オオシマ系		●		●	5.0	3.6	44.0	68	24																				枯死	26	3
129	ヤマザクラ		●		●	6.0	3.0	47.0	108	61	4	4	2	2	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	16	3		16	3
130	オオシマ系		●		●	6.7	5.6	37.0	113	76	4	4	2	0	0	0	2	2	4	0	2	2	0	0	4	0	2	28	3	シイサルノコシカケ	26	3
131	オオシマ系		●		●	5.0	4.5	42.0	77	35	4	4	2	2	0	0	4	2	4	0	2	2	0	0	0	0	0	26	3		24	3
133	オオシマ系		●		●	6.7	4.3	57.0	93	36	4	4	2	4	0	0	4	4	2	0	2	2	0	0	0	0	0	28	3		24	3
134	ヤマザクラ		●	●		8.5	4.7	97.0	131	34	4	2	2	2	0	2	4	2	0	0	2	2	0	0	0	0	0	22	3		22	3
135	ヤマザクラ		●		●	6.0	4.0	43.0	93	50	4	4	2	2	0	0	4	2	0	0	2	2	0	0	0	0	0	22	3	根頭癌腫/札なし	20	3
136	ヤマザクラ		●	●		6.7	4.5	70.0	100	30	4	2	2	2	2	0	2	2	2	0	0	2	0	0	0	0	0	20	3		14	3

樹木番号	樹種	区分	樹木の位置			樹木形状					生育状態のチェック																合計点数	総合評価ランク1―4	備考	（参考）平成24年評価	
						平成5年度調査現況図より			平成24年測定		生育環境の不良			樹木の生育状態				幹・根元の腐朽		病虫害				キノコの被害								
			上水の南側・北側		柵の内外	樹高	枝張	幹周	幹周	幹周成長量	日照不足	土壌の固結	根系伸張の制限	枝葉の密度・葉の小型化	梢の枯れ	大枝の枯れ	樹形の乱れ	大枝の腐朽・空洞	幹・根元の腐朽・空洞	さくらてんぐす病	コシカシバの被害	葉の食害	その他	サルノコシカケ類	ベッコウタケ	ナラタケ類	その他				合計点数	総合評価ランク
138	オオシマ系			●		4.7	3.7	45.0	99	54	2	4	2	2	0	0	4	0	0	0	2	2	0	0	0	0	18	3	根頭癌腫	22	3
140	ヤマザクラ			●	●	7.5	6.0	93.0	119	26	4	2	2	6	6	4	4	2	0	0	0	2	0	0	4	0	0	36	3		30	4
141	ヤマザクラ			●	●	8.5	6.5	94.0	123	29	4	2	2	4	0	0	4	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	20	3		16	3
144	オオシマ系			●		7.0	6.5	73.0	105	32	4	4	2	4	0	0	4	0	2	0	2	2	0	0	4	0	0	28	3	根頭癌腫	24	3
145	ヤマザクラ			●	●	9.5	7.0	88.0	122	34	4	2	2	4	2	0	4	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	20	3		18	3
147	オオシマ系			●		8.0	5.5	70.0	125	55	2	4	2	2	0	0	2	2	2	0	2	2	0	0	0	0	0	20	3		16	3
小桜橋																															
148	ヤマザクラ			●		7.5	6.0	75.0	124	49	4	2	2	2	2	0	4	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	20	3		16	3
151	ヤマザクラ			●		6.0	3.0	40.0	103	63	4	2	2	2	0	0	4	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	18	3	根頭癌腫	16	3
152	ヤマザクラ			●		5.5	3.7	52.0	101	49	4	4	2	0	0	0	4	0	6	0	2	2	0	0	0	0	0	24	3		24	3
153	オオシマ系			●		5.0	4.0	41.0	76	35	6	4	2	0	0	2	4	0	4	0	2	2	0	0	0	0	0	26	3		22	3
154	オオシマ系			●		6.5	5.0	66.0	117	51	2	4	2	0	0	2	0	0	2	0	2	2	0	0	0	0	0	16	3		20	3
155	オオシマ系			●		6.5	5.5	85.0	144	59	2	4	2	2	0	0	2	2	2	0	0	2	0	0	0	0	0	18	3		16	3
156	ヤマザクラ			●		4.5	3.5	46.0	82	36	6	4	2	2	0	0	2	0	2	0	2	2	0	0	0	0	0	22	3		20	3
157	オオシマザクラ			●		7.0	6.5	87.0	177	90	2	4	2	0	0	0	0	2	2	0	2	2	0	0	6	0	0	22	3		26	3
158	ヤマザクラ			●		6.5	6.5	80.0	141	61	2	4	2	4	4	0	2	2	0	0	2	2	0	0	0	0	0	24	3		16	3
159	ヤマザクラ			●		5.0	4.5	48.0	106	58	2	4	2	2	0	0	0	2	4	0	0	2	0	0	0	0	2	20	3	根元に蟻の巣/不明菌	18	3
160	ヤマザクラ			●		6.0	6.0	136.0	136	0																			枯死	32	4
161	ヤマザクラ			●		5.0	4.0	45.0	62	17	0	4	2	6	0	0	6	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	22	3		26	3
167	オオシマ系			●		5.5	3.5	65.0	123	58	2	4	2	2	0	0	0	4	2	0	2	2	0	0	0	0	0	20	3		20	3
168-A	不明			●	●						4	0	0	2	0	0	2	2	0	0	2	2	0	0	0	0	0	14	3			
169	オオシマ系			●		6.5	6.0	80.0	127	47	2	4	2	2	0	0	4	0	4	0	2	2	0	0	0	0	0	22	3		22	3
170	オオシマ系			●		7.0	6.0	83.0	163	80	2	4	2	2	2	0	0	2	2	0	0	2	0	0	0	0	0	18	3	札なし	16	3
171	オオシマ系			●		6.0	5.5	73.0	122	49	2	4	2	2	0	0	0	2	2	0	2	2	0	0	0	0	0	18	3		18	3
172	オオシマ系			●		6.0	4.5	60.0	110	50	2	4	2	2	0	0	2	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	16	3	根頭癌腫	18	3
173	ヤマザクラ			●		5.5	5.0	58.0	154	96	2	4	2	2	0	0	0	0	2	0	2	2	0	0	0	0	0	16	3		14	3
174	オオシマ系			●		5.5	5.0	55.0	98	43	0	4	2	2	2	0	0	2	2	0	0	2	0	0	0	0	0	16	3	根元に蟻の巣	18	3
175	オオシマ系			●		7.0	6.5	74.0	160	86	2	4	2	0	0	0	0	0	2	0	4	2	0	0	0	0	0	16	3		16	3
176	ヤマザクラ			●		7.5	6.5	76.0	157	81	2	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	10	2		16	3
177	ヤマザクラ			●		5.5	5.5	67.0	127	60	4	4	2	2	0	0	2	0	2	0	2	2	0	0	0	0	0	20	3		22	3

樹木番号	樹種	区分	樹木の位置				樹木形状					生育状態のチェック																		合計点数	総合評価ランク1―4	備考	（参考）平成24年評価	
			上水の南側・北側		柵の内外		平成5年度調査現況図より			平成24年測定		生育環境の不良			樹木の生育状態				幹・根元の腐朽		病虫害				キノコの被害									合計点数	総合評価ランク
							樹高	枝張	幹周	幹周	幹周成長量	日照不足	土壌の固結	根系伸張の制限	枝葉の密度・葉の小型化	梢の枯れ	大枝の枯れ	樹形の乱れ	大枝の腐朽・空洞	幹・根元の腐朽・空洞	さくらてんぐす病	コシカシバの被害	葉の食害	その他	サルノコシカケ類	ベッコウタケ	ナラタケ類	その他					
178	オオシマ系			●		●	6.0	6.5	71.0	130	59	4	4	2	4	0	0	2	4	4	0	2	2	0	0	0	0	0	28	3		28	3
179	ヤマザクラ			●		●	5.5	4.5	43.0	97	54	4	4	2	2	0	0	2	0	4	0	2	2	0	0	0	0	0	22	3		18	3
180	ソメイヨシノ			●		●	3.0	1.5	14.0	42	28	0	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	10	2		18	3
左岸合計＝59本（登録81本）																																	
962	ヤマザクラ		●			●	6.0	4.2	49.0	140	91	2	2	2	2	0	2	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	14	3	車両被害	14	3
964	ヤマザクラ		●			●	6.4	3.7	50.0	120	70	2	2	2	2	0	0	0	2	2	0	4	2	0	0	0	0	0	18	3		16	3
965	ヤマザクラ		●			●	6.5	5.5	55.0	183	128	2	2	2	2	2	0	2	2	4	0	2	2	0	0	0	0	4	26	3	不明菌	24	3
966	ヤマザクラ		●			●	6.3	4.2	51.0	150	99	0	2	2	4	0	2	0	0	0	0	4	2	0	0	0	0	0	16	3		14	3
968	ヤマザクラ		●			●	5.7	2.7	41.0	120	79	0	2	2	2	0	0	2	0	4	0	0	2	0	0	0	0	0	14	3	幹に蟻の巣	14	3
970	ヤマザクラ		●			●	10.0	11.0	207.0	234	27	0	2	2	4	2	4	0	2	4	0	0	2	0	0	4	0	0	26	3		22	3
971	ヤマザクラ		●			●	6.0	2.3	35.0	81	46	4	2	2	4	2	0	0	0	2	0	2	2	0	0	0	0	0	20	3		16	3
972	ヤマザクラ		●			●	4.2	3.2	41.0	95	54	4	2	2	2	0	0	0	2	0	0	2	2	0	0	0	0	0	16	3		10	2
973	ヤマザクラ		●			●	5.5	3.6	47.0	119	72	4	2	2	2	0	0	2	2	2	0	2	2	0	0	0	0	0	20	3		10	2
974	ヤマザクラ		●			●	5.5	3.2	44.0	170	126	0	2	2	2	0	0	0	2	2	0	2	2	0	0	0	0	0	14	3	蟻の巣	10	2
975	ヤマザクラ		●			●	5.5	4.2	53.0	130	77	4	2	2	2	0	0	2	2	2	0	3	2	0	0	0	0	0	21	3		14	3
976	ヤマザクラ		●			●	5.5	3.5	44.0	107	63	4	2	2	2	0	2	2	2	4	0	2	2	0	0	0	0	0	24	3		22	3
977	ヤマザクラ		●			●	5.3	3.4	42.0	109	67	2	2	2	2	0	0	0	0	2	0	2	2	0	0	0	0	0	14	3	蟻の巣	14	3
978	ヤマザクラ		●			●	4.0	3.3	36.0	113	77	2	2	2	2	0	0	0	0	2	0	2	2	0	0	0	0	0	14	3		14	3
979	ヤマザクラ		●			●	4.0	3.8	29.0	68	39	2	2	2	2	0	0	0	0	4	0	2	2	0	0	0	0	0	16	3	幹/蟻の巣	18	3
981	ヤマザクラ		●			●	3.3	2.4	31.0	104	73	2	2	2	0	0	0	0	2	2	0	2	2	0	0	0	0	0	14	3	幹/蟻の巣	14	3
983	ヤマザクラ		●			●	4.0	2.3	25.0	46	21	0	2	2	0	0	0	0	0	4	0	2	2	0	0	0	0	0	12	3		18	3
984	オオシマ系		●			●	5.5	3.2	39.0	106	67	2	2	2	2	0	0	2	4	0	0	2	2	0	0	0	0	0	18	3		20	3
985	ヤマザクラ		●			●	5.0	3.3	38.0	144	106	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	12	3		14	3
986	ヤマザクラ		●			●	9.0	9.0	243.0	274	31	2	2	2	6	6	6	6	4	6	0	2	2	0	4	0	0	0	48	4	枯死寸前	40	4
987	ヤマザクラ		●			●	6.0	3.0	37.0	93	56	2	2	2	4	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	14	3		14	3
988	ヤマザクラ		●			●	6.3	3.0	37.0	111	74	2	2	2	2	0	0	0	2	2	0	2	2	0	0	0	0	0	16	3	蟻の巣	16	3

樹木番号	樹種	区分	樹木の位置		樹木形状					生育状態のチェック																合計点数	総合評価ランク1―4	備考	（参考）平成24年評価	
			上水の南側・北側	柵の内外	平成5年度調査 現況図より			平成24年測定		生育環境の不良			樹木の生育状態				幹・根元の腐朽		病虫害				キノコの被害							合計点数	総合評価ランク
					樹高	枝張	幹周	幹周	幹周成長量	日照不足	土壌の固結	根系伸張の制限	枝葉の密度・葉の小型化	梢の枯れ	大枝の枯れ	樹形の乱れ	大枝の腐朽・空洞	幹・根元の腐朽・空洞	さくらてんぐす病	コシカシバの被害	葉の食害	その他	サルノコシカケ類	ベッコウタケ	ナラタケ類	その他					
			小桜橋																												
989	ヤマザクラ		●	●	6.0	2.4	36.0	116	80	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	12	3		16	3
990	ヤマザクラ		●	●	4.0	2.0	27.0	97	70	2	2	2	0	0	0	0	0	2	0	4	2	0	0	0	0	0	14	3		14	3
991	ヤマザクラ		●	●	4.0	3.2	36.0	120	84	0	2	2	2	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	10	2		14	3
992	ヤマザクラ		●	●																								2012年枯死		
995	ヤマザクラ		●	●	5.6	3.4	45.0	125	80	4	2	2	2	0	0	2	0	2	0	2	2	0	0	0	0	0	18	3	根元/蟻の巣	18	3
996	ヤマザクラ		●	●	4.0	4.4	41.0	134	93	4	2	2	2	0	0	2	2	2	0	2	2	0	0	0	0	0	20	3		18	3
997	ヤマザクラ		●	●	4.3	4.0	48.0	144	96	2	2	2	0	0	4	0	2	2	0	2	2	0	0	0	0	0	18	3		14	3
998	ヤマザクラ		●	●	5.0	3.6	40.0	124	84	2	2	2	2	0	2	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	2	16	3	不明菌	16	3
998-1	不明(関山)		●	●				81		4	2	2	2	2	0	2	2	4	0	2	2	0	0	0	0	0	24	3	根元/蟻の巣	24	3
999	ヤマザクラ		●	●	8.5	9.0	165.0	225	60	4	2	2	2	0	4	2	2	2	0	0	2	0	0	0	0	0	22	3		16	3
1000	ヤマザクラ		●	●	6.7	6.5	76.0	192	116	0	2	2	2	0	0	0	0	4	0	2	2	0	0	0	0	0	14	3	幹/蟻の巣	10	2
1000-1	不明(関山)		●	●				70		6	2	2	4	0	4	4	0	4	0	0	2	0	0	0	0	0	28	3	クズの被害/蟻の巣	22	3
1001	ヤマザクラ		●	●	7.7	8.0	130.0	150	20	4	2	2	4	4	4	4	2	6	0	2	2	0	0	0	0	0	36	4	空洞音/くずの被害/蟻(	20	3
1001-1	不明(関山)		●	●				64		4	2	2	4	0	2	2	2	4	0	2	2	0	0	0	0	0	26	3	くずの被害/蟻の巣	22	3
1001-2	ソメイヨシノ		●	●				231		0	2	2	2	0	2	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	12	3		22	3
1002	ヤマザクラ		●	●	3.3	2.0	39.0	77	38	6	2	2	4	0	0	2	2	2	0	2	2	0	0	0	0	0	24	3	車輌被害	28	3
1003	ヤマザクラ		●	●	7.7	9.0	161.0	185	24	2	2	2	4	4	0	4	2	2	0	0	2	0	0	0	0	0	24	3	幹/蟻の巣	18	3
1003-1	不明(関山)		●	●				76	76	2	2	2	2	0	0	2	2	4	0	2	2	0	0	0	0	0	20	3	#1004-1の札付	18	3
1004	ヤマザクラ		●	●	4.8	2.2	28.0	37	9	6	2	2	2	0	0	2	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	18	3		18	3
1004-1	ソメイヨシノ		●	●				316		0	2	2	2	0	2	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	12	3		14	3
1004-2	ソメイヨシノ		●	●				354		2	2	2	2	0	0	0	2	2	0	2	2	0	0	0	0	0	16	3	幹/蟻の巣	14	3
1005	ソメイヨシノ		●	●	3.7	1.0	30.0	239	209	2	2	2	2	0	2	0	2	2	0	4	2	0	0	0	0	0	20	3		16	3
1006	ヤマザクラ		●	●	6.4	4.5	42.0	77	35	6	2	2	4	0	0	4	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	20	3		20	3
1006-1	ソメイヨシノ		●	●				232	232	4	2	2	2	0	0	2	2	2	0	2	2	0	0	0	0	0	20	3		16	3
1007	ヤマザクラ		●	●	7.0	4.5	62.0	163	101	2	2	2	2	0	0	4	2	0	0	2	2	0	0	0	0	0	18	3	車輌被害	16	3
1008	ヤマザクラ		●	●	4.2	3.5	32.0	77	45	0	2	2	2	0	0	4	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	14	3		22	3
1009	ヤマザクラ		●	●	6.2	3.8	52.0	120	68	4	2	2	0	0	2	2	0	2	0	0	2	0	0	4	0	0	20	3		18	3
1009-1	ソメイヨシノ		●	●				183		4	2	2	0	0	2	2	0	2	0	2	2	0	0	0	0	0	18	3		16	3
1010	ヤマザクラ		●	●	7.0	3.2	42.0	61	19	4	4	2	4	0	0	4	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	20	3		18	3

樹木番号	樹種	区分	樹木の位置		樹木形状					生育状態のチェック																合計点数	総合評価ランク1―4	備考	（参考）平成24年評価	
			上水の南側・北側	柵の内外	平成5年度調査現況図より			平成24年測定		生育環境の不良			樹木の生育状態				幹・根元の腐朽		病虫害				キノコの被害							合計点数	総合評価ランク
					樹高	枝張	幹周	幹周	幹周成長量	日照不足	土壌の固結	根系伸張の制限	枝葉の密度・葉の小型化	梢の枯れ	大枝の枯れ	樹形の乱れ	大枝の腐朽・空洞	幹・根元の腐朽・空洞	さくらてんぐす病	コシカシバの被害	葉の食害	その他	サルノコシカケ類	ベッコウタケ	ナラタケ類	その他					
1010-1	ソメイヨシノ		●					174		2	2	2	0	0	2	0	0	2	0	2	2	0	0	0	0	14	3	蟻の巣	16	3
1011-1	不明		●					143		2	2	2	2	0	0	2	0	2	0	2	2	0	0	0	0	16	3	蟻の巣	14	3
1011-2	ソメイヨシノ		●					178		4	2	2	2	0	0	2	0	2	0	2	2	0	0	0	0	18	3		14	3
1012	ヤマザクラ		●		4.5	4.0	32.0	87	55	4	2	2	2	0	0	4	2	0	0	0	2	0	0	0	0	18	3		22	3
1013	ヤマザクラ		●		7.2	4.0	48.0	133	85	4	2	2	2	0	0	0	0	4	0	2	2	0	0	0	0	22	3	アラゲカワラタケ/蟻の巣	22	3
1014	ヤマザクラ		●		6.7	5.5	65.0	165	100	2	2	2	2	0	0	2	0	2	0	2	2	0	0	0	0	16	3		16	3
1015	ヤマザクラ		●		4.5	2.7	29.0	46	17	0	2	2	2	0	0	2	0	0	0	2	2	0	0	0	0	12	3	蟻の巣	20	3
1017	ヤマザクラ		●		8.3	6.5	132.0	159	27	2	2	2	2	0	0	2	0	2	0	2	2	0	0	0	0	16	3	瘤/蟻の巣	20	3
1018	ヤマザクラ		●		5.2	3.0	40.0	145	105	2	2	2	2	0	2	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	14	3		22	3
右岸合計＝60本（登録72本）																														
総計＝119本（登録153本）																														

2013年　第2ブロック（茜屋橋～小金井橋）調査票

調査者名：小迫 邦彦、竹前 直子、小迫 悦子
樹木医：美濃又 哲男

樹木番号	樹種	区分	樹木の位置		樹木形状					生育状態のチェック																合計点数	総合評価ランク 1～4	備考	（参考）平成24年評価	
					平成5年度調査現況図より			平成25年測定		生育環境の不良			樹木の生育状態				幹・根元の腐朽		病虫害				キノコの被害								
			上水の南側・北側	柵の内・外	樹高	枝張	幹周	幹周	幹周成長量	日照不足	土壌の固結	根系伸張の制限	枝葉の密度・葉の小型化	梢の枯れ	大枝の枯れ	樹形の乱れ	大枝の腐朽・空洞	幹・根元の腐朽・空洞	さくらてんぐす病	コシカシバの被害	葉の食害	その他	サルノコシカケ類	ベッコウタケ	ナラタケ類	その他				合計点数	総合評価ランク
181	ヤマザクラ		●	●	5.0	4.0	48.0	80	32	0	2	0	2	4	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	3		12	3
183	オオシマ系		●	●	5.5	5.5	48.0	83	55	2	2	0	0	2	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	2		12	3
184	ヤマザクラ		●	●	3.0	2.0	28.0	35	7	2	2	0	2	4	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	3		14	3
185	オオシマ系		●	●	6.5	6.0	75.0	125	50	2	2	0	0	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	3		10	2
186	カスミザクラ		●	●	6.0	3.7	34.0	62	28	2	2	0	2	2	2	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	14	3		14	3
187	カスミザクラ		●	●	6.0	4.0	40.0	99	59	2	2	0	2	2	2	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	14	3		12	3
188	ヤマザクラ		●	●	7.0	3.7	53.0	107	54	2	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	2		2	1
189	オオシマ系		●	●	6.0	5.5	49.0	75	26	2	2	0	0	2	0	2	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	12	3		8	2
190	カスミザクラ		●	●	4.5	3.0	43.0	54	11	2	2	0	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	2		14	3
191	ヤマザクラ		●	●	6.0	6.0	55.0	137	82	2	2	0	0	0	0	4	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	10	2		8	2
192	ヤマザクラ		●	●	6.0	5.5	45.0	95	50	2	2	0	0	2	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	10	2		12	3
194	オオシマ系		●	●	6.8	6.5	48.0	70/54		2	2	0	0	0	0	2	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	10	2		10	2
197	オオシマ系		●	●	7.1	5.0	46.0	104	58	2	2	0	0	2	0	2	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	14	3		10	2
198	オオシマ系		●	●	6.7	4.0	43.0	82	39	2	2	0	0	2	0	4	0	2	0	2	0	2	0	0	0	0	16	3	根頭癌腫病	14	3
199	ソメイヨシノ		●	●	7.4	7.0	91.0	191	100	2	2	0	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	0	0	0	14	3	瘤病	8	2
201	オオシマ系		●	●	5.0	4.7	41.0	61	20	2	2	0	0	2	0	2	0	6	0	2	0	0	0	0	0	0	16	3		18	3
202	オオシマ系		●	●	6.4	4.0	50.0	74	24	2	2	0	0	0	0	2	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	10	2		8	2
203	オオシマ系		●	●	5.4	5.5	57.0	87	30	2	2	0	0	2	2	2	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	16	3		16	3
204	オオシマ系		●	●	6.5	5.5	60.0	91	31	2	2	0	2	4	4	4	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	20	3		14	3
205	カスミザクラ		●	●	8.0	4.7	92.0	113	21	2	2	0	4	4	4	4	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	24	3		24	3
207	オオシマ系		●	●	7.0	4.8	56.0	97	41	2	2	0	0	2	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	10	2		6	2
209	ヤマザクラ		●	●	6.0	4.3	42.0	82	40	2	2	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	2		10	2
210	カスミザクラ		●	●	6.0	2.0	21.0	94	73	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2		2	1
211	カスミザクラ		●	●	7.4	5.3	62.0	168	106	2	2	0	2	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	10	2		8	2
212	カスミザクラ		●	●	5.8	5.0	52.0	101	49	2	2	0	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	3		10	2
213	カスミザクラ		●	●	6.7	6.0	72.0	147	75	2	2	0	2	2	4	2	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	18	3		16	3
214	ヤマザクラ		●	●	7.0	5.0	70.0	156	86	2	2	0	0	2	4	2	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	18	3		14	3

樹木番号	樹種	区分	樹木の位置		樹木形状					生育状態のチェック																合計点数	総合評価ランク 1～4	備考	（参考）平成24年評価	
					平成5年度調査 現況図より			平成25年測定		生育環境の不良			樹木の生育状態				幹・根元の腐朽		病虫害				キノコの被害								
			上水の南側・北側	柵の内・外	樹高	枝張	幹周	幹周	幹周成長量	日照不足	土壌の固結	根系伸張の制限	枝葉の密度・葉の小型化	梢の枯れ	大枝の枯れ	樹形の乱れ	大枝の腐朽・空洞	幹・根元の腐朽・空洞	さくらてんぐす病	コシカシバの被害	葉の食害	その他	サルノコシカケ類	ベッコウタケ	ナラタケ類	その他				合計点数	総合評価ランク
215	カスミザクラ			●	7.8	5.8	71.0	171	100	2	2	0	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	8	2	枯枝にコウヤクタケ	8	2
216	ヤマザクラ			●	5.7	5.0	54.0	90	36	2	2	0	2	2	4	4	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	3		14	3
217	オオシマ系			●	6.7	5.8	49.0	147	98	2	2	0	0	2	2	2	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	14	3	コフキ	6	2
218	カスミザクラ			●	5.2	3.5	36.0	71	35	2	2	0	2	2	2	2	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	16	3		12	3
219	ヤマザクラ			●																										2011年10月に伐採		
220	カスミザクラ			●	6.0	6.3	56.0	84	28	2	2	0	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	2		10	2
221	カスミザクラ			●	7.3	5.2	60.0	114	54	2	2	0	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	3		6	2
222	ソメイヨシノ			●	7.4	7.5	92.0	131	39	2	2	0	0	2	2	0	0	2	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	14	3	瘤病	12	3
224	オオシマ系			●	6.0	6.7	83.0	166	83	2	2	0	0	2	2	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	12	3		8	2
225	カスミザクラ			●	5.8	4.8	49.0	89	40	0	2	0	4	6	4	4	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	22	3	枯枝にカワラタケ	18	3
226	カスミザクラ			●	7.0	5.5	73.0	117	44	0	2	0	2	4	2	2	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	3		12	3
227	カスミザクラ			●	7.7	5.5	69.0	126	57	0	2	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	2		4	2
貫井橋																																
228	カスミザクラ			●	5.5	4.0	58.0	70	12	0	2	0	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	2		4	2
229	カスミザクラ			●	6.7	5.8	86.0	110	24	0	2	0	2	4	2	0	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	16	3		12	3
231	ヤマザクラ			●	7.8	5.7	159.0																							2012年12月伐採 ヒ	24	3
232	オオシマ系			●	5.0	3.8	49.0	83	34	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	6	2		2	1
236	オオシマ系			●	7.5	6.8	90.0	181	91	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2		4	2
237	オオシマ系			●	6.3	5.8	62.0	128	66	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2		0	1
238	オオシマ系			●	6.0	5.8	51.0	89	38	2	2	0	0	0	0	0	2	4	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	12	3		8	2
239	カスミザクラ			●	7.0	5.8	72.0	140	68	2	2	0	0	2	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	10	2		6	2
240	ヤマザクラ			●	4.0	3.6	39.0	46	7	2	2	0	2	2	0	2	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	3		18	3
241	カスミザクラ			●	7.7	6.8	85.0	171	86	2	2	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	8	2		2	1
242	ヤマザクラ			●	4.7	2.7	37.0	100	63	2	2	0	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	2		8	2
244	オオシマ系			●	7.8	7.0	75.0	123	48	2	2	0	0	2	2	2	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	14	3		6	2
248	ヤマザクラ			●	6.0	3.8	36.0	84	48	2	2	0	0	2	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	3		10	2
249	ヤマザクラ			●	6.3	3.5	39.0	88	49	2	2	0	0	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	2		10	2
251	ヤマザクラ			●	4.0	4.0	38.0	32/31		2	2	0	0	2	2	2	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	18	3	コウヤクタケ幼菌	20	3
252	オオシマ系			●	5.5	5.3	63.0	96	33	2	2	0	4	4	4	4	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	26	3		18	3
253	オオシマ系			●	7.8	6.4	53.0	99	46	2	2	0	0	2	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	10	2		6	2
254	カスミザクラ			●	6.8	5.8	60.0	133	73	2	2	0	0	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	2		4	2

樹木番号	樹種	区分	樹木の位置				樹木形状					生育状態のチェック																合計点数	総合評価ランク 1～4	備考	（参考）平成24年評価	
			上水の南側・北側		柵の内・外		平成5年度調査 現況図より			平成25年測定		生育環境の不良			樹木の生育状態				幹・根元の腐朽		病虫害				キノコの被害								
							樹高	枝張	幹周	幹周	幹周成長量	日照不足	土壌の固結	根系伸張の制限	枝葉の密度・葉の小型化	梢の枯れ	大枝の枯れ	樹形の乱れ	大枝の腐朽・空洞	幹・根元の腐朽・空洞	さくらてんぐす病	コシカシバの被害	葉の食害	その他	サルノコシカケ類	ベッコウタケ	ナラタケ類	その他				合計点数	総合評価ランク
255	オオシマ系			●		●	6.5	4.0	40.0	74	34	2	2	0	0	2	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	10	2	枯枝にコウヤクタケ	10	2
256	オオシマ系			●		●	5.8	6.2	50.0	87	37	2	2	0	0	2	2	2	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	16	3		14	3
257	オオシマ系			●		●	7.3	6.2	53.0	80	27	2	2	0	2	2	4	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	20	3		22	3
258	オオシマ系			●		●	5.7	6.3	59.0	86	27	2	2	0	2	2	2	2	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	16	3		14	3
259	ヤマザクラ			●		●	5.7	4.2	62.0	150	88	2	2	0	0	2	2	2	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	14	3		10	2
260	オオシマ系			●		●	5.7	4.3	51.0	96	45	2	2	0	0	2	0	4	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	14	3		12	3
261	カスミザクラ			●		●	7.0	6.1	69.0	116	47	2	2	0	0	2	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	10	2		8	2
263	オオシマ系			●		●	5.3	3.0	34.0	55	21	2	2	0	2	2	4	4	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	20	3		18	3
264	ヤマザクラ			●		●	4.3	2.5	37.0	61	24																			2013年6月枯死（5月	20	3
266	オオシマ系			●		●	6.2	5.4	62.0	90	28	2	2	0	0	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	14	3		14	3
269	カスミザクラ			●		●	7.2	5.7	59.0	100	41	2	2	0	2	4	2	2	2	2	0	2	0	0	0	0	0	2	22	3	大枝に半背着生の	16	3
270	カスミザクラ			●		●	5.8	4.2	48.0	96	48	2	2	0	0	2	2	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	12	3		8	2
271	オオシマ系			●		●	6.0	6.0	60.0	114	54	2	2	0	0	2	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	12	3		18	3
仮271-1	不明			●	●					107		2	0	0	0	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	12	3		10	2
272	オオシマ系			●		●	4.0	4.8	43.0	80	37	0	2	0	0	2	2	4	2	2	0	2	0	0	0	0	0	2	18	3	3種のキノコ	14	3
273	オオシマ系			●		●	4.6	5.0	47.0	83	36	0	2	0	2	2	2	4	2	4	0	2	0	0	0	0	0	0	20	3		16	3
274	カスミザクラ			●		●	7.0	6.2	63.0	101	38	0	2	0	2	2	0	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	3		12	3
	ヤマザクラ	H22年植樹		●		●						0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	北上		
左岸合計＝75本（登録96本／補植1本）																																	
	ヤマザクラ	H22年植樹	●			●				43,0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	小金井		
867	ヤマザクラ		●			●	6.7	5.2	91.0	119	28	2	2	0	2	4	2	2	2	2	0	2	0	0	4	0	0	0	24	3	コフキ	22	3
869	ヤマザクラ		●			●	6.4	7.0	144.0	100/116/118		2	2	0	4	4	2	2	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	22	3	枯枝伐採あとに枯れ	20	3
870	ヤマザクラ		●			●	7.2	6.6	135.0	102	-33	2	2	0	6	6	6	6	6	4	0	0	0	0	6	0	0	4	48	4	枯死？ コフキ、シイ、	40	4
871	ヤマザクラ		●			●	6.7	6.0	106.0	147	41	2	2	0	0	2	0	2	2	4	0	2	0	0	0	0	0	2	18	3	枯枝にコフキの跡	24	3
872	ヤマザクラ		●			●																								2012年枯死		
873	ヤマザクラ		●			●	6.7	6.3	108.0	164	56	2	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	10	2	ベッコウの幼菌	8	2
877	ヤマザクラ		●			●	8.0	7.7	106.0	171	65	2	2	2	0	0	0	0	2	6	0	2	0	0	6	0	0	0	22	3	コフキ、根元の打音異常	20	3

樹木番号	樹種	区分	樹木の位置		樹木形状					生育状態のチェック																合計点数	総合評価ランク 1～4	備考	（参考）平成24年評価	
					平成5年度調査 現況図より			平成25年測定		生育環境の不良			樹木の生育状態				幹・根元の腐朽		病虫害				キノコの被害								
			上水の南側・北側	柵の内・外	樹高	枝張	幹周	幹周	幹周成長量	日照不足	土壌の固結	根系伸張の制限	枝葉の密度・葉の小型化	梢の枯れ	大枝の枯れ	樹形の乱れ	大枝の腐朽・空洞	幹・根元の腐朽・空洞	さくらてんぐす病	コシカシバの被害	葉の食害	その他	サルノコシカケ類	ベッコウタケ	ナラタケ類	その他				合計点数	総合評価ランク
878	ヤマザクラ		●	●	8.0	5.8	115.0	134	19	2	2	0	4	4	6	6	4	4	0	0	0	0	4	0	0	0	36	4	幹にキノコ	32	4
880	オオシマ系		●	●	6.6	4.7	97.0	164	67	2	2	0	0	2	2	2	2	2	0	2	2	0	0	0	0	0	18	3	枯枝にコウヤクタケ	16	3
882	ヤマザクラ		●	●	4.4	3.7	67.0	97/62/64		2	2	0	2	2	0	2	0	2	0	2	0	0	2	0	0	0	16	3	中枝の枯れ、下枝の枯	12	3
884	ヤマ×オオシマ		●	●	7.0	7.0	134.0	210	76	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2		6	2
885	ヤマザクラ		●	●	7.0	6.0	106.0	149	43	2	2	0	2	2	4	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	16	3		14	3
886	ヤマザクラ		●	●	6.7	6.0	110.0	172	62	2	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	2	蟻の巣多	6	2
888	ヤマザクラ		●	●	6.3	4.8	105.0	105/94/85		2	2	0	0	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	3		14	3
889	ヤマザクラ		●	●	5.7	5.0	70.0	139	69	2	2	0	0	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	2		8	2
890	ヤマザクラ		●	●	6.4	6.5	120.0	172	52	2	0	0	0	2	2	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	10	2		14	3
891	ヤマザクラ		●	●	9.5	9.0	136.0	183	47	2	2	0	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	3		6	2
892	オオシマ系		●	●	7.3	7.0	103.0	137	34	2	2	0	0	0	0	6	2	4	0	0	0	0	0	4	0	0	20	3		24	3
893	オオシマ系		●	●	6.4	6.3	76.0	107	31	2	2	0	2	2	2	4	0	4	0	2	0	0	0	0	0	0	20	3		20	3
894	オオシマ系		●	●	7.6	8.0	144.0	208	64	2	2	0	0	0	0	0	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	10	2		6	2
896	ヤマザクラ		●	●	7.3	6.3	108.0	155	47	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2		4	2
897	ヤマザクラ		●	●	11.5	8.0	147.0	226	79	2	2	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	8	2		8	2
898	ヤマザクラ		●	●	10.0	7.0	97.0	127	30	2	2	0	2	2	0	2	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	14	3		10	2
899	ヤマザクラ		●	●	8.5	7.5	120.0	117/112		2	2	0	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	14	3		10	2
900	ヤマザクラ		●	●	8.4	8.5	127.0	166	39	2	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	2		6	2
902	ヤマザクラ		●	●	6.5	8.5	142.0	190	48	2	2	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	2		8	2
903	オオシマ系		●	●	6.3	6.3	118.0	144	26	2	2	2	2	2	0	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	18	3		16	3
904	ヤマザクラ		●	●	6.3	6.5	121.0	105/100		2	2	0	4	4	4	6	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	24	3		24	3
905	ヤマザクラ		●	●	6.0	2.7	44.0	99	55	2	2	0	2	2	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	3		12	3
906	ヤマザクラ		●	●	6.6	3.2	60.0	97/88		2	2	0	2	4	4	2	2	0	0	4	0	0	0	0	0	2	24	3	カワラタケ（幹）	16	3
907	ヤマザクラ		●	●	6.2	3.6	190.0	77/74		2	2	0	2	2	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	14	3	コウヤクタケ	12	3
910	ヤマザクラ		●	●	7.5	6.7	197.0	130/61/77		0	2	2	0	2	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	10	2		8	2
912	ヤマザクラ		●	●	5.4	4.3	70.0	123	53	2	2	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	8	2		10	2
913	ヤマザクラ		●	●	5.4	2.5	38.0	81	43	0	2	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	2	日当りがよくなった反面	2	1
914	ヤマザクラ		●	●	3.2	3.0	95.0	106	11	2	2	0	2	2	0	4	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	18	3		20	3
915	ヤマザクラ		●	●	7.0	6.4	122.0	187	65	2	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	6	2		6	2
	貫井橋																													
917	ヤマザクラ		●	●	7.5	5.3	101.0	151	50	0	2	0	0	2	0	2	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	12	3		10	2

樹木番号	樹種	区分	樹木の位置		樹木形状					生育状態のチェック																合計点数	総合評価ランク 1～4	備考	（参考）平成24年評価	
					平成5年度調査 現況図より			平成25年測定		生育環境の不良			樹木の生育状態				幹・根元の腐朽		病虫害				キノコの被害								
			上水の南側・北側	柵の内・外	樹高	枝張	幹周	幹周	幹周成長量	日照不足	土壌の固結	根系伸張の制限	枝葉の密度・葉の小型化	梢の枯れ	大枝の枯れ	樹形の乱れ	大枝の腐朽・空洞	幹・根元の腐朽・空洞	さくらてんぐす病	コシカシバの被害	葉の食害	その他	サルノコシカケ類	ベッコウタケ	ナラタケ類	その他				合計点数	総合評価ランク
918	ヤマザクラ		●	●	7.5	7.5	140.0	188	48	0	2	0	2	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	2		12	3
919	ヤマザクラ		●	●	5.6	6.0	97.0	94/62		2	2	0	2	2	4	4	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	20	3	大枝の枯れにカワウ	20	3
920	ヤマザクラ		●	●	6.4	4.0	80.0	114	34	2	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	2		6	2
922	オオシマ系		●	●	6.7	5.4	86.0	134	48	2	2	0	0	2	2	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	12	3		14	3
923	ヤマザクラ		●	●	6.5	6.0	110.0	129	19	0	2	0	4	4	4	4	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	24	3		22	3
925	ヤマザクラ		●	●	7.0	5.0	129.0	150	21	2	2	0	2	2	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	14	3	枯枝にコウヤクタケ	14	3
926	ヤマザクラ		●	●	5.5	6.4	130.0	169	39	2	2	2	0	2	0	2	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	16	3		16	3
927	ヤマザクラ		●	●	7.0	8.0	145.0	142/125		2	2	0	0	2	0	2	2	2	0	0	0	0	4	0	0	0	16	3	コフキ	20	3
928	オオシマ系		●	●																								2012年枯死		
929	ヤマザクラ		●	●	6.5	6.0	120.0	167	47	2	2	0	4	2	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	3		14	3
930	ヤマザクラ		●	●	5.4	6.2	116.0	124/73/79		2	2	0	2	2	0	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	14	3		14	3
931	ヤマザクラ		●	●	4.0	4.5	70.0	88	18	2	2	0	2	2	0	4	2	4	0	2	0	0	0	0	0	0	20	3		22	3
932	ヤマ×オオシマ		●	●	7.0	7.0	121.0	174	53	2	2	0	2	2	4	2	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	18	3		14	3
933	ヤマザクラ		●	●	7.0	7.0	122.0	171	49	0	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	2		6	2
935	ヤマザクラ		●	●	6.7	4.5	71.0	109	38	0	2	0	4	0	0	4	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	14	3	胴吹き枝の要剪定	12	3
936	ヤマザクラ		●	●	7.5	8.0	122.0	193	71	2	2	2	0	2	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	14	3		8	2
937	ヤマザクラ		●	●	6.7	6.5	120.0	188	68	2	2	0	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	8	2		4	2
938	ヤマザクラ		●	●	6.0	6.5	126.0	120/123		2	2	2	2	2	4	2	2	6	0	2	0	0	4	0	0	0	32	4	コフキ、倒木の危険	20	3
939	ソメイヨシノ		●	●	6.0	4.7	68.0																					2011年9月枯死、2012年10月	44	4
941	オオシマ系		●	●	5.2	6.8	106.0	148	42	2	2	0	2	2	2	0	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	16	3		8	2
942	オオシマ系		●	●	8.5	7.0	117.0	178	61	0	2	0	0	2	0	0	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	10	2		8	2
943	ヤマザクラ		●	●	4.0	5.0	58.0	81	23	2	2	0	2	2	0	2	0	4	0	2	0	0	0	0	0	0	16	3		14	3
946	ヤマザクラ		●	●	7.3	6.0	152.0	162	10	2	2	0	0	2	2	4	0	4	0	2	0	0	0	0	0	0	18	3		16	3
947	ヤマザクラ		●	●	7.3	6.5	61.0	130	69	2	2	0	0	2	0	2	2	0	0	2	2	0	0	0	0	0	14	3		12	3
948	オオシマ系		●	●	5.5	7.0	68.0	92	24	2	2	0	0	2	2	0	2	2	0	2	0	0	0	0	0	2	16	3	ウズラタケ？	14	3
950	オオシマ系		●	●	6.0	6.0	96.0	134	38	2	2	0	2	2	0	0	2	4	0	2	0	0	0	0	0	0	18	3		16	3
952	ソメイヨシノ		●	●	6.3	4.6	57.0	155	98	2	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	10	2		10	2
953	オオシマ系		●	●	7.0	7.0	106.0	158	52	2	2	0	0	2	2	2	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	14	3		10	2
954	オオシマ系		●	●	8.0	6.5	93.0	141	48	2	2	0	0	2	0	2	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	12	3		14	3
955	ヤマザクラ		●	●	9.5	8.5	194.0	223	29	2	2	0	4	2	4	2	0	4	0	2	0	0	4	0	0	0	26	3		22	3
956	ヤマザクラ		●	●	8.0	7.6	157.0	198	41	0	2	0	2	2	4	4	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	16	3		8	2

樹木番号	樹種	区分	樹木の位置				樹木形状					生育状態のチェック																				(参考)平成24年評価	
							平成5年度調査現況図より			平成25年測定		生育環境の不良			樹木の生育状態				幹・根元の腐朽		病虫害				キノコの被害				合計点数	総合評価ランク 1~4	備考		
			上水の南側・北側		柵の内・外		樹高	枝張	幹周	幹周	幹周成長量	日照不足	土壌の固結	根系伸張の制限	枝葉の密度・葉の小型化	梢の枯れ	大枝の枯れ	樹形の乱れ	大枝の腐朽・空洞	幹・根元の腐朽・空洞	さくらてんぐす病	コシカシバの被害	葉の食害	その他	サルノコシカケ類	ベッコウタケ	ナラタケ類	その他				合計点数	総合評価ランク
957	ヤマザクラ		●			●	7.5	6.5	164.0	75	-118	0	2	0	4	4	4	4	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	20	3		20	3
958	ヤマザクラ		●			●	8.0	8.0	120.0	162	42	0	2	0	2	2	2	2	0	4	0	0	0	0	0	4	0	0	18	3		18	3
960	ヤマザクラ		●		●		8.5	7.0	86.0	135	49	0	0	0	2	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	6	2		2	1
右岸合計＝72本（登録97本／補植1本）																																
総計＝147本（登録193本／補植2本）																																

2013年　第3ブロック(小金井橋～新小金井橋)調査票

調査者名:岩間博昭、植竹隆夫　　樹木医:松岡弘樹

樹木番号	樹種	区分	樹木の位置			樹木形状						生育状態のチェック																合計点数	総合評価ランク 1～4	備考	(参考)平成24年評価	
			上水の南側・北側	柵の内・外		平成5年度調査 現況図より			平成25年測定			生育環境の不良			樹木の生育状態				幹・根元の腐朽		病虫害				キノコの被害							合計点数	総合評価ランク
						樹高	枝張	幹周	幹周(*合計)		幹周成長量	日照不足	土壌の固結	根系伸張の制限	枝葉の密度・葉の小型化	梢の枯れ	大枝の枯れ	樹形の乱れ	大枝の腐朽・空洞	幹・根元の腐朽・空洞	さくらてんぐす病	コシカシバの被害	葉の食害	その他	サルノコシカケ類	ベッコウタケ	ナラタケ類	その他					
	ヤマザクラ	H22植樹	●	●					12						2													2	1	吉野	0	1
276	ヤマザクラ		●		●	9.0	8.8	152.0	113			2	4	4	4	4	2	4					4					28	3		20	3
277	ヤマザクラ		●		●	8.0	5.3	58.0	111			4		4		2		2				2	2					16	3		14	3
278	ヤマザクラ		●		●	6.7	7.5	163.0	180*	2幹92/88		4		4		2		2	2				2					16	3		16	3
279	ヤマザクラ		●		●	9.2	8.0	225.0	350*	3幹127/113/		4		4	2	2		2		4			2					20	3		24	3
280	ヤマザクラ		●		●	9.0	8.0	197.0	224			4		4		2	2	2	4				2					20	3		18	3
281	ヤマザクラ		●		●	10.0	10.0	161.0	1233*	15幹99/89/8		2		4		2		2		2			2					14	3		14	3
282	ヤマザクラ		●		●	10.0	10.5	60.0	481*	7幹98/93/70		4		4		2		2		2		2	2					18	3		16	3
284	ヤマザクラ		●		●	11.0	7.5	296.0	406*	4幹132/108/		4		4	2	2		2		2			2		4			22	3		22	3
285	ヤマザクラ		●		●	9.0	7.0	133.0	175			4		4		2		2		4			2					18	3		20	3
286	ヤマザクラ		●		●	8.7	10.0	188.0	339*	3幹136/103/		4		4		2	2	2		2			2					18	3		14	3
287	ヤマ×オオシマ		●		●	6.0	6.0	86.0	183			4		4		2		2					2					14	3		16	3
288	オオシマ系		●		●	8.8	6.0	68.0	124			4		4		2		2				2	2					16	3		14	3
289	ヤマザクラ		●		●	9.2	5.6	62.0	106			4		4		2		2					2					14	3		14	3
290	ヤマザクラ		●		●	6.7	6.5	215.0	262*	4幹80/76/56		2		4	4	4		4		4			2					24	3	樹勢衰退顕著	22	3
291	オオシマ系		●		●	5.7	4.7	46.0	87			4		4		2	2	4					2					18	3	樹勢衰退顕著	18	3
292	オオシマ系		●		●	6.2	5.0	59.0	116			4		4		2		4				2	2					18	3	名札劣化	16	3
293	ヤマザクラ		●		●	6.7	8.5	190.0	386*	4幹118/98/9		2		4	2	2	2	2	2				2					18	3		14	3
295	ヤマザクラ		●		●	7.8	6.5	104.0	121			4		4	2	2	2	2	2	2			2					22	3		18	3
296	ヤマザクラ		●		●	7.7	8.0	180.0	300*	3幹110/95/9		2		4	2	2		4					2					16	3		18	3
297	ヤマザクラ		●		●	7.2	6.0	96.0	118					4	2	2		4	4	2			2					20	3	樹勢衰退顕著	20	3
298	ヤマザクラ		●		●	7.1	8.5	144.0	157					4	2	2		6		4			2					20	3	樹勢衰退顕著	18	3
299	オオシマ系		●		●	6.8	7.5	64.0	95			4		4	2	4		4					2					20	3	藁多	18	3
300	オオシマ系		●		●	8.0	7.7	80.0	144			2		4	4	2		4					2					18	3	樹勢衰退顕著。名札劣化	16	3
299-1	ヤマザクラ	H15補植	●	●					42						2	2		2					2					8	2	名札なし	6	2
301	ソメイヨシノ		●		●	5.8	5.0	25.0	130			2		4	2	2		2					2					14	3		20	3
301-1	ヤマザクラ	H15補植	●	●					35						2	2		2					2					8	2	名札なし		
302	オオシマ系		●		●	7.8	5.3	48.0	122					4		2							2					8	2		8	2
302-1	不明	H15補植	●	●					29						2	2		4										8	2	名札なし	8	2
303	オオシマ系		●		●	6.5	5.2	42.0	88					4	2	2		4		4			2					18	3	樹勢衰退顕著。名札なし	20	3
304-1	不明	H15補植	●	●																										2012年枯死。No.付替え		
305	ヤマザクラ		●		●	5.7	6.5	76.0	116*	2幹81(空洞)/35				4	4	2		4		6			2				2	24	3	樹勢衰退顕著。305-1重	6	0

樹木番号	樹種	区分	樹木の位置		樹木形状						生育状態のチェック																合計点数	総合評価ランク 1～4	備考	（参考）平成24年評価	
			上水の南側・北側	柵の内・外	平成5年度調査現況図より			平成25年測定			生育環境の不良			樹木の生育状態				幹・根元の腐朽		病虫害				キノコの被害									
					樹高	枝張	幹周	幹周(*合計)		幹周成長量	日照不足	土壌の固結	根系伸張の制限	枝葉の密度・葉の小型化	梢の枯れ	大枝の枯れ	樹形の乱れ	大枝の腐朽・空洞	幹・根元の腐朽・空洞	さくらてんぐす病	コシカシバの被害	葉の食害	その他	サルノコシカケ類	ベッコウタケ	ナラタケ類	その他				合計点数	総合評価ランク
305-1	ヤマザクラ	H15補植	●	●				68			2																2	1	名札なし		
306	ヤマザクラ		●		●	9.5	8.5	201.0	214				4	4	4	4	6	6	6			2		2				38	4		38	4
306-1	ヤマザクラ	H15補植	●	●					53					6	6	4	4					2					22	3	主幹枯死。名札なし	14	3
307	オオシマ系		●		●	7.5	5.5	56.0	38				4									2					6	2	蘖多	6	2
陣屋橋																															
307-1	ヤマザクラ	H15補植	●	●					49						2							2					4	2		8	2
308	ヤマザクラ		●		●	8.6	9.5	213.0	230				4	4	2		4		4			2					20	3	樹勢衰退顕著	30	4
308-1	ヤマザクラ	H15補植	●	●					39													2					2	1		4	2
309	ヤマザクラ		●		●	8.3	7.0	127.0	172				4	2	4	4	4		4			2					24	3		24	3
310-1	ヤマザクラ	H15補植	●	●					33					4	4							2					10	2	名札なし	4	2
311	ヤマザクラ		●		●	9.5	10.0	203.0	256				4		2							2					8	2		8	2
311-1	ヤマザクラ	H15補植	●	●					30		2			2	2		2					2					10	2	名札劣化	10	2
312	ヤマザクラ		●		●	6.0	3.0	25.0	109				4	2	2		2					2					12	3	<写>根から大枝立上り	16	3
313	ヤマザクラ		●		●	8.3	8.0	253.0	415*	6幹108/80X2	4		4		2		2		4			2					18	3		16	3
314	ヤマザクラ		●		●	9.5	9.0	148.0	182		4		4		2		2		2		2	2					18	3	名札なし	16	3
315	ヤマザクラ		●		●	7.0	6.8	70.0	138		4		4		2		2				2	2					16	3		16	3
316	ヤマザクラ		●		●	4.7	3.2	44.0	106		4		4		2		2				2	2					16	3	蘖多	14	3
317	ヤマザクラ		●		●	8.5	8.0	249.0	519*	6幹111/108/	4		4	2	2		2	2				2					18	3		16	3
318	ヤマザクラ		●		●	5.3	6.4	88.0	206*	3幹79/73/54	4		4		2	2	4	2	2			2					22	3	名札なし	20	3
319	オオシマ系		●		●	6.3	4.7	55.0	119		4		4		2	4	2				2	2					20	3		14	3
320	オオシマ系		●		●	6.5	5.5	83.0	160		4		4		2		2		2			2					18	3	名札なし	16	3
321	オオシマ系		●		●	6.5	5.3	64.0	147		4		4		2		2					2					14	3	蘖多	16	3
322	ヤマザクラ		●		●	8.4	6.5	38.0	168*	4幹54/44/35	4		4	2	2		4		2			4					22	3	樹勢衰退顕著。名札なし	30	4
323	ヤマザクラ		●		●	7.5	9.0	181.0	221		4		4		2		2					2					14	3		14	3
325	オオシマ系		●		●	4.8	4.0	66.0	138		2		4	2	2		2		2			2					16	3	根から大枝立上り	12	3
325-1	不明		●	●					56		2				2		2					2					8	2	蘖多。名札なし	8	2
326	オオシマ系		●		●	4.6	4.5	60.0	85		2		4		2		2		2		2	2					16	3		16	3
327	ヤマザクラ		●		●	5.0	5.3	61.0	148*	2幹89/59			4	4	4		4		4		2	2					24	3	樹勢衰退顕著	18	3
328	ヤマザクラ		●		●	5.3	4.5	51.0	108				4		2		2		2			2					12	3	蘖多	14	3
329	ヤマザクラ		●		●	7.2	9.0	203.0	258		4		4		2			2				2					14	3		14	3
左岸合計＝61本（登録68本／補植11本）																															

樹木番号	樹種	区分	樹木の位置		樹木形状						生育状態のチェック																合計点数	総合評価ランク 1～4	備考	（参考）平成24年評価	
					平成5年度調査現況図より			平成25年測定			生育環境の不良			樹木の生育状態				幹・根元の腐朽		病虫害				キノコの被害								
			上水の南側・北側	柵の内・外	樹高	枝張	幹周	幹周(*合計)		幹周長成量	日照不足	土壌の固結	根系伸張の制限	枝葉の密度・葉の小型化	梢の枯れ	大枝の枯れ	樹形の乱れ	大枝の腐朽・空洞	幹・根元の腐朽・空洞	さくらてんぐす病	コシカシバの被害	葉の食害	その他	サルノコシカケ類	ベッコウタケ	ナラタケ類	その他				合計点数	総合評価ランク
765	オオシマ系		●		5.2	5.4	84.0	143					4		2		2		2			2					12	3		10	2
769	カスミザクラ		●		8.0	5.6	133.0	160						4	4	6	6	4	6			2					32	4		30	4
770	ヤマザクラ		●		5.7	3.5	80.0	105					4		2	2	4	2	4			2					20	3		18	3
771	カスミザクラ		●		7.4	4.3	97.0	104			2			2	2		4	4	6			2					22	3	樹勢衰退顕著	20	3
772	オオシマ系		●		6.6	5.7	97.0	167					4		2	2	2				2	2					14	3		8	2
774	オオシマ系		●		6.0	4.7	79.0	120					4		2		2					2					10	2		10	2
775	カスミザクラ		●		8.5	6.0	136.0	160			2				2	2	2		4			2					14	3	樹勢衰退顕著	12	3
776	オオシマ系		●		6.6	4.7	109.0	172					4		2						2	2					10	2		10	2
777	カスミザクラ		●		6.2	3.7	91.0	108			2			2	2		2					2					10	2		12	3
778	ヤマ×オオシマ		●		6.0	4.3	126.0	160					4		2				2		2	2					12	3		14	3
780	ヤマザクラ		●		7.0	6.0	111.0	156					4		2							2					8	2		8	2
781	カスミザクラ		●		6.5	4.7	83.0	108			2			2	2	2	4					2					14	3	樹勢衰退顕著	14	3
783	ヤマザクラ		●		6.2	5.3	93.0	146					4		2		2					2					10	2		10	2
784	ヤマザクラ		●		8.5	9.0	278.0	335					4		2	2	2		2		2	2					16	3		18	3
785	ヤマザクラ		●		6.3	5.3	98.0	124					4		2				4		2	2					14	3		12	3
787	オオシマ系		●		6.0	6.0	87.0	129					4		2						2	2					10	2		10	2
789	ヤマザクラ		●		6.7	6.0	119.0	66					4				4		6								14	3	<写>根本腐れ倒木の危	18	3
791-1	オオシマ系？		●					156			2				2							2					6	2		4	2
792	ヤマザクラ		●		6.5	4.7	116.0	190					4	4	4	4	4										20	3	樹勢衰退顕著	16	3
794	ヤマザクラ		●		6.0	5.5	124.0	172					4		2		2		4			2				2	16	3		14	3
796	ヤマザクラ		●		7.5	5.8	192.0	303*	4幹89/88/69/57				4		2				2			2					10	2		14	3
	陣屋橋																														
798	ヤマザクラ		●		8.5	5.5	95.0	150					4		2							2					8	2		8	2
801	オオシマ系		●		7.0	4.0	75.0	113					4		4		2				2	2					14	3		12	3
803	ヤマザクラ		●		7.0	5.7	96.0	130					4	2	4		4					2					16	3		12	3
	ヤマザクラ	H19補	●					34					4									2					6	2	北上	6	2
	ヤマザクラ	H19補	●					38					4									2					6	2	北上	6	2
810	ヤマザクラ		●		6.0	4.5	69.0	107					4		4		2					2					12	3	蘖多	12	3
813	オオシマ系		●		8.0	4.3	85.0	115					4	2	4	4	4	2	2			2					24	3	樹勢衰退顕著	18	3
815	オオシマ系		●		5.5	6.5	46.0	84					4		2		2				2	2					12	3		10	2
818	オオシマ系		●		6.6	6.5	90.0	150					4		2		2					2					10	2		10	2
820	ヤマザクラ		●		7.5	5.5	138.0	257*	4幹70/67/60X2				4	2	2	2	2					4					16	3		16	3
821	カスミザクラ		●		8.0	4.5	90.0																						2012年枯死		

樹木番号	樹種	区分	樹木の位置		樹木形状						生育状態のチェック																合計点数	総合評価ランク 1～4	備考	（参考）平成24年評価	
					平成5年度調査現況図より			平成25年測定			生育環境の不良			樹木の生育状態				幹・根元の腐朽		病虫害				キノコの被害								
			上水の側・北側	柵の内・外	樹高	枝張	幹周	幹周(*合計)		幹周成長量	日照不足	土壌の固結	根系伸張の制限	枝葉の密度・葉の小型化	梢の枯れ	大枝の枯れ	樹形の乱れ	大枝の腐朽・空洞	幹・根元の腐朽・空洞	さくらてんぐす病	コシカシバの被害	葉の食害	その他	サルノコシカケ類	ベッコウタケ	ナラタケ類	その他				合計点数	総合評価ランク
822	ヤマザクラ		●	●	9.0	6.5	170.0	227					4		4		2					2					12	3		10	2
825	ヤマザクラ		●	●	8.3	7.0	130.0	150						2	4		4					2					12	3		16	3
826	ヤマ×オオシマ		●	●	9.0	8.0	135.0	156							2		2					2					6	2		6	2
827	ヤマザクラ		●	●	9.0	9.0	184.0	298*	2幹200/98				4		2							2					8	2		8	2
828	ヤマザクラ		●	●	8.0	8.0	130.0																						2012年枯死		
829	オオシマ系		●	●	6.5	7.0	60.0	71			2			4	2		4		4			2					18	3	樹勢衰退顕著	14	3
830	オオシマ系		●	●	7.0	7.0	107.0	144					4		2		2	2				2					12	3		16	3
831	ヤマザクラ		●	●	9.0	9.0	164.0	280*	2幹147/133		2			2	2		2				2	2					12	3		10	2
832	ヤマザクラ		●	●	10.0	8.0	140.0	160			2				2							2					6	2		8	2
833	ヤマザクラ		●	●	8.0	6.5	100.0	146					4		2							4					10	2		10	2
834	ヤマザクラ		●	●	7.5	9.5	145.0	300*	2幹150/150		2			2	2		2		2			2					12	3		12	3
835	ヤマ×オオシマ		●	●	7.0	8.5	182.0	177					4	2	4	2	4		6			2					24	3	樹勢衰退顕著	18	3
836	ヤマザクラ		●	●	8.5	6.0	70.0	103						2	2		2					2					8	2		8	2
837	ヤマザクラ		●	●	10.0	8.0	113.0	156						2	4		2					2					10	2		10	2
839	ヤマザクラ		●	●	9.0	7.0	120.0	152					4	2	2		2					2					12	3		10	2
840	ヤマザクラ		●	●	8.0	6.0	113.0	147			4				4	2	2					2					14	3		12	3
841	ヤマ×オオシマ		●	●	9.0	8.5	125.0	240			2		4		2				4			2					14	3		14	3
843	オオシマ系		●	●	8.0	4.0	70.0	92			4		4		2		2		2		2	2					18	3		18	3
844	ヤマザクラ		●	●	9.5	7.0	145.0	195			2				2							2					6	2		6	2
846	ソメイヨシノ		●	●	8.0	5.6	107.0	100						4	4	4	4					2					18	3	樹勢衰退顕著	14	3
847	ヤマザクラ		●	●	8.0	3.3	75.0	90					4		2	2	2					2					12	3		10	2
849	ヤマザクラ		●	●	8.5	6.7	112.0	173			2				2							2					6	2		4	2
850	ヤマザクラ		●	●	8.0	5.5	141.0	221*	2幹135/86				4		2	2	2				2	2					14	3		10	2
851	ヤマ×オオシマ		●	●	8.5	6.0	223.0																						2012年枯死。株のみ		
852	ヤマザクラ		●	●	10.0	7.5	89.0	160							2		2					2					6	2		6	2
853	ヤマ×オオシマ		●	●	8.0	6.7	142.0	183						2	2		2					2					8	2		10	2
854	ヤマザクラ		●	●	9.0	8.0	147.0	171					4		2							2					8	2		8	2
855	ヤマザクラ		●	●	8.0	6.5	78.0	64			2			2	2		2					2					10	2		10	2
856	ヤマザクラ		●	●	7.3	6.0	124.0	144			4			2	2	2	2					2					14	3		10	2
857	オオシマザクラ		●	●	9.0	8.0	148.0	217					4		2							2					8	2		6	2
858	ヤマザクラ		●	●	10.0	5.8	99.0	147			2			2	2		2					2					10	2		10	2
859	オオシマ系		●	●	7.6	5.8	92.0	150					4		2							2					8	2		10	2
	ヤマザクラ	H19補	●	●				36					4									2					6	2	北上	6	2
	ヤマザクラ	H19補	●	●				44			2		4									2					8	2	北上	8	2
	ヤマザクラ	H19補	●	●				49					4									2					6	2	北上	6	2

樹木番号	樹種	区分	樹木の位置				樹木形状						生育状態のチェック																合計点数	総合評価ランク 1～4	備考	（参考）平成24年評価	
			上水の南側・北側		柵の内・外		平成5年度調査現況図より			平成25年測定			生育環境の不良			樹木の生育状態				幹・根元の腐朽		病虫害				キノコの被害							合計点数	総合評価ランク
							樹高	枝張	幹周	幹周(*合計)		幹周成長量	日照不足	土壌の固結	根系伸張の制限	枝葉の密度・葉の小型化	梢の枯れ	大枝の枯れ	樹形の乱れ	大枝の腐朽・空洞	幹・根元の腐朽・空洞	さくらてんぐす病	コシカシバの被害	葉の食害	その他	サルノコシカケ類	ベッコウタケ	ナラタケ類	その他					
	ヤマザクラ	H22植	●		●					56														2						2	2	桜川	4	2
864	ヤマ×ソメイ		●		●		8.6	8.5	174.0	222					4	4	4	4	4	4	4			2						30	4	開花調査標準木	22	3
右岸合計69本（登録111本／補植6本）																																	
総計＝130本（登録179本／補植17本）																																	

2013年　第5ブロック（関野橋～梶野橋・陸橋）調査票

調査者名：冨山　日出夫、大崎　硬平、小林　満
樹木医：安東　信

樹木番号	樹種	区分	樹木の位置		樹木形状					生育状態のチェック																合計点数	総合評価ランク　1～4	備考	（参考）平成24年評価	
					平成5年度調査現況図より			平成25年測定		生育環境の不良			樹木の生育状態				幹・根元の腐朽		病虫害				キノコの被害							合計点数	総合評価ランク
			上水の南側・北側	柵の内・外	樹高	枝張	幹周	幹周	幹周成長量	日照不足	土壌の固結	根系伸張の制限	枝葉の密度・葉の小型化	梢の枯れ	大枝の枯れ	樹形の乱れ	大枝の腐朽・空洞	幹・根元の腐朽・空洞	さくらてんぐす病	コスカシバの被害	葉の食害	その他	サルノコシカケ類	ベッコウタケ	ナラタケ類	その他					
412	ヤマザクラ		●	●	7.7	8.8	158.0	306	148	4	2	4	2	4	2	2		2		2						24	3		16	3
414	ヤマザクラ		●	●	8.0	8.5	171.0	200	29	4	2	2	2	2	4	4		2			2					24	3		22	3
415	ヤマザクラ		●	●	7.0	8.5	150.0	272	122	4	2	4		2		2		2		2	2					20	3		20	3
416	ヤマザクラ		●	●																								2012年枯死		
417	ｳｽｹﾞヤマザクラ		●	●	9.0	7.5	167.0	345	178	4	2	4	2	2	2	2	2	4		2	2					30	4	カワラタケ(幹腐朽部)	22	3
418	ヤマザクラ		●	●	7.8	4.0	63.0	117	54	4	2	2	4	2		4										18	3		18	3
419	ヤマザクラ		●	●	7.0	9.0	268.0	555	287	4	2	4		2	2			2								16	3		14	3
420	ヤマザクラ		●	●	7.5	6.0	179.0	304	125	4	2	4		2		2	2	4						2		22	3	車道側大枝接触傷腐朽要注意	28	3
421	ヤマザクラ		●	●	7.5	6.3	213.0	462	249	4	2	4	2	2	4		2	2								22	3		22	3
422	ヤマザクラ		●	●	7.0	8.5	130.0	139	9	4	2	4	4	4	4	6		6		2					2	38	4	樹形崩壊	30	4
423	ヤマザクラ		●	●	1.5	3.0	35.0	57	22	4		2	4	2		4										16	3	樹形崩壊、主幹切除、一枝残る	32	4
424	ヤマザクラ		●	●	6.5	3.7	49.0	69	20	4		2	2			2					4					14	3	ヒコバエ多い	16	3
425	ヤマザクラ		●	●	6.5	3.7	57.0	101	44	4	2	2		2		4					4					18	3	ヒコバエ多い	14	3
426	ヤマザクラ		●	●	6.2	4.2	50.0	104	54	4	2	2		2	2	4					2					18	3		18	3
427	ヤマザクラ		●	●	1.5	3.8	52.0	57	5	6			4		4	6		6				4				30	4	樹形崩壊、主幹切除、一枝残る	36	4
428	ヤマザクラ		●	●	8.5	8.0	139.0	297	158	4	2	2			2	4										14	3		16	3
429	ヤマザクラ		●	●	6.0	5.8	121.0	239	118	4	2	2	2	2		4	6									22	3	ヒコバエ多い	18	3
430	ヤマザクラ		●	●	9.5	9.0	195.0	263	68	4	2	4		2		2										14	3	枯枝剪定済み	20	3
431	ヤマ×オオシマ		●	●	7.0	5.7	216.0	321	105	4	2	4				2	2									14	3	ヒコバエ多い	20	3
432	ヤマザクラ		●	●	5.0	4.7	49.0	92	43	4	2	2	2			4					2					16	3		22	3
433	ヤマザクラ		●	●	5.7	5.8	76.0	115	39	4	2	2	4	4	4	6	4				2					32	4	衰退著しい	22	3
434	ヤマザクラ		●	●	4.3	3.8	62.0	138	76	4	2	2				4										12	3		12	3
435	カスミザクラ		●	●	5.6	4.5	61.0	125	64	4	2	2	4	4	2	4	4	4			2				2	34	4	大枝腐朽部にカワラタケ	30	4
436	ヤマザクラ		●	●	5.0	7.0	209.0	395	186	2	2	4					2	2								12	3		10	2
437	ヤマザクラ		●	●	8.5	7.0	124.0	136	12	4	2	4	4	2	2	4					4					26	3	衰退著しい	18	3
438	ヤマザクラ		●	●	8.8	6.8	98.0	249	151	4	2	4		2		2	2			2						18	3		20	3
439	ヤマザクラ		●	●	7.3	7.0	189.0	413	224	4	2	4	2	2	2	2									2	20	3	大枝切残し部腐朽	18	3

樹木番号	樹種	区分	樹木の位置				樹木形状					生育状態のチェック																合計点数	総合評価ランク 1～4	備考	（参考）平成24年評価	
			上水の南側・北側		柵の内・外		平成5年度調査現況図より			平成25年測定		生育環境の不良			樹木の生育状態				幹・根元の腐朽		病虫害				キノコの被害								
							樹高	枝張	幹周	幹周	幹周成長量	日照不足	土壌の固結	根系伸張の制限	枝葉の密度・葉の小型化	梢の枯れ	大枝の枯れ	樹形の乱れ	大枝の腐朽・空洞	幹・根元の腐朽・空洞	さくらてんぐす病	コスカシバの被害	葉の食害	その他	サルノコシカケ類	ベッコウタケ	ナラタケ類	その他				合計点数	総合評価ランク
440	ヤマザクラ			●		●	6.7	8.5	304.0	220	−84	4	2	4			2	4		4						4			24	3		22	3
441	ヤマザクラ			●		●	6.7	3.0	46.0	88	42	4	2	2	2	2		4											16	3		12	3
442	ヤマザクラ			●		●	5.7	2.8	50.0	82	32	4	2	2	2	2		4					2						20	3	ヒコバエ多い	20	3
443	ヤマザクラ			●		●	6.2	7.5	200.0	314	114	4	2	4		2		2											14	3	大枝車の接触顕著	16	3
444	カスミザクラ			●		●	5.2	3.7	63.0	127	64	4	2	4	4	2		4								2			22	3	根元ベッコウタケ(新生)	18	3
445	ヤマザクラ			●		●	6.2	4.2	69.0	128	59	4	2	4				4											14	3	ケヤキ被陰よる傾き大	14	3
446	ヤマザクラ			●		●	7.8	4.5	102.0	128	26	4	2	2	2	2		4					4						20	3		26	3
447	ヤマザクラ			●		●	4.6	6.3	162.0	133	−29	4	2	4	2	2		4	4				4						26	3		22	3
448	ヤマザクラ			●		●	4.3	2.8	43.0	76	33	4	2	2				4											12	3	根頭がんしゅ病、ヒコバエ多い	14	3
449	ヤマザクラ			●		●																									2012年枯死		
451	ヤマザクラ			●		●	8.9	9.0	256.0	533	277	2	2	4				2					2						12	3	ヒコバエ多い	14	3
452	ヤマザクラ			●		●	6.8	8.0	172.0	217	45	4	2	4	2	2	2	2	2	2			2	2					26	3	根頭がんしゅ病	18	3
453	ヤマザクラ			●		●	5.3	6.0	80.0	138	58	4	2	4	2	2		2	2										18	3	ヒコバエ多い	18	3
455	ヤマザクラ			●		●																									2012年枯死		
456	ヤマザクラ			●		●																									2012年枯死2013ヒコバエ発生		
457	ヤマザクラ			●		●	6.4	6.3	187.0	215	28		2	4	4			4		6									20	3		24	3
	梶野橋																																
461	ヤマザクラ			●		●	6.3	7.0	133.0	205	72		2	2	2	2	2		2									4	16	3	大枝に菌糸残る、樹勢衰退進行中	16	3
463	ヤマザクラ			●		●	6.7	6.8	140.0	162	22		2	2	6	6	4	6	2										28	3	衰退著しい	34	4
464	ヤマザクラ			●		●	8.3	9.0	172.0	260	88	2	2	4									2						10	2		12	3
465	オオシマザクラ			●		●	3.2	2.5	75.0	154	79	4	2	2	2	2	2	4					2						20	3	ヒコバエ多い	20	3
466	ヤマザクラ			●		●	3.0	3.0	27.0	180	153	2	2	2				2				4							12	3		12	3
467	カスミザクラ			●		●	5.8	2.3	41.0	137	96	2	2	2	2			2											10	2		18	3
468	ヤマザクラ			●		●																									2011年枯死		
左岸合計＝50本（登録57本）																																	
590	ヤマザクラ		●			●	6.8	4.7	100.0	136	36		4	4	2	2		2											14	3		14	3

樹木番号	樹種	区分	樹木の位置		樹木形状					生育状態のチェック															合計点数	総合評価ランク 1～4	備考	（参考）平成24年評価	
					平成5年度調査現況図より			平成25年測定		生育環境の不良			樹木の生育状態				幹・根元の腐朽		病虫害				キノコの被害								
			上水の南側・北側	柵の内・外	樹高	枝張	幹周	幹周	幹周成長量	日照不足	土壌の固結	根系伸張の制限	枝葉の密度・葉の小型化	梢の枯れ	大枝の枯れ	樹形の乱れ	大枝の腐朽・空洞	幹・根元の腐朽・空洞	さくらてんぐす病	コスカシバの被害	葉の食害	その他	サルノコシカケ類	ベッコウタケ	ナラタケ類	その他				合計点数	総合評価ランク
592	ヤマザクラ		●	●	5.5	6.0	87.0	111	24	2	4	2	2	2		2	2	4		2	2						24	3		24	3
594	ヤマザクラ		●	●	6.6	7.0	164.0	184	20	2			2		2	2	2				2						12	3		14	3
596	ヤマザクラ		●	●	8.7	8.5	213.0	270	57	2	4	4		2	2			4					2				20	3	ベッコウタケ(新生)	14	3
597	ヤマザクラ		●	●	7.4	6.8	99.0	157	58	2	4	4	2	2													14	3		14	3
598	ヤマザクラ		●	●	8.4	7.5	130.0	188	58	2	4	4						2			2						14	3		14	3
599	ヤマザクラ		●	●	7.3	6.5	110.0	149	39	2	4	4	6	4	4	2	2	2		2	2						34	4	樹勢衰退顕著	30	4
600	ヤマザクラ		●	●	7.0	7.5	110.0	190	80		4	4	4	4	4	4	2									6	32	4	大枝にヒイロタケによる被害顕著	28	3
603	オオシマ系		●	●	6.7	7.5	130.0	184	54																				2012年枯死	20	3
604	ヤマザクラ		●	●																									2012年枯死		
605	ヤマザクラ		●	●	7.0	8.3	113.0	277	164	2	4	4	2	2													14	3	双幹の西側の衰退著しい	14	3
606	ヤマザクラ		●	●	8.0	7.5	115.0	200	85	2	4	4	2	2			2										16	3		18	3
	梶野橋																														
607	ヤマザクラ		●	●	5.3	4.8	117.0	86	−31																				枯死	30	4
608	ヤマザクラ		●	●	6.8	5.2	93.0	129	36		4	2	4	2		2				2	2						18	3		16	3
609	ヤマザクラ		●	●	7.0	7.5	133.0	156	23	2	4	2		2	4	2	2				2						20	3		22	3
610	ヤマザクラ		●	●	5.2	6.2	87.0	94	7	4	4	2			2	4	4				2					2	24	3	大枝に座生子実体	20	3
611	ヤマザクラ		●	●	5.5	4.0	101.0	107	6	4	2	2	4	2		4		6									24	3		22	3
612	ヤマザクラ		●	●	7.0	6.3	119.0	155	36	2	4	2	2	2			2			2	2						18	3		12	3
613	ヤマザクラ		●	●	7.0	7.0	130.0	161	31	2	4	2		2													10	2	巻根有り	10	2
614	ヤマザクラ		●	●	7.8	7.0	129.0	171	42	2	4	2		2	2	2	2										16	3		14	3
615	ヤマザクラ		●	●	7.0	6.5	88.0	121	33	2	4	2	2			4		2		2							18	3		24	3
616	ヤマザクラ		●	●	8.5	9.5	175.0	243	68		4	2								2	2						10	2		10	2
617	ヤマザクラ		●	●	7.5	5.0	97.0	144	47		4	2	2	2	2	2					2						16	3		16	3
618	ヤマザクラ		●	●	8.5	9.0	177.0	226	49		4	2	2	2	2	2					2						16	3		14	3
619	ヤマザクラ		●	●	8.0	6.5	93.0	143	50	2	4	2	2	2		2					2						16	3		14	3
620	ヤマザクラ		●	●	8.5	8.5	128.0	195	67																				枯死	44	4
621	ヤマザクラ		●	●	7.7	6.8	105.0	164	59		4	2		2							2						10	2		14	3
622	ヤマザクラ		●	●	9.5	7.3	130.0	179	49	2	4	2	2	4	4	4											22	3	樹勢衰退大	18	3
623	ヤマザクラ		●	●	8.5	5.0	110.0	203	93	2	4	2		2		2					2						14	3		12	3
624	ヤマザクラ		●	●	7.5	6.8	113.0	138	25	4	4	2	2	2	2	2	2										20	3		20	3

樹木番号	樹種	区分	樹木の位置				樹木形状					生育状態のチェック																	合計点数	総合評価ランク 1～4	備考	（参考）平成24年評価	
			上水の南側・北側		柵の内・外		平成5年度調査現況図より			平成25年測定		生育環境の不良			樹木の生育状態				幹・根元の腐朽		病虫害				キノコの被害								合計点数	総合評価ランク
							樹高	枝張	幹周	幹周	幹周成長量	日照不足	土壌の固結	根系伸張の制限	枝葉の密度・葉の小型化	梢の枯れ	大枝の枯れ	樹形の乱れ	大枝の腐朽・空洞	幹・根元の腐朽・空洞	さくらてんぐす病	コスカシバの被害	葉の食害	その他	サルノコシカケ類	ベッコウタケ	ナラタケ類	その他					
625	ヤマザクラ		●			●	7.0	8.5	138.0	190	52		4	2	2	2	2		2										14	3		12	3
626	ヤマ×ソメイ		●			●	8.6	7.5	142.0	225	83		4	4	2	2							2						14	3		16	3
627	ヤマザクラ		●			●	7.2	7.0	124.0	165	41		4	4	2	2	2		2				2						18	3		14	3
628	ヤマザクラ		●			●	6.2	7.0	90.0	140	50		4	2	2							2							10	2		12	3
630	ヤマザクラ		●			●	7.2	7.0	110.0	155	45		4	2	2	2													10	2		12	3
631	ヤマザクラ		●			●	6.5	8.0	125.0	165	40		4	4	4	4	4	4							4			2	30	4	樹勢衰退大、大枝に胃着生子実体	28	3
632	ヤマザクラ		●			●	7.0	7.5	144.0	243	99	2	4	4		2	2		2	2		2				4			24	3		16	3
633	ヤマザクラ		●			●	6.5	6.5	125.0	144	19	4	4	2	2	2	4	2	2	2								4	28	3	枯大枝にカワラタケ	28	3
634	ヤマザクラ		●			●	8.0	8.0	145.0	201	56	2	4	4	2	2		2											16	3		14	3
635	ヤマザクラ		●			●	7.2	7.5	157.0	245	88	2	4	2	2	2	2		2			2							18	3		18	3
636	ヤマザクラ		●			●	7.0	5.5	130.0	166	36	2	4	2	2	2	2	2	4	4									24	3		20	3
637	ヤマザクラ		●			●																									2012年枯死		
638	ヤマザクラ		●			●	6.5	5.2	117.0	132	15		4	2	4	4	4	4		6									28	3		30	3
639	ヤマザクラ		●			●	6.2	6.5	98.0	158	60	4	4	2	2	2	2	2	6	4		2						4	34	4	キノコ早急切除(カワラタケ、カワウソタケ)	38	3
640	シダレザクラ		●			●	6.0	3.0	38.0	110	72	4	4	2	2	2	2	2				2							20	3		18	3
641	ヤマザクラ		●			●	7.2	6.5	90.0	127	37	4	4	4	2	2		4		4					4				28	3		26	3
642	ヤマザクラ		●			●	7.5	6.5	123.0	162	39	2	4	4	4	4	4	2	6	4		2							36	4	根元腐朽	24	3
644	オオシマ系		●			●	6.8	4.5	59.0	169	110	2	4	4															10	2		12	3
645	ヤマザクラ		●			●	4.9	2.0	33.0	51	18	6	4		4	4	4	4	4										30	4	2m以上部枯死寸前	20	3
646	ヤマザクラ		●			●	6.7	2.3	46.0	153	107	2	4	2	2	2	2	2											16	3		14	3
右岸合計＝50本（登録58本）																																
総計＝100本（登録112本）																																

資料集

第１１次　樹勢調査樹木医所見

（２０１２年９月２２日調査）

名勝小金井桜　第１１回樹勢調査

第１ブロック 所見

2012年10月　ブロック担当樹木医　徳江泉

今回は 2 回目の参加でした。評価方法が変わり、データにより直接年度比較をすることは難しいのですが、一応比較表を別に添付します。比較表の中の幹周に黄色の色づけをしたものが今後継続して調査したらどうかと思うものです。幹周 2m 以上の太いものを選んでいますが、倒木等の危険性が感じられるものもありますのでそれは除いてあります。

今回のデータを分析すると、総合評価で３（不良）とされるものが 110 本で第一ブロック全体の 94％を占め、ほとんどの樹勢が良くないと判断されます。

左岸(上水北側)				
総合評価値	1	2	3	4
本数	0	0	56	2

総合評価3の内訳	合計点数 12～20	合計点数 21～28
本数	33	23

右岸(上水南側)				
総合評価値	1	2	3	4
本数	0	4	54	1

総合評価3の内訳	合計点数 12～20	合計点数 21～28
本数	42	12

それが全体的な現状と思いますが、あえて右岸と左岸を分けてさらに分析すると次の表のようになります。

「総合評価」だけでは判断が付きにくいですが、総合評価値３の内容を詳細に見てみると「総合評価３の内訳」のように右岸の方がやや状態は良いようです。

その理由として、右岸は道路を隔てたビル群が日照の主な阻害原因であり、左岸においては上水際に生育したケヤキが日照の主な阻害要因であるからだと思われます。

南側のビル群より南側のケヤキ群の方がサクラにより近いだけでなく、途切れなく連続して存在するためにケヤキ群の方がより大きくサクラの樹勢に影響を与えています。サクラを大事にするなら、やはりケヤキ群の抑制が重要です。

ケヤキやオニグルミその他の自生木がサクラを圧倒しているのが現状であり、印象としては昨年よりさらに悪くなっていると思います。

以前にも書きましたが、とにかくサクラには日照が大事ですから、エリアごとでかまいませんので、ことあるごとに植栽地のサクラ以外の高木の伐採撤去を促すべきだと思います。

さらに、将来、上水南側のビル群の高さ制限などを導入する必要性も表面に現れてくるかも知れません。これ以上ビル群が背を高くするような事態になれば冗談事とも言い切れなくなります。皆様の息の長い活動に期待いたします。

サクラの実生苗の圃場を拝見させて頂きました。実生苗だけにいろいろな形質が現れているようで興味深いものでした。これだけの用意をしているのですから、是非それらが玉川上水の土手を彩るようにして頂きたいと思います。

植栽後は下草刈りなどの作業が大事になりますので、皆さんの活動がそれらの管理作業を充分に行わせるような圧力として働くことを期待しています。

水辺を彩る素晴らしいサクラ並木に出会えることを期待して所見とさせて頂きます。

第２ブロック 考察

2012.09.25　ブロック担当樹木医：四戸香織

1. 調査結果

・総調査数　143 本

・生育状態評価のランク
評価１（良好）　　７本　（5%）
評価２（やや不良）　57 本（40%）
評価３（不良）　　７５本（53%）
評価４（著しく不良）　３本　（2%）
（伐採済み　　３本）

評価３（不良）が半数を超えた。
全体の約４割を占める評価２（やや不良）のうち、評価の合計点数が 10 点を超えるもの、すなわち評価３に近い状態ものが半数近くあった。
評価１（良好）は５%であり、生育状態の良好なサクラは、第２ブロックにおいては極めて少ないといえる。

2. 第２ブロックの植栽環境、被害の概ねの傾向

・玉川上水の雑木の被圧の影響で、生育不良が多くみられ、また著しい特徴として、ほぼすべての樹木が片枝樹形である。
・深植え（ルートカラーが見えない）の株が多い。
・特に西側の幹や枝に樹皮欠損が多くみられたが、幹焼けをおこした可能性が高い。
・枝が建築限界を越境しており車両接触によって腐朽している枝がいくつかみられた。
・サクラがんしゅ病かこぶ病と思われる罹病枝がいくつかみられた。
・根頭がんしゅ病に罹った株がいくつかみられた。
・幹の空洞・腐朽が大きいもの、ベッコウタケ・コフキタケが着生しているもの、大枝を含む枯れ枝等、危険度に係る問題をもつ株がいくつかみられた。

3. 枯死株（樹木番号 939）について

樹木番号 939 は調査日においてもナラタケモドキの子実体が確認された。樹木は枯死している。
倒木の危険があるため、伐採が急務である。また、ナラタケモドキの菌糸は土中に残留し、他の樹木に伝染することがあるため（特に活力が衰退している樹木や、傷んだ樹木が伝染によって罹病することが多いと考えられる。隣り合うサクラも決して活力が良好ではない点に注意が必要）、伐採のみならず十分な土壌改良（※）を行うことが望ましい。
（※）十分な土壌改良とは：①土壌中のナラタケ菌の十分な殺菌処理
②有害な土壌微生物や病原菌を排除するため、丁寧な抜根

4. 処置・管理について

・幹の空洞・腐朽が大きいもの（樹木番号 231、240、870、878、914）、内部腐朽があると考えられるもの（樹木番号 892、927、946、955）、ベッコウタケやコフキタケが着生しているものは、詳細な調査を行い腐朽の程度を明らかにするとともに、支柱

設置、軽減剪定や植え替え等、処置を十分に検討することが望ましい。

・枯れ枝（特に中枝）が多く、大枝の枯れもいくつかあった。落枝の危険があり、人命に係るため、早期に切除を行うことが急務である。また樹木番号 880、942 は大枝の折れ枝があり、早急な切除が必要である。

・建築限界越境については詳細に点検していないが、越境枝は多いとみられる。事故につながったり、車両接触により腐朽が生じたり等の支障が大きいため、樹勢や樹形を考慮しながら徐々に枝を整理していくことが望ましい。

・サクラがんしゅ病かこぶ病に罹病した枝（樹木番号 199、222、）は、直ちに切除し処分することが望ましい。放置しておくと、他の枝や株に伝染していく恐れがある。

・玉川上水の雑木の被圧によって活力（樹勢・樹形）が衰退していることは、これまでの調査でも指摘されてきた（『玉川上水・小金井桜整備活用実施計画』より）。計画に基づき特にモデル区間で雑木の伐採が行われることになれば、既存のサクラやその他生態系への影響などが実験データとして蓄積され、今後のサクラの整備・管理方針がより明らかになるものと考えられる。

以上

第３ブロック所見

２０１２年９月　ブロック担当樹木医：**松岡弘樹**

総括

左岸

五日市街道沿いのサクラはすべてのものが、長年にわたる法面高木による被圧害、幹線道路の縁石による根系伸長制限等の要因により樹形の乱れ、枝枯れ、幹の腐朽などが顕著で、今回(第１１回)の樹勢調査における生育状態評価では、補植分も含め、評価３と、評価４を合わせると７９．３％に達し、評価１及び評価２の合計は２０．７％であった。幹の腐朽が進行し倒木の危険性のあるもの（No３０３、３０６）は早期伐採が望ましい。また、ナラタケモドキに犯されているもの（No３０１）が見られたが、被害が拡がらないように適切な対策を取る必要がある。

左岸サクラのうち、柵内に補植された若木(９本)を取り出して、評価してみると、評価１が２本、評価２が６本、評価３が１本で、生育環境に比較的恵まれているにもかかわらず、若木の生気に満ちた健全木は少なく、あるものは梢の枯れによる樹形の乱れを呈するものもあり、生育障害要因の解明が望まれる。

右岸

上水の南面であるため、日照障害は軽減され、評価３・４が４２．４％、評価２が５７．６％であるが、幹に腐朽のあるものが約３０％あり、特に倒木の危険性のあるもの（No８３５）は伐採が望ましい。

補植若木（５本）はすべて柵外の道路沿いに植栽されているため、将来、根系制限による生育障害をきたす可能性が予測される。

提言

既存サクラ（衰退度に対応した樹勢回復策の実施）

サクラ並木の再生計画の高木類の伐採・剪定による日照条件改善に合わせて、既存サクラの衰退度に対応する樹勢回復策（土壌改良、整姿剪定、施肥など）の実施を提言する。

補植サクラ（定期的樹勢調査の実施）

左岸柵内補植サクラは、比較的生育環境に恵まれているにもかかわらず、前述のごとく樹勢衰退を呈しているものがみられることから、植栽後の適切な育成管理を実行するための定期的樹勢調査の実施を提言する。

特に、柵内補植サクラは次世代のサクラ並木を形成する重要な若木であることから、良好な樹勢を保全することが求められる。

また、今後新規に植栽するサクラは補植サクラに加えて将来の名勝小金井桜の骨格を形成するため、植栽指針・育成指針を策定し放置することなく計画的に育成していく。

名勝小金井桜の会

既存サクラと新規サクラの育成し、健全なサクラ並木の形成を図るため、適切な育成管理指針の実施を関連機関へ要望し続けることを提言する。

第４ブロック所見

2012.09.25 ブロック担当樹木医　新井孝次朗

総括

右岸側、左岸側、共に人の踏圧害や施設による根への障害が避けられない状態である。全体的にコスカシバによる害虫被害が出ている。

左岸

五日市街道側の桜は多摩川上水の北岸に位置し、上水沿いに自生したケヤキ他の樹木によって被圧され、その殆どが枯死または瀕死の状態である。現在は上水の自生樹木の撤去に伴い日当たり良好になっている。枯死して抜けている部分に新植の苗木が植栽されていてランク１の評価のものがこの殆どを占める。被圧を受けて残った桜は五日市街道路上に枝葉を伸ばしているが、急に幹や大枝に日が当り胴吹き枝を出しているものは良いが無いものは日焼けを起こし、ヒコバエを出して再生しようとしている桜もある。また、それすら出来ない桜は枝葉も少なく枯死寸前といった状態である。

右岸

上水の南側に植えられた桜で、日当たりは良いが左岸同様上水側の樹木によって被圧を受け片枝になっているものも多くある。歩道と上水の間に植栽されている桜は左岸ほど弱ってはいないが、歩道と車道の間に植栽されている桜は非常に弱っていて、今後の観察が必要である。

対策

既存の桜のランク４は回復に時間がかかり過ぎる、その間の倒木や大枝折れの危険が予測されるので早急に対策をする必要があるようである。ランク３は様子をみて、回復傾向にある場合は危険な要因を除き回復させ、回復の見込みがなく、ランク４へ移行するようであれば撤去もやむなしと思われる。

定期的に上水沿いの自生樹木を撤去すること。コスカシバによる樹木の衰退が見られるので交信錯乱材（スカシバコン）等の殺虫剤以外の使用による駆除を行うこと。

健全な桜並木を実現するには、人為的に夜制限を無くすことが肝要で、根を踏まない制限を与えない。樹冠部に十分な日を与える。幹や大枝に直接日が当らないようにする。このことを守れば、病害虫にも強い桜に生育して、立派な花を咲かせてくれます。

第５ブロック所見

２０１２年１０月　ブロック担当樹木医　佐々木　良典

１．調査結果

評価ランク　１	０本	（　０％）	
評価ランク　２	３本	（　３％）	
評価ランク　３	８２本	（８２％）	
評価ランク　４	８本	（　８％）	
枯損木、欠樹	７本	（　７％）	合計　１００本

調査対象木１００本のうち、評価３（不良）のサクラが８２％を占めており、評価１（良好）のサクラは見られない。第５ブロックのサクラはすべて生育状態に障害がある。

２．第５ブロック北側（五日市街道沿い）のサクラの状況

玉川上水水路沿いに生育するケヤキやエノキの生育が旺盛で、これらにより南側から被陰されている。車道上に大きく枝を伸長させているが、片枝となり樹形が大きく乱れているものが多い。

また、車道側は根が縁石に接触し、著しい根系伸長の制限を受けており、歩道側は大きく根を張ることができるが、踏圧の影響による土壌固結の影響を受けている。

梶野橋付近ではサクラの切り株や枯損木が連続して確認できる。切り株には白色の菌糸が確認され、子実体は確認できなかったが、その加害形態と菌糸の外見的特徴からナラタケモドキによる被害が疑われる。

３．第５ブロック南側のサクラの状況

南側は住宅地であり、ある程度の日照は確保されているが、水路内の樹木とサクラ同士の競合により樹冠は閉塞している。

サクラの根元まで歩道となっており、踏圧による土壌固結の影響はかなり大きい。

昨年の調査でナラタケモドキの子実体が確認された切り株は、まだ現存している。

４．必要な対策

他のブロックにおいて、本年もナラタケモドキの子実体が確認されている。第５ブロックでは今回確認されなかったものの、ナラタケモドキによる枯損や樹勢衰退が疑われる樹木が確認されたため、これらのサクラを早期に更新と土壌の入れ替えを実施し、土壌中の残渣によるナラタケ病の感染拡大を防ぐことが急務である。

また、サクラは地表に近いところに根が多く集まる傾向があり、踏圧により根の損傷、固結による根の伸長制限を受けやすい。南側については、サクラの根元への立ち入り禁止、踏み固め防止板の設置や土壌改良等の処置が必要である。

小金井桜診断後の感想

樹木医　徳江　泉

初めての調査参加でしたが、10 年も継続して観察を続けてこられたことに対し皆さんに敬意を表さざるを得ません。焦りを伴う感情があるのではないかと推察いたします。小金井桜の現状は、一瞥しただけで、このままであればケヤキに圧倒され将来に期待は持てないというのが感想でした。

いただいた資料から 2010 年と本年の状態を比較してみると、桜の樹勢は劣化の方向にあると判断出来ます。おそらく　10 年前と比較すると格段に劣化しているのではないでしょうか。

所有者または管理主体は水道局だそうですので、そちらの意向も配慮しなければならず、運動の大変さを感じます。　しかしながら水道局も玉川水道を史跡として保存する方針のようですから、ケヤキの成長はたぶん具合の悪いことのはずです。なぜならその成長により根が水路を壊してしまう可能性が高いので、最終的にはケヤキの成長を抑制せざるを得ないことになるでしょう。

桜は太陽の子とも言われます。日当たりを極端に好みますから、近くにあってより成長が早く、より大きくなるケヤキはまさに天敵と言えます。両者並び立たずですから、どちらを自分たちは大事にすべきであるかについて覚悟をする必要があります。現在の「ケヤキ並木」も立派なもので私自身は嫌いではありませんが、やはり地元の住民の方々の意向が最も尊重されるべきものだと思います。

自然に対してはいろいろな考え方がありますが、法による名勝に指定されていることも桜の保存育成の根拠として大きな支えになるはずですから、玉川上水に関しては桜を大事にすべきだという主張を遠慮せずにできると思います。

一部ケヤキを伐採して桜を新植した場所を拝見させていただきましたが、あの開けた様子は人間にとって心地良いものだと思います。今後植えられた桜は大きくなりますから、夏の日陰を作る効果もケヤキ同様に期待出来き、ケヤキほどではないにしても緑地帯としての価値は持続します。桜の成長に必要な下草などの刈り込みを定期的に行うようにすれば、水の流れを眺めながらの玉川上水散策をすることが出来るようにもなりますから、鬱蒼としたケヤキの林と比較してどちらが好ましいものであるかを、皆さん以外の近隣住民に問いかけて判断してもらうのが良いと思います。

機会あるごとにあのような新植地を増やしていき、小金井桜のファンを地道に増やしていくのが良い方法でしょう。

そのとき注意しなければならないのは植えすぎないことです。今は寂しくてもいずれ大きくなりますから、桜同士が太陽の奪い合いをするような環境を作ることは避けなければなしません。

また、新植されたものの中に樹勢が悪いものが見受けられたのが少し気がかりです。桜にはイヤ地現象が見られるとも言いますので、新植する際にはなるべく広い範囲を耕して堆肥を多く混入する事が必要だと思います。

これらの事業には常に予算が問題になると思いますので、皆さんの賢い判断と上手な交渉や努力が実を結ぶように願っています。

資料集

第１１次　樹勢調査データ

（２０１２年９月２２日調査）

２０１２年　第１ブロック（喜平橋～茜屋橋）調査票

樹木番号	樹種	区分	樹木の位置				樹木形状					生育状態のチェック																	合計点数	総合評価ランク１－４	備考
			上水の南側・北側		柵の内外		平成5年度調査現況図より			平成24年測定		生育環境の不良			樹木の生育状態				幹・根元の腐朽		病虫害				キノコの被害						
							樹高	枝張	幹周	幹周	幹周成長量	日照不足	土壌の固結	根系伸張の制限	枝葉の密度・葉の小型化	梢の枯れ	大枝の枯れ	樹形の乱れ	大枝の腐朽・空洞	幹・根元の腐朽・空洞	さくらてんぐす病	コシカシバの被害	葉の食害	その他	サルノコシカケ類	ベッ	ナラタケ類	その他			
101	ヤマザクラ					●	4.5	3.8	33.0	73	40	4	4	2	2	0	0	2	0	2	0	2	2						20	3	
102	ヤマザクラ					●	5.5	4.7	61.0	79	18	4	4	2	2	0	0	4	0	2	0	2	2						22	3	
103	オオシマ系					●	6.0	5.5	74.0	142	68	4	4	2	2	0	0	2	0	2	0	2	2						20	3	大枝付根に裂け目
104	オオシマ系					●	5.0	4.0	58.0	103	45	4	4	2	2	0	0	2	0	4	0	2	2						22	3	
105	ヤマザクラ					●	4.0	3.4	31.0	46	15	4	4	2	2	0	0	2	0	2	0	0	2						18	3	
106	オオシマ系					●	5.5	3.8	43.0	95	52	4	4	2	2	0	0	4	0	2	0	2	2						22	3	
108	ヤマザクラ					●	5.0	3.8	29.0	66	37	4	4	4	2	0	0	4	0	2	0	2	2						24	3	
113	ヤマザクラ					●	5.5	4.5	36.0	72	36	4	4	2	2	0	0	4	0	2	0	0	2						20	3	キノコあり
115	ヤマザクラ					●	6.0	4.5	46.0	121	75	4	4	2	2	0	0	2	0	2	0	0	2						18	3	
116	オオシマ系					●	4.3	1.7	27.0	58	31	0	4	2	4	2	4	4	0	2	0	0	2						24	3	
118	ヤマザクラ					●	6.0	5.0	61.0	145	84	2	4	2	0	0	2	2	0	0	0	0	2						14	3	
119	ｳｽｹﾞﾔﾏｻﾞｸﾗ					●	12.5	13.0	270.0	325	55	0	4	2	2	0	0	2	2	4	0	2	2			4			24	3	
120	オオシマ系					●	4.0	3.8	36.0	75	39	4	4	2	2	0	0	2	0	2	0	2	2						20	3	
121	ヤマザクラ					●	7.5	5.5	123.0	136	13	4	4	2	2	0	0	2	0	0	0	0	2						16	3	
122	ヤマザクラ					●	6.0	4.5	59.0	93	34	4	4	2	2	0	2	4	0	2	0	2	2						24	3	
123	ヤマザクラ					●	5.0	4.7	50.0	120	70	4	4	2	2	0	0	2	2	2	0	2	2						22	3	
124	ヤマザクラ					●	4.3	4.0	47.0	113	66	4	4	2	2	0	2	2	0	2	0	0	2						20	3	
125	ヤマザクラ					●	5.5	3.6	41.0	93	52	4	4	2	2	0	0	4	0	2	0	2	2						22	3	
126	オオシマ系					●	5.0	4.0	47.0	89	42	4	4	2	2	0	0	4	0	0	0	2	2						20	3	
128	オオシマ系					●	5.0	3.6	44.0	68	24	4	4	2	4	0	0	4	0	4	0	2	2						26	3	樹勢悪し
129	ヤマザクラ					●	6.0	3.0	47.0	108	61	4	4	2	2	0	0	2	0	0	0	0	2						16	3	
130	オオシマ系					●	6.7	5.6	37.0	113	76	4	4	2	2	0	0	2	0	4	0	2	2			4			26	3	
131	オオシマ系					●	5.0	4.5	42.0	77	35	4	4	2	2	0	0	4	2	2	0	2	2						24	3	
133	オオシマ系					●	6.7	4.3	57.0	93	36	4	4	2	2	0	0	4	2	2	0	2	2						24	3	
134	ヤマザクラ				●		8.5	4.7	97.0	131	34	4	2	2	2	0	4	4	0	0	0	2	2						22	3	
135	ヤマザクラ					●	6.0	4.0	43.0	93	50	4	4	2	2	0	0	4	0	0	0	2	2						20	3	

136	ヤマザクラ				●		6.7	4.5	70.0	100	30	4	2	2	2	0	0	2	0	0	0	0	2						14	3	
138	オオシマ系					●	4.7	3.7	45.0	99	54	4	4	2	2	0	0	4	0	2	0	2	2						22	3	
140	ヤマザクラ				●		7.5	6.0	93.0	119	26	2	2	2	4	4	4	2	0	4	0	0	2			4			30	4	
141	ヤマザクラ				●		8.5	6.5	94.0	123	29	4	2	2	2	0	0	4	0	0	0	0	2						16	3	
144	オオシマ系					●	7.0	6.5	73.0	105	32	4	4	2	4	0	0	4	0	2	0	2	2						24	3	
145	ヤマザクラ				●		9.5	7.0	88.0	122	34	2	2	2	2	0	4	4	0	0	0	0	2						18	3	
147	オオシマ系					●	8.0	5.5	70.0	125	55	4	4	2	2	0	0	2	0	0	0	0	2						16	3	
小桜橋																																	
148	ヤマザクラ					●	7.5	6.0	75.0	124	49	4	2	2	2	0	0	4	0	0	0	0	2						16	3	
151	ヤマザクラ					●	6.0	3.0	40.0	103	63	4	4	2	0	0	0	2	0	0	0	2	2						16	3	
152	ヤマザクラ					●	5.5	3.7	52.0	101	49	4	4	2	2	0	0	4	0	4	0	2	2						24	3	
153	オオシマ系					●	5.0	4.0	41.0	76	35	4	4	2	2	0	0	4	0	4	0	0	2						22	3	
154	オオシマ系					●	6.5	5.0	66.0	117	51	4	4	2	0	0	4	0	0	2	0	2	2						20	3	
155	オオシマ系					●	6.5	5.5	85.0	144	59	4	4	2	2	0	0	2	0	0	0	0	2						16	3	
156	ヤマザクラ					●	4.5	3.5	46.0	82	36	4	4	2	2	0	0	4	0	2	0	0	2						20	3	
157	ｵｵｼﾏｻﾞｸﾗ					●	7.0	6.5	87.0	177	90	4	4	2	2	0	0	2	0	4	0	2	2			4			26	3	
158	ヤマザクラ					●	6.5	6.5	80.0	141	61	2	4	2	2	0	0	2	0	0	0	2	2						16	3	
159	ヤマザクラ					●	5.0	4.5	48.0	106	58	2	4	4	2	0	0	2	0	2	0	0	2						18	3	
160	ヤマザクラ					●	6.0	6.0	136.0	136	0	4	4	2	4	4	0	6	0	6	0	0	2						32	4	
161	ヤマザクラ					●	5.0	4.0	45.0	62	17	4	4	2	4	4	0	4	0	2	0	0	2						26	3	
167	オオシマ系					●	5.5	3.5	65.0	123	58	2	4	2	2	0	0	0	4	2	0	2	2						20	3	
168-A	不明				●																												
169	オオシマ系					●	6.5	6.0	80.0	127	47	2	4	2	2	0	0	4	2	2	0	2	2						22	3	
170	オオシマ系					●	7.0	6.0	83.0	163	80	2	4	2	2	0	0	2	0	2	0	0	2						16	3	
171	オオシマ系					●	6.0	5.5	73.0	122	49	2	4	2	2	0	0	2	0	2	0	2	2						18	3	
172	オオシマ系					●	6.0	4.5	60.0	110	50	4	4	2	2	0	0	2	0	2	0	0	2						18	3	
173	ヤマザクラ					●	5.5	5.0	58.0	154	96	2	4	2	2	0	0	0	0	0	0	2	2						14	3	
174	オオシマ系					●	5.5	5.0	55.0	98	43	4	4	2	2	0	0	2	0	2	0	0	2						18	3	
175	オオシマ系					●	7.0	6.5	74.0	160	86	2	4	2	2	0	0	2	0	0	0	2	2						16	3	
176	ヤマザクラ					●	7.5	6.5	76.0	157	81	4	4	2	2	0	0	2	0	0	0	0	2						16	3	
177	ヤマザクラ					●	5.5	5.5	67.0	127	60	4	4	2	2	0	0	4	0	2	0	2	2						22	3	
178	オオシマ系					●	6.0	6.5	71.0	130	59	4	4	2	2	0	0	4	4	4	0	2	2						28	3	
179	ヤマザクラ					●	5.5	4.5	43.0	97	54	4	4	2	2	0	0	2	0	2	0	0	2						18	3	
180	ソメイヨシノ					●	3.0	1.5	14.0	42	28	4	4	2	2	2	0	0	0	2	0	0	2						18	3	
左岸合計＝６２本（登録８１本）																																	

962	ヤマザクラ						●	6.0	4.2	49.0	140	91	2	0	2	2	2	0	2	0	0	0	2	2						14	3	
964	ヤマザクラ						●	6.4	3.7	50.0	120	70	2	2	2	2	0	0	2	2	0	0	2	2						16	3	
965	ヤマザクラ						●	6.5	5.5	55.0	183	128	2	2	2	2	2	2	2	2	4	0	2	2						24	3	
966	ヤマザクラ						●	6.3	4.2	51.0	150	99	2	2	2	2	0	0	2	0	0	0	2	2						14	3	
968	ヤマザクラ						●	5.7	2.7	41.0	120	79	2	2	2	2	0	0	2	0	0	0	2	2						14	3	
970	ヤマザクラ						●	10.0	11.0	207.0	234	27	0	4	2	4	0	0	2	0	4	0	0	2			4			22	3	枯枝多い
971	ヤマザクラ						●	6.0	2.3	35.0	81	46	2	2	2	4	0	0	2	0	0	0	2	2						16	3	
972	ヤマザクラ						●	4.2	3.2	41.0	95	54	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	2	2						10	2	
973	ヤマザクラ						●	5.5	3.6	47.0	119	72	2	2	2	0	0	0	2	0	0	0	0	2						10	2	
974	ヤマザクラ						●	5.5	3.2	44.0	170	126	0	2	2	2	0	0	0	0	0	0	2	2						10	2	
975	ヤマザクラ						●	5.5	4.2	53.0	130	77	2	2	2	2	0	0	2	0	0	0	2	2						14	3	超小型白色キノコあ
976	ヤマザクラ						●	5.5	3.5	44.0	107	63	4	2	2	4	0	0	2	4	0	0	2	2						22	3	
977	ヤマザクラ						●	5.3	3.4	42.0	109	67	2	2	2	2	0	0	2	0	0	0	2	2						14	3	
978	ヤマザクラ						●	4.0	3.3	36.0	113	77	2	2	2	2	0	0	2	0	0	0	2	2						14	3	
979	ヤマザクラ						●	4.0	3.8	29.0	68	39	4	2	2	2	0	0	2	0	4	0	0	2						18	3	
980	ヤマザクラ						●																										
981	ヤマザクラ						●	3.3	2.4	31.0	104	73	0	2	2	0	0	0	2	0	4	0	2	2						14	3	幹
983	ヤマザクラ						●	4.0	2.3	25.0	46	21	0	2	2	2	0	0	4	0	4	0	2	2						18	3	幹
984	オオシマ系						●	5.5	3.2	39.0	106	67	2	2	2	4	0	0	2	2	2	0	2	2						20	3	
985	ヤマザクラ						●	5.0	3.3	38.0	144	106	2	2	2	2	0	0	2	0	0	0	2	2						14	3	
986	ヤマザクラ						●	9.0	9.0	243.0	274	31	0	4	2	4	2	6	4	4	4	0	0	2		4	4			40	4	コフキタケ
987	ヤマザクラ						●	6.0	3.0	37.0	93	56	2	2	2	4	0	0	2	0	0	0	0	2						14	3	
988	ヤマザクラ						●	6.3	3.0	37.0	111	74	2	4	2	2	0	0	2	0	2	0	0	2						16	3	
小桜橋																																	
989	ヤマザクラ						●	6.0	2.4	36.0	116	80	2	4	2	2	0	0	2	0	0	0	2	2						16	3	
990	ヤマザクラ						●	4.0	2.0	27.0	97	70	2	4	2	0	0	0	2	0	0	0	2	2						14	3	
991	ヤマザクラ						●	4.0	3.2	36.0	120	84	2	4	2	2	0	0	0	0	0	0	2	2						14	3	
992	ヤマザクラ						●	6.5	4.3	137.0	144	7																				枯死
995	ヤマザクラ						●	5.6	3.4	45.0	125	80	4	4	2	2	0	0	2	0	0	0	2	2						18	3	
996	ヤマザクラ						●	4.0	4.4	41.0	134	93	2	2	2	2	0	0	4	0	2	0	2	2						18	3	
997	ヤマザクラ						●	4.3	4.0	48.0	144	96	2	2	2	0	0	0	2	0	2	0	2	2						14	3	キノコあり
998	ヤマザクラ						●	5.0	3.6	40.0	124	84	2	4	2	2	0	0	2	0	0	0	2	2						16	3	
998-1	不明						●				81		4	2	2	4	0	0	4	0	4	0	2	2						24	3	
999	ヤマザクラ						●	8.5	9.0	165.0	225	60	2	2	2	4	0	0	2	0	2	0	0	2						16	3	
1000	ヤマザクラ						●	6.7	6.5	76.0	192	116	0	2	2	2	0	0	0	0	0	0	2	2						10	2	
1000-	不明						●				70		4	2	2	4	0	0	4	0	4	0	0	2						22	3	
1001	ヤマザクラ						●	7.7	8.0	130.0	150	20	0	2	2	4	0	4	2	0	4	0	0	2						20	3	
1001-	不明						●				64		4	2	2	4	0	0	2	0	4	0	2	2						22	3	
1001-	ソメイヨシノ						●				231		0	4	2	4	0	4	0	2	0	0	4	2						22	3	
1002	ヤマザクラ						●	3.3	2.0	39.0	77	38	6	4	2	4	0	0	4	2	2	0	2	2						28	3	

1003	ヤマザクラ					●	7.7	9.0	161.0	185	24	2	2	2	2	4	0	2	0	0	0	2	2						18	3	
1003	不明					●				76		2	2	2	2	0	0	4	0	4	0	0	2						18	3	
1004	ヤマザクラ					●	4.8	2.2	28.0	37	9	4	4	2	4	0	0	2	0	0	0	0	2						18	3	
1004	ソメイヨシノ					●				316		0	4	2	2	0	0	0	0	0	0	2	4						14	3	
1004	ソメイヨシノ					●				354		2	4	2	2	0	0	0	0	0	0	2	2						14	3	
1005	ソメイヨシノ					●	3.7	1.0	30.0	239	209	2	4	2	2	0	0	0	0	2	0	2	2						16	3	
1006	ヤマザクラ					●	6.4	4.5	42.0	77	35	4	2	2	4	0	0	4	0	0	0	2	2						20	3	
1006	ソメイヨシノ					●				232		2	2	2	2	0	0	2	0	2	0	2	2						16	3	
1007	ヤマザクラ					●	7.0	4.5	62.0	163	101	2	2	2	2	0	0	4	0	0	0	2	2						16	3	
1008	ヤマザクラ					●	4.2	3.5	32.0	77	45	4	2	2	2	0	0	4	2	2	0	2	2						22	3	
1009	ヤマザクラ					●	6.2	3.8	52.0	120	68	2	4	2	2	0	0	4	0	0	0	2	2						18	3	
1009	ソメイヨシノ					●				183		2	2	2	2	0	0	2	2	0	0	2	2						16	3	
1010	ヤマザクラ					●	7.0	3.2	42.0	61	19	4	4	2	2	0	0	4	0	0	0	0	2						18	3	
1011	ソメイヨシノ					●				174		2	4	2	2	0	0	2	0	0	0	2	2						16	3	
1011	不明					●				143		2	2	2	2	0	0	2	0	0	0	2	2						14	3	
1011	ソメイヨシノ					●				178		2	2	2	2	0	0	2	0	0	0	2	2						14	3	
1012	ヤマザクラ					●	4.5	4.0	32.0	87	55	4	4	2	2	0	0	4	4	0	0	0	2						22	3	大枝付根に裂け目
1013	ヤマザクラ					●	7.2	4.0	48.0	133	85	4	4	2	2	0	0	2	0	4	0	2	2						22	3	
1014	ヤマザクラ					●	6.7	5.5	65.0	165	100	4	2	2	2	0	0	2	0	0	0	2	2						16	3	
1015	ヤマザクラ					●	4.5	2.7	29.0	46	17	4	4	2	2	0	0	4	0	0	0	2	2						20	3	
1017	ヤマザクラ					●	8.3	6.5	132.0	159	27	4	4	2	2	0	0	2	0	2	0	2	2						20	3	
1018	ヤマザクラ					●	5.2	3.0	40.0	145	105	4	4	2	2	0	4	2	0	0	0	2	2						22	3	
右岸合計＝６１本（登録７２本）																															
総計＝１２３本（登録１５３本）																															

２０１２年　第２ブロック（茜屋橋～小金井橋）調査票

樹木番号	樹種	区分	樹木の位置				樹木形状					生育状態のチェック																		合計点数	総合評価ランク 1～	備考
			上水の南側・北側			柵の内・外	平成5年度調査現況図より			平成24年測定		生育環境の不良			樹木の生育状態				幹・根元の腐朽		病虫害				キノコの被害								
							樹高	枝張	幹周	幹周	幹周成長量	日照不足	土壌の固結	根系伸張の制限	枝葉の密度・葉の小型化	梢の枯れ	大枝の枯れ	樹形の乱れ	大枝の腐朽・空洞	幹・根元の腐朽・空洞	さくらてんぐす病	コシカシバの被害	葉の食害	その他	サルノコシカケ類	ベッ	ナラタケ類	その他				
181	ヤマザクラ			●			5.0	4.0	48.0			2			2	2	2	2				2								12	3	
183	オオシマ系			●			5.5	5.5	48.0			2				2		2	2			2							2	12	3	ウズラタケ（大枝）
184	ヤマザクラ			●			3.0	2.0	28.0			2		2	4	2		4												14	3	衰退傾向
185	オオシマ系			●			6.5	6.0	75.0			2			2		2	2	2											10	2	
186	カスミザク			●			6.0	3.7	34.0			2			4	2		4				2								14	3	生育不良
187	カスミザク			●			6.0	4.0	40.0			2			2	2		2	2					2						12	3	キクイムシ穿孔（大枝）
188	ヤマザクラ			●			7.0	3.7	53.0			2																	2	1	
189	オオシマ系			●			6.0	5.5	49.0			2			2			2		2									8	2	
190	カスミザク			●			4.5	3.0	43.0			2			4	2		4				2								14	3	生育不良
191	ヤマザクラ			●			6.0	6.0	55.0			2			2			2				2								8	2	
192	ヤマザクラ			●			6.0	5.5	45.0			2			2	2	2	2				2								12	3	コウヤクタケ（枯れ枝）
194	オオシマ系			●			6.8	6.5	48.0			2			2	2		2	2											10	2	
197	オオシマ系			●			7.1	5.0	46.0			2				2		2	2			2								10	2	建築限界越境枝あり
198	オオシマ系			●			6.7	4.0	43.0			2			2			4	2			2		2						14	3	根頭がんしゅ病
199	ソメイヨシ			●			7.4	7.0	91.0			2					2							4						8	2	根頭がんしゅ病、コブ病(小枝)
201	オオシマ系			●			5.0	4.7	41.0			2			2	2		4	2	4		2								18	3	根元の揺らぎ(大)
202	オオシマ系			●			6.4	4.0	50.0			2			2			2		2										8	2	
203	オオシマ系			●			5.4	5.5	57.0			2			2		2	2	4	2		2								16	3	
204	オオシマ系			●			6.5	5.5	60.0			2			2	2	4	2						2						14	3	根頭がんしゅ病
205	カスミザク			●			8.0	4.7	92.0			2			4	4	4	4	2	2		2								24	3	衰退傾向
207	オオシマ系			●			7.0	4.8	56.0			2						2				2								6	2	
209	ヤマザクラ			●			6.0	4.3	42.0			2			2		2	2						2						10	2	根頭がんしゅ病
210	カスミザク			●			6.0	2.0	21.0			2																		2	1	
211	カスミザク			●			7.4	5.3	62.0			2				2	2					2								8	2	
212	カスミザク			●			5.8	5.0	52.0			2			2	2	2	2												10	2	
213	カスミザク			●			6.7	6.0	72.0			2			2		4	2	2	2		2								16	3	カワラタケ(枯れ枝)
214	ヤマザクラ			●			7.0	5.0	70.0			2				2	4		2	2		2								14	3	
215	カスミザク			●			7.8	5.8	71.0			2					4					2								8	2	

216	ヤマザクラ			●		●	5.7	5.0	54.0				2			2	2	2	2		2		2							14	3	
217	オオシマ系			●		●	6.7	5.8	49.0				2					2					2							6	2	
218	カスミザク			●		●	5.2	3.5	36.0				2			2	2		2		2		2							12	3	
219	ヤマザクラ			●		●	7.0	5.0	105.0	×	×																						
220	カスミザク			●		●	6.0	6.3	56.0				2			2	2		2				2							10	2	
221	カスミザク			●		●	7.3	5.2	60.0				2			2			2											6	2	
222	ソメイヨシ			●		●	7.4	7.5	92.0				2					2			2		2	2	2					12	3	コブ病 (小枝)
224	オオシマ系			●		●	6.0	6.7	83.0				2					2			2		2							8	2	
225	カスミザク			●		●	5.8	4.8	49.0						2	4	4	2	4				2							18	3	衰退傾向
226	カスミザク			●		●	7.0	5.5	73.0				2			2	2	2		2	2									12	3	カワラタケ(枯れ枝)
227	カスミザク			●		●	7.7	5.5	69.0				2										2							4	2	
貫井橋																																	
228	カスミザク			●		●	5.5	4.0	58.0								2		2											4	2	
229	カスミザク			●		●	6.7	5.8	86.0							2	2	2		2	2		2							12	3	
231	ヤマザクラ			●		●	7.8	5.7	159.0							4			4	4	6		2			4				24	3	幹芯遠空洞1/3以上、コフキタケ(根元)
232	オオシマ系			●		●	5.0	3.8	49.0				2																	2	1	
236	オオシマ系			●		●	7.5	6.8	90.0								2						2							4	2	
237	オオシマ系			●		●	6.3	5.8	62.0																					0	1	
238	オオシマ系			●		●	6.0	5.8	51.0				2							2	2		2							8	2	
239	カスミザク			●		●	7.0	5.8	72.0				2					2					2							6	2	
240	ヤマザクラ			●		●	4.0	3.6	39.0				2			4			4	2	6									18	3	支柱再結束、空洞貫通1/3以上
241	カスミザク			●		●	7.7	6.8	85.0														2							2	1	
242	ヤマザクラ			●		●	4.7	2.7	37.0							2	2	2	2											8	2	
244	オオシマ系			●		●	7.8	7.0	75.0				2					2					2							6	2	
248	ヤマザクラ			●		●	6.0	3.8	36.0				2			2	2	2	2											10	2	
249	ヤマザクラ			●		●	6.3	3.5	39.0				2			2	2	2	2											10	2	
251	ヤマザクラ			●		●	4.0	4.0	38.0				2			2	2	4	4		2		2		2					20	3	キクイムシ穿孔 (大枝)、カワラタケ (枯枝)、生育不良
252	オオシマ系			●		●	5.5	5.3	63.0				2			4	2	2	2	2	2		2							18	3	
253	オオシマ系			●		●	7.8	6.4	53.0				2						2				2							6	2	
254	カスミザク			●		●	6.8	5.8	60.0				2						2											4	2	
255	オオシマ系			●		●	6.5	4.0	40.0				2			2	2		2				2							10	2	
256	オオシマ系			●		●	5.8	6.2	50.0				2			2		2	2	2	2		2							14	3	
257	オオシマ系			●		●	7.3	6.2	53.0				2			4	2	4	4		4		2							22	3	
258	オオシマ系			●		●	5.7	6.3	59.0				2			2	2	2	2		2		2							14	3	
259	ヤマザクラ			●		●	5.7	4.2	62.0				2					2	2				2		2					10	2	根頭がんしゅ病
260	オオシマ系			●		●	5.7	4.3	51.0				2			2	2	2	2				2							12	3	
261	カスミザク			●		●	7.0	6.1	69.0				2					2	2		2									8	2	
263	オオシマ系			●		●	5.3	3.0	34.0				2			2	2	2	4	2	2		2							18	3	生育不良
264	ヤマザクラ			●		●	4.3	2.5	37.0				2			4	2	4	4		2		2							20	3	生育不良
266	オオシマ系			●		●	6.2	5.4	62.0				2			2	2	2	2	2	2									14	3	ウズラタケ (枯れ枝)
269	カスミザク			●		●	7.2	5.7	59.0				2			2	2	2	2	2	2		2							16	3	
270	カスミザク			●		●	5.8	4.2	48.0				2					2			2		2							8	2	
271	オオシマ系			●		●	6.0	6.0	60.0				2			2	2	2	2		2		2				4			18	3	ベッコウタケ(根元)、ウズラタケ (枯れ枝)

仮271	不明			●		●							2			2	2	2	2										10	2	ウズラタケ・コウヤクタケ（枯れ枝）
272	オオシマ系			●			●	4.0	4.8	43.0						2	2	4		2	2		2							14	3	
273	オオシマ系			●			●	4.6	5.0	47.0						2	2		4	2	4		2							16	3	
274	カスミザク			●			●	7.0	6.2	63.0						2	2		2	4			2							12	3	カワラタケ(枯れ枝)
	ヤマザクラ	H22年		●		●																									北上
左岸合計＝７５本（登録９６本）																															
	ヤマザクラ	H22年	●			●																									小金井
867	ヤマザクラ		●				●	6.7	5.2	91.0			2	2		2	2	2	2	2	2		2			4				22	3	コフキタケ（根元）、カワラタケ(枯れ枝)
869	ヤマザクラ		●				●	6.4	7.0	144.0			2			4	4	2	2	2	2			2					20	3	カワラタケ(大枝)
870	ヤマザクラ		●				●	7.2	6.6	135.0			4			6	4		6	6	4			2		6			2	40	4	コフキタケ（根元）、シイサルノコシカケ（幹）、ウズラタケ
871	ヤマザクラ		●				●	6.7	6.0	106.0			2			2	2	2	2	2	4		2			4			2	24	3	コフキタケ（幹）、カワラタケ(大枝)
872	ヤマザクラ		●				●	5.5	3.0	39.0	×	×																				
873	ヤマザクラ		●				●	6.7	6.3	108.0			2						2								4			8	2	ベッコウタケ（幹）
877	ヤマザクラ		●				●	8.0	7.7	106.0			2		2			2	2	2	4		2			4				20	3	コフキタケ（幹）
878	ヤマザクラ		●				●	8.0	5.8	115.0			2			4	4	4	4	4	4			2		4				32	4	コフキタケ（根元・幹）、大中小枝枯れ枝多数
880	オオシマ系		●				●	6.6	4.7	97.0			2			2	2	4	2		2		2							16	3	カワラタケ・コウヤクタケ(枯れ枝)、折れ枝あ
882	ヤマザクラ		●				●	4.4	3.7	67.0			2			2	2		2				2						2	12	3	チャアナタケモドキ（幹）
884	ヤマ×オオシマ		●				●	7.0	7.0	134.0			2					2					2							6	2	
885	ヤマザクラ		●				●	7.0	6.0	106.0			2			2	2	4	2	2										14	3	チャカガラタケ（枯れ枝）
886	ヤマザクラ		●				●	6.7	6.0	110.0			2				2	2												6	2	カワラタケ(枯れ枝)
888	ヤマザクラ		●				●	6.3	4.8	105.0			2				2	4	2	2			2							14	3	
889	ヤマザクラ		●				●	5.7	5.0	70.0			2				2	2					2							8	2	
890	ヤマザクラ		●				●	6.4	6.5	120.0			2			2		4	2	2			2							14	3	
891	ヤマザクラ		●				●	9.5	9.0	136.0			2				2	2												6	2	
892	オオシマ系		●				●	7.3	7.0	103.0			2			4			6	2	4		2				4			24	3	根頭がんしゅ病、ベッコウタケ（根元）、ウズラタケ（幹）
893	オオシマ系		●				●	6.4	6.3	76.0			2			4	2		4	4	2		2							20	3	
894	オオシマ系		●				●	7.6	8.0	144.0			2							2			2							6	2	
896	ヤマザクラ		●				●	7.3	6.3	108.0			2										2							4	2	
897	ヤマザクラ		●				●	11.5	8.0	147.0			2							2			2						2	8	2	チャカガラタケ(大枝)、「個別樹勢調査」
898	ヤマザクラ		●				●	10.0	7.0	97.0			2			2			2				2						2	10	2	カワラタケ(幹)
899	ヤマザクラ		●				●	8.5	7.5	120.0			2							2			2				4			10	2	ベッコウタケ（根元）
900	ヤマザクラ		●				●	8.4	8.5	127.0			2				2						2							6	2	
902	ヤマザクラ		●				●	6.5	8.5	142.0						2	2			2			2							8	2	
903	オオシマ系		●				●	6.3	6.3	118.0			2			2		2	4		4								2	16	3	カワラタケ（大枝）
904	ヤマザクラ		●				●	6.3	6.5	121.0			2			4	4	4	4	2	2		2							24	3	カワラタケ(枯れ枝)
905	ヤマザクラ		●				●	6.0	2.7	44.0			2			4	2		4											12	3	
906	ヤマザクラ		●				●	6.6	3.2	60.0			2			2	2	2	2	2			4							16	3	カワラタケ(枯れ枝)
907	ヤマザクラ		●				●	6.2	3.6	190.0			2			2		2	2		2		2							12	3	チャカガラタケ(枯れ枝)
910	ヤマザクラ		●				●	7.5	6.7	197.0			2					2		2			2							8	2	「個別樹勢調査」
912	ヤマザクラ		●				●	5.4	4.3	70.0			2			2		2	2				2							10	2	

913	ヤマザクラ		●			●	5.4	2.5	38.0				2																2	1	
914	ヤマザクラ		●			●	3.2	3.0	95.0				2			2	2		4	4	6									20	3	
915	ヤマザクラ		●			●	7.0	6.4	122.0				2					2		2										6	2	
	貫井橋																														
917	ヤマザクラ		●			●	7.5	5.3	101.0				2						2	2	2		2							10	2	
918	ヤマザクラ		●			●	7.5	7.5	140.0				2				2	2	2	2			2							12	3	カワラタケ・ウズラタケ(枯れ枝)
919	ヤマザクラ		●			●	5.6	6.0	97.0							4	2	4	4	2	2		2							20	3	チャカガラタケ(枯れ枝)、樹幹傾斜
920	ヤマザクラ		●			●	6.4	4.0	80.0				2					2					2							6	2	「個別樹勢調査」
922	オオシマ系		●			●	6.7	5.4	86.0				2			2	2	4	2	2										14	3	アラゲカワラタケ？(枯れ枝)
923	ヤマザクラ		●			●	6.5	6.0	110.0							4	4	2	4	2	2		2						2	22	3	シイサルノコシカケ(幹)
925	ヤマザクラ		●			●	7.0	5.0	129.0				2			2	2	4	2				2							14	3	
926	ヤマザクラ		●			●	5.5	6.4	130.0				2			2	2	4	2	2	2									16	3	
927	ヤマザクラ		●			●	7.0	8.0	145.0				2			2	2	2	2	2	2				2	4				20	3	コフキタケ(幹)、キクイムシ穿孔(大枝)、幹内部腐朽
928	オオシマ系		●			●	6.0	6.0	110.0	×	×																				
929	ヤマザクラ		●			●	6.5	6.0	120.0				2			2	2	2	2	2			2							14	3	
930	ヤマザクラ		●			●	5.4	6.2	116.0				2			2	2		2	2	2		2							14	3	
931	ヤマザクラ		●			●	4.0	4.5	70.0				2			2	2	4	4	2	4		2							22	3	ウズラタケ(枯れ枝)、生育不良
932	ヤマ×オオシマ		●			●	7.0	7.0	121.0				2			2	2	4	2				2							14	3	
933	ヤマザクラ		●			●	7.0	7.0	122.0				2				2	2												6	2	ウズラタケ(枯れ枝)
935	ヤマザクラ		●			●	6.7	4.5	71.0				2			2			4		2		2							12	3	
936	ヤマザクラ		●			●	7.5	8.0	122.0				2			2			2	2										8	2	
937	ヤマザクラ		●			●	6.7	6.5	120.0				2					2												4	2	「個別樹勢調査」
938	ヤマザクラ		●			●	6.0	6.5	126.0				2			2	2	2	2	2	2		2			4				20	3	コフキタケ(大枝付け根)
939	ソメイヨシノ		●			●	6.0	4.7	68.0				2			6	6	6	6	6	6						6			44	4	ナラタケモドキ、枯死(早期伐採)
941	オオシマ系		●			●	5.2	6.8	106.0				2					2		2			2							8	2	
942	オオシマ系		●			●	8.5	7.0	117.0								2			2			2						2	8	2	ヒイロタケ・アラゲカワラタケ(大枝)、折枝
943	ヤマザクラ		●			●	4.0	5.0	58.0				2			2	2		2		4		2							14	3	
946	ヤマザクラ		●			●	7.3	6.0	152.0				2			2			4		4		2						2	16	3	カワウソタケ(大枝)、内部腐朽
947	ヤマザクラ		●			●	7.3	6.5	61.0				2			2	2		2	2	2									12	3	
948	オオシマ系		●			●	5.5	7.0	68.0				2			2	2		2	2	2		2							14	3	
950	オオシマ系		●			●	6.0	6.0	96.0				2			2	2			2	2		2			4				16	3	コフキタケ(根元)
952	ソメイヨシノ		●			●	6.3	4.6	57.0				2			2		2		2			2							10	2	
953	オオシマ系		●			●	7.0	7.0	106.0				2			2		4		2										10	2	
954	オオシマ系		●			●	8.0	6.5	93.0				2			2		2	2	2	2		2							14	3	
955	ヤマザクラ		●			●	9.5	8.5	194.0				2			2	2	4	2		4		2			4				22	3	コフキタケ(幹)、内部腐朽
956	ヤマザクラ		●			●	8.0	7.6	157.0				2					4					2							8	2	「個別樹勢調査」
957	ヤマザクラ		●			●	7.5	6.5	164.0				2			4	2	4	4		2		2							20	3	衰退傾向
958	ヤマザクラ		●			●	8.0	8.0	120.0				2			2	2		2	2	4						4			18	3	ベッコウタケ(根元)
960	ヤマザクラ		●		●		8.5	7.0	86.0				2																	2	1	
右岸合計＝７３本（登録９７本）																															
総計＝１４８本（登録１９３本）																															

２０１２年　第３ブロック（小金井橋～新小金井橋）調査票

樹木番号	樹種	区分	樹木の位置				樹木形状					生育状態のチェック																合計点数	総合評価ランク１～	備考
			上水の南側・北側		柵の内・外		平成5年度調査現況図より			平成24年測定		生育環境の不良			樹木の生育状態				幹・根元の腐朽		病虫害				キノコの被害						
							樹高	枝張	幹周	幹周	幹周成長量	日照不足	土壌の固結	根系伸張の制限	枝葉の密度・葉の小型化	梢の枯れ	大枝の枯れ	樹形の乱れ	大枝の腐朽・空洞	幹・根元の腐朽・空洞	さくらてんぐす病	コシカシバの被害	葉の食害	その他	サルノコシカケ類	ベッ	ナラタケ類	その他			
	ヤマザクラ	H22年		●		●																						0	1	吉野
276	ヤマザクラ			●			●	9.0	8.8	152.0			2		4		4		4				2	4						20	3	
277	ヤマザクラ			●			●	8.0	5.3	58.0			2		4		2		4					2						14	3	
278	ヤマザクラ			●			●	6.7	7.5	163.0			4		4		2		2		2			2						16	3	
279	ヤマザクラ			●			●	9.2	8.0	225.0			4		4	2	2	2	2		4		2	2						24	3	
●280	ヤマザクラ			●			●	9.0	8.0	197.0			4		4	2	2	2	2					2						18	3	
281	ヤマザクラ			●			●	10.0	10.0	161.0			2		4		2		2		2			2						14	3	
282	ヤマザクラ			●			●	10.0	10.5	60.0			2		4		2	2	2		2			2						16	3	
284	ヤマザクラ			●			●	11.0	7.5	296.0			4		4		2	2	2		2			2			4			22	3	
285	ヤマザクラ			●			●	9.0	7.0	133.0			4		4		2		2		4			2		2				20	3	
286	ヤマザクラ			●			●	8.7	10.0	188.0			4		4		2	2	2											14	3	
287	ﾔﾏ×ｵｵｼﾏ			●			●	6.0	6.0	86.0			4		4		2	2	2					2						16	3	
288	オオシマ系			●			●	8.8	6.0	68.0			4		4		2	2	2											14	3	
289	ヤマザクラ			●			●	9.2	5.6	62.0			4		4		2		2					2						14	3	
290	ヤマザクラ			●			●	6.7	6.5	215.0			2		4	2	2	2	4		4			2						22	3	
291	オオシマ系			●			●	5.7	4.7	46.0			4		4		2	2	4					2						18	3	
292	オオシマ系			●			●	6.2	5.0	59.0			4		4		2		4					2						16	3	
●２９	ヤマザクラ			●			●	6.7	8.5	190.0			4		4		2		2					2						14	3	
295	ヤマザクラ			●			●	7.8	6.5	104.0			4		4		2		2	2	2			2						18	3	
296	ヤマザクラ			●			●	7.7	8.0	180.0			4		4		2	2	2				2	2						18	3	
297	ヤマザクラ			●			●	7.2	6.0	96.0			4		4		2		2	4	2			2						20	3	
298	ヤマザクラ			●			●	7.1	8.5	144.0			2		4		2		4		4			2						18	3	
299	オオシマ系			●			●	6.8	7.5	64.0			4		4		2		4					2						18	3	
300	オオシマ系			●			●	8.0	7.7	80.0			4		4		2		2					2						16	3	
299-1	ヤマザクラ	補植		●		●											2		2					2						6	2	

301	ソメイヨシ			●		●	5.8	5.0	25.0				2		4		2	2	2					2				6		20	3	ナラタケモドキ
302-1	ヤマザクラ	補植		●	●												2	4						2						8	2	
302	オオシマ系			●		●	7.8	5.3	48.0						4		2							2						8	2	
303	オオシマ系			●		●	6.5	5.2	42.0						4		2		4		6		2	2						20	3	斜幹−支柱破損
305	ヤマザクラ			●		●	5.7	6.5	76.0						4		2													6	0	
305-1	ヤマザクラ	補植		●	●																									0	0	
306	ヤマザクラ			●		●	9.5	8.5	201.0						4	4	4	4	6	6	6			2		2				38	4	倒木の危険
306-1	ヤマザクラ	補植		●	●											2	4	2	4					2						14	3	
307	オオシマ系			●		●	7.5	5.5	56.0						4		2													6	2	
陣屋橋																																
307-1	ヤマザクラ	補植		●	●											2	2		2					2						8	2	
308	ヤマザクラ			●		●	8.6	9.5	213.0						4	4	4	4	4	4	4			2						30	4	
308-1	ヤマザクラ	補植		●	●												2							2						4	2	
309	ヤマザクラ			●		●	8.3	7.0	127.0						4	2	4	4	4		4			2						24	3	
310-1	ヤマザクラ	補植		●	●											2	2													4	2	
●31	ヤマザクラ			●		●	9.5	10.0	203.0						4		2							2						8	2	
311-1	ヤマザクラ	補植		●	●								2			2	2		2					2						10	2	
312	ヤマザクラ			●		●	6.0	3.0	25.0						4	2	2		2				2	4						16	3	
313	ヤマザクラ			●		●	8.3	8.0	253.0				2		4		2	2	2		2			2						16	3	
●314	ヤマザクラ			●		●	9.5	9.0	148.0				4		4		2	2			2			2						16	3	
315	ヤマザクラ			●		●	7.0	6.8	70.0				4		4		2	2					2	2						16	3	
316	ヤマザクラ			●		●	4.7	3.2	44.0				4		4		2	2						2						14	3	
317	ヤマザクラ			●		●	8.5	8.0	249.0				4		4		2	2		2				2						16	3	
318	ヤマザクラ			●		●	5.3	6.4	88.0				4		4		2	2	2	2	2			2						20	3	
319	オオシマ系			●		●	6.3	4.7	55.0				2		4		2	2	2					2						14	3	
320	オオシマ系			●		●	6.5	5.5	83.0				4		4		2	2	2		2									16	3	
321	オオシマ系			●		●	6.5	5.3	64.0				4		4		2	2		2				2						16	3	
322	ヤマザクラ			●		●	8.4	6.5	38.0				4		4	2	2	4	4	4	4			2						30	4	
●32	ヤマザクラ			●		●	7.5	9.0	181.0				4		4		2	2						2						14	3	
325	オオシマ系			●		●	4.8	4.0	66.0				2		4		2	2						2						12	3	
325-1	不明			●	●								4				2							2						8	2	
326	オオシマ系			●		●	4.6	4.5	60.0				4		4		2	2			2			2						16	3	
327	ヤマザクラ			●		●	5.0	5.3	61.0				4		4		2	2	2		4									18	3	枯枝注意−五日市街道側
328	ヤマザクラ			●		●	5.3	4.5	51.0				2		4		2				2		2	2						14	3	
●329	ヤマザクラ			●		●	7.2	9.0	203.0				4		4		2	2						2						14	3	
左岸合計＝５９本（登録６８本）																																

| | | |

822	ヤマザクラ		●				●									4		2	2						2						10		
825	ヤマザクラ		●			●											2	4	4	2		2			2						16	3	
826	ﾔﾏ×ｵｵｼﾏ		●			●												2	2						2						6	2	
●８２	ヤマザクラ		●				●									4		2							2						8	2	
828	ヤマザクラ		●			●																											枯死
829	オオシマ系		●			●									2			2	2		4		2			2						14	3	
830	オオシマ系		●				●									4		2	2	2		2		2	2						16	3	
831	ヤマザクラ		●			●									2			2	2				2			2						10	2	
832	ヤマザクラ		●			●									2				2	2						2						8	2	
833	ヤマザクラ		●				●									4		2						2	2						10	2	
834	ヤマザクラ		●			●									2				2	2	2		2			2						12	3	
835	ﾔﾏ×ｵｵｼﾏ		●				●									4			2	4		6			2						18	3	倒木の危険
836	ヤマザクラ		●			●												2	2		2				2						8	2	
837	ヤマザクラ		●			●												2	4		2				2						10	2	
839	ヤマザクラ		●				●									4		2		2					2						10	2	
840	ヤマザクラ		●			●									2			2	2		2			2	2						12	3	
841	ﾔﾏ×ｵｵｼﾏ		●				●								2	4		2				4			2						14	3	
843	オオシマ系		●				●								4		4		2		2		2	2	2						18	3	
●８４	ヤマザクラ		●			●									2				2						2						6	2	樹形良
846	ソメイヨシ		●			●												2	2	4	4				2						14	3	
847	ヤマザクラ		●				●									4		2	2						2						10	2	
849	ヤマザクラ		●			●												2							2						4	2	
850	ヤマザクラ		●				●									4		2	2						2						10	2	
851	ﾔﾏ×ｵｵｼﾏ		●				●																										伐採済
852	ヤマザクラ		●			●													2		2				2						6	2	
853	ﾔﾏ×ｵｵｼﾏ		●			●											2	2	2	2					2						10	2	
854	ヤマザクラ		●				●									4		2							2						8	2	
855	ヤマザクラ		●			●									2				2	2	2				2						10	2	
856	ヤマザクラ		●			●									4				2	2					2						10	2	
●857	ｵｵｼﾏｻﾞｸﾗ		●				●									4									2						6	2	
858	ヤマザクラ		●			●												2	2		2			2	2						10	2	
859	オオシマ系		●				●									4		2						2	2						10	2	
	ヤマザクラ	補植	●				●									4									2						6	2	北上
	ヤマザクラ	補植	●				●								2	4									2						8	2	北上
	ヤマザクラ	補植	●				●									4									2						6	2	北上
	ヤマザクラ	H22年																2							2						4	2	桜川
●864	ﾔﾏ×ｿﾒｲ		●			●										2	2	4	4	4		2		2	2						22	3	小金井橋橋詰シンボルツ
右岸合計６９本（登録１１１本）																																	

総計＝１２９本 （登録１７９本）																																	
	注–●は詳細																																

２０１２年　第４ブロック（新小金井橋～関野橋）調査票

樹木番号	樹種	区分	樹木の位置				樹木形状					生育状態のチェック																				合計点数	総合評価ランク 1～4	備考
			上水の南側・北側		柵の内・外		平成5年度調査 現況図より			平成24年 測定		生育環境の不良			樹木の生育状態				幹・根元の腐朽		病虫害				キノコの被害									
							樹高	枝張	幹周	幹周	幹周成長量	日照不足	土壌の固結	根系伸張の制限	枝葉の密度・葉の小型化	梢の枯れ	大枝の枯れ	樹形の乱れ	大枝の腐朽・空洞	幹・根元の腐朽・空洞	さくらてんぐす病	コシカシバの被害	葉の食害	その他	サルノコシカケ類	ベッ	ナラタケ類	その他						
N１６	ヤマザクラ	H23補		●	●										2	2							4								8	2	
330	オオシマ系			●		●	5.3	5.8	77				2	2			2		4	4		2	2					2			20	3	
N１７	ヤマザクラ	H23補		●	●										2	2							4								8	2	
331	ヤマザクラ			●		●	6.0	5.7	67.0				2	2								2	4								10	2	植え方が悪いまっすぐ
N１８	ヤマザクラ	H23補		●	●										2	2															4	2	
332	オオシマ系			●		●	5.0	6.0	88.0				2	2			2					2	2								10	2	
333	オオシマ系			●		●	5.0	4.0	64.0				2	2								2	2								8	2	
N１９	ヤマザクラ	H23補		●	●										2	2							4								8	2	
334	ヤマザクラ			●		●	8.6	8.0	273.0				2	2	4	2	4	6	4	6		2	2								34	4	
N２０	ヤマザクラ	H23補		●	●											2							4								6	2	
N２１	ヤマザクラ	H23補		●	●											2															2	1	
335	オオシマ系			●		●	6.0	7.0	83.0				2	2	4	2	2	4		2		2	2								22	3	
336	オオシマ系			●		●	6.5	6.5	71.0				2	2				2		2		4									12	3	
N２２	ヤマザクラ	H23補		●	●											2							2								4	2	
337	オオシマ系			●		●	6.8	5.7	66.0				2	2				2				2	2								10	2	
N２３	ヤマザクラ	H23補		●	●											2							2								4	2	
338	ヤマザクラ			●		●	6.0	5.7	63.0				2	2	2	2	2	4	2	4		2	2								24	3	ひこばえを切る
339	ヤマザクラ			●		●	7.0	4.0	55.0				2	2		2	2	4		2		4	2								20	3	ひこばえを切る
N２４	ヤマザクラ	H23補		●	●							4				2							2								8	2	ケヤキを切る
340	ヤマザクラ			●		●	9.0	9.0	260.0				2	2	2	2	4	4	4	4		2			2						28	3	
N２５	ヤマザクラ	H23補		●	●										2	2							4								8	2	
341	オオシマ系			●		●	5.8	6.5	64.0				2	2	2			4					2							2	14	3	
N２６	ヤマザクラ	H23補		●	●											2							4								6	2	
342	カスミザクラ			●		●	5.2	4.7	42.0			2	2	2	2	2		4						2								16	3	ダニ
N２７	ヤマザクラ	H23補		●	●										2	2							4								8	2	
344	オオシマ系			●		●	4.5	5.5	57.0				2	2	4	4	2	6	2	4								2			28	3	

２０１２年　第４ブロック（新小金井橋～関野橋）調査票

樹木番号	樹種	区分	樹木の位置				樹木形状					生育状態のチェック																		合計点数	総合評価ランク 1～4	備考
			上水の南側・北側		柵の内・外		平成5年度調査 現況図より			平成24年 測定		生育環境の不良			樹木の生育状態				幹・根元の腐朽		病虫害				キノコの被害							
							樹高	枝張	幹周	幹周	幹周成長量	日照不足	土壌の固結	根系伸張の制限	枝葉の密度・葉の小型化	梢の枯れ	大枝の枯れ	樹形の乱れ	大枝の腐朽・空洞	幹・根元の腐朽・空洞	さくらてんぐす病	コシカシバの被害	葉の食害	その他	サルノコシカケ類	ベッ	ナラタケ類	その他			
N２８	ヤマザクラ	H23補		●	●										2	2							4						8	2	
345	ヤマザクラ			●		●	6.0	3.7	42.0																				0	1	
N２９	ヤマザクラ	H23補		●	●										2														2	1	
347	ヤマザクラ			●		●	6.8	7.5	164.0					2	2	2	2	2	4		2	2							20	3	
N３０	ヤマザクラ	H23補		●	●										2								4						6	2	
349	ヤマザクラ			●		●	5.0	5.0	40.0				2	2	4	2	2	4					2						18	3	
N３１	ヤマザクラ	H23補		●	●										2								4						6	2	
350	オオヤマザク			●		●	5.0	2.5	38.0				2	2	6	6	6	6											28	3	枯れる
N３２	ヤマザクラ	H23補		●	●										2								4						6	2	
351	ヤマザクラ			●		●	7.0	6.7	36.0				2	2	6	6	6	6											28	3	
352	オオヤマザク			●		●	5.8	3.6	45.0				2	2	4	4	2	4											18	3	
354	ヤマザクラ			●		●	6.3	2.8	41.0			6	2	2	6	6		4											26	3	
355	オオヤマザク			●		●	4.7	2.8	50.0			6	2	2	2	2	2	4		4		2							26	3	
356	オオヤマザク			●		●	5.7	5.4	43.0			6	2	2	2	4	2	4											22	3	
357	オオヤマザク			●		●	5.8	3.5	38.0			6	2	2	2	4	2	4											22	3	
358	オオヤマザク			●		●	5.3	3.3	37.0			6	2	2	2		2	2											16	3	
360	ｵｵｼﾏｻﾞｸﾗ			●		●	7.0	7.5	146.0			4	2	2						2		2	2						14	3	
361	ヤマザクラ			●		●	8.0	7.0	242.0			4	2	2								2	2						12	3	
362	オオヤマザク			●		●	5.8	3.8	50.0			4	2	2	4	2		4		4			2		4				28	3	
363	オオヤマザク			●		●	5.0	4.0	47.0			4	2	2			2	2					2						14	3	
365	ヤマザクラ			●		●	8.5	12.5	166.0			4	2	2			2			2		2	2						16	3	
367	オオヤマザク			●		●	7.0	3.8	52.0			6	2	2	2	2		4		2			2					4	26	3	
368	ヤマザクラ			●		●	7.8	7.5	207.0			4	2	2			2	2		2			2						16	3	
371	オオヤマザク			●		●	5.5	4.7	55.0			4	2	2		2		2				2	2						16	3	
372	オオヤマザク			●		●	6.7	5.0	82.0			4	2	2	2	2		2		2								2	18	3	
374	ソメイヨシノ			●		●	4.7	4.0	39.0			4	2	2	2	2	2	2		2			2		2				22	3	

２０１２年　第４ブロック（新小金井橋～関野橋）調査票

樹木番号	樹種	区分	樹木の位置				樹木形状					生育状態のチェック																		合計点数	総合評価ランク 1～4	備考
			上水の南側・北側		柵の内・外		平成5年度調査 現況図より			平成24年 測定		生育環境の不良			樹木の生育状態				幹・根元の腐朽		病虫害				キノコの被害							
							樹高	枝張	幹周	幹周	幹周成長量	日照不足	土壌の固結	根系伸張の制限	枝葉の密度・葉の小型化	梢の枯れ	大枝の枯れ	樹形の乱れ	大枝の腐朽・空洞	幹・根元の腐朽・空洞	さくらてんぐす病	コシカシバの被害	葉の食害	その他	サルノコシカケ類	ベッ	ナラタケ類	その他			
375	ソメイヨシ			●		●	6.0	3.1	32.0			4	2	2	4	2	2	2					2						20	3	
376	ヤマザクラ			●		●	5.5	5.0	98.0			6	2	2	2			4		4		2	2		2				26	3	
	歩道橋																														
377	ヤマザクラ			●		●	8.0	9.5	209.0			4	2	2	2	2	4	4	4	4			2					4	34	4	
378	ヤマザクラ			●		●	12.0	8.0	116.0			4	2	2						2		2	2						14	3	
380	カスミザクラ			●		●	5.8	5.7	65.0				2	2	2	2	4	4					2						18	3	
N 1	ヤマザクラ	H22補		●	●											2							2						4	2	
381	カスミザクラ			●		●	7.6	6.0	92.0				2	2		2	2	2							2			2	14	3	
382	カスミザクラ			●		●	6.3	5.0	55.0				2	2	4	2	2	4					2						18	3	
N 2	ヤマザクラ	H22補		●	●											2													2	1	
383	カスミザクラ			●		●	6.8	6.8	91.0				2	2	6	6	6	6	2						4				34	4	
N 3	ヤマザクラ	H22補		●	●											2									2				4	2	
384	カスミザクラ			●		●	6.0	3.7	57.0				2	2	4	4	4	6	2			4			4				32	4	
N 4	ヤマザクラ	H22補		●	●											2									2				4	2	
N 5	ヤマザクラ	H22補		●	●											2									2				4	2	
386	カスミザクラ			●		●	7.5	5.5	97.0				2	2	2	2	2	2							2				14	3	
N 6	ヤマザクラ	H22補		●	●											2									2				4	2	
387	カスミザクラ			●		●	6.0	5.8	63.0				2	2			2	2				2			2				12	3	
388	カスミザクラ			●		●	5.6	6.0	68.0				2		2								2						6	2	
N 7	ヤマザクラ	H22補		●	●									2	4	2	2	6		4		2	2		4				28	3	
389	カスミザクラ			●		●	6.8	4.5	63.0				2	2	2	2	2	2					2						14	3	
N 8	ヤマザクラ	H22補		●	●										2														2	1	
390	ヤマザクラ			●		●	6.8	6.3	97.0			2	2	2	4	4	4	6		4									28	3	
391	ヤマザクラ			●		●	8.8	9.0	231.0				2	2	2	2		2		2		2	2						16	3	
N 9	ヤマザクラ	H22補		●	●										2								2						4	2	
392	ヤマザクラ			●		●	6.5	6.1	102.0				2	2	2	2	2	4		4		2		2						22	3	

２０１２年　第４ブロック（新小金井橋～関野橋）調査票

樹木番号	樹種	区分	樹木の位置				樹木形状					生育状態のチェック																		合計点数	総合評価ランク 1～4	備考
			上水の南側・北側		柵の内・外		平成5年度調査現況図より			平成24年測定		生育環境の不良			樹木の生育状態				幹・根元の腐朽		病虫害				キノコの被害							
							樹高	枝張	幹周	幹周	幹周成長量	日照不足	土壌の固結	根系伸張の制限	枝葉の密度・葉の小型化	梢の枯れ	大枝の枯れ	樹形の乱れ	大枝の腐朽・空洞	幹・根元の腐朽・空洞	さくらてんぐす病	コシカシバの被害	葉の食害	その他	サルノコシカケ類	ベッ	ナラタケ類	その他			
Ｎ１０	ヤマザクラ	H22補		●	●										2								2						4	2	
393	ヤマザクラ			●		●	6.8	7.0	139.0				2	2	2	4	4	6	2	6			2		2			4	36	4	こうやく病
394	カスミザクラ			●		●	6.8	5.7	62.0				2	2	4	4	4	4		4					4			2	30	4	
Ｎ１１	ヤマザクラ	H22補		●	●																								0	1	枯れそう
395	カスミザクラ			●		●	7.0	5.0	56.0				2	2	4	2	2	4		2									18	3	
Ｎ１２	ヤマザクラ	H22補		●	●										2								2						4	2	
Ｎ１３	ヤマザクラ	H22補		●	●										2								2						4	2	
397	カスミザクラ			●		●	6.8	4.0	38.0	ナシ																					ナシ
399	カスミザクラ			●		●	7.6	5.0	85.0				2	2		2	2	2			2							2	14	3	
Ｎ１４	ヤマザクラ	H22補		●	●											4													4	2	
401	ソメイヨシノ			●		●	6.0	2.8	28.0				2	2		2		4											10	2	
Ｎ１５	ヤマザクラ	H22補		●	●											2							2						4	2	
402	カスミザクラ			●		●	6.0	3.5	58.0				2	2	2	4	2	2										2	16	3	
403	ヤマザクラ			●		●	7.2	4.5	117.0				2	2	2	2		2		2								2	14	3	
Ｎ３３	ヤマザクラ	H23補		●	●							2				2							2						6	2	
405	ヤマザクラ			●		●	6.5	5.2	231.0				2	2	2	2	2	2	2	2			2					2	20	3	
Ｎ３４	ヤマザクラ	H23補		●	●											2							2						4	2	
408	ソメイヨシノ			●		●	5.8	3.8	37.0				2	2				2					2						8	2	
Ｎ３５	ヤマザクラ	H23補		●	●											2							2						4	2	調査？
410	カスミザクラ			●		●	7.8	5.0	75.0				2	2	4	2	2	2					2						16	3	
Ｎ３６	ヤマザクラ	H23補		●	●											2							2						4	2	
411	ヤマザクラ			●		●	6.2	6.0	221.0			2	2	2	2	2		2		4			2						18	3	
Ｎ３７	ヤマザクラ	H23補		●	●											2							2						4	2	
Ｎ３８	ヤマザクラ	H23補		●	●											2							2						4	2	
左岸合計１０１（管理１１９本）																															

２０１２年　第４ブロック（新小金井橋～関野橋）調査票

樹木番号	樹種	区分	樹木の位置				樹木形状					生育状態のチェック																		合計点数	総合評価ランク 1～4	備考
			上水の南側・北側		柵の内・外		平成5年度調査 現況図より			平成24年 測定		生育環境の不良			樹木の生育状態				幹・根元の腐朽		病虫害				キノコの被害							
							樹高	枝張	幹周	幹周	幹周成長量	日照不足	土壌の固結	根系伸張の制限	枝葉の密度・葉の小型化	梢の枯れ	大枝の枯れ	樹形の乱れ	大枝の腐朽・空洞	幹・根元の腐朽・空洞	さくらてんぐす病	コシカシバの被害	葉の食害	その他	サルノコシカケ類	ベッ	ナラタケ類	その他			
S２８	ヤマザクラ	H23補	●		●											2							2					4	2	
S２７	ヤマザクラ	H23補	●		●											2							2					4	2	
649	オオシマ系		●			●	6.2	3.7	76.0				2	2	2		2	2		4			2					16	3	
S２６	ヤマザクラ	H23補	●		●											2							2					4	2	
650	ヤマザクラ		●			●	6.8	8.0	26.0			2	2	2				2		4			2		2			18	3	
651	ヤマザクラ		●			●	7.5	4.0	84.0				2	2									2					6	2	
S２５	ヤマザクラ	H23補	●		●											2							2					4	2	
652	ヤマザクラ		●			●	5.0	2.6	45.0				2	2	2		2	2					2				2	14	3	
2	ヤマザクラ	H23補	●		●											2							2					4	2	
653	ｵｵｼﾏｻﾞｸﾗ		●			●	8.3	8.0	220.0				2	2	2			2	2	4		2	2				2	20	3	
S２３	ヤマザクラ	H23補	●		●											2							2					4	2	
S２２	ヤマザクラ	H23補	●		●											2							2					4	2	
655	ヤマザクラ		●			●	6.2	6.5	190.0				2	2	4	2	2	4	2	4			2		2			26	3	
S１１	ヤマザクラ	H22補	●		●											2							2					4	2	
656	ヤマザクラ		●			●	7.0	7.0	63.0			2	2	2				2		2								10	2	
S１０	ヤマザクラ	H22補	●		●											2							2					4	2	
657	ヤマザクラ		●			●	4.5	1.8	25.0				2	2	2	2		2					2				4	16	3	
S９	ヤマザクラ	H22補	●		●											2							2					4	2	
658	ヤマザクラ		●			●	6.3	5.3	125.0				2	2	2	2		2		4			2					16	3	
S８	ヤマザクラ	H22補	●		●											2							2					4	2	
659	ヤマザクラ		●			●	4.2	5.0	157.0				2	2	2	2		4		4		2	2			2		22	3	
S７	ヤマザクラ	H22補	●		●											2							2					4	2	
660	ヤマザクラ		●			●	7.6	5.8	107.0			2	2	2		2	2	2				2						14	3	
S６	ヤマザクラ	H22補	●		●											2							2					4	2	

２０１２年　第４ブロック（新小金井橋～関野橋）調査票

樹木番号	樹種	区分	樹木の位置				樹木形状					生育状態のチェック																		合計点数	総合評価ランク 1～4	備考
			上水の南側・北側		柵の内・外		平成5年度調査 現況図より			平成24年測定		生育環境の不良			樹木の生育状態				幹・根元の腐朽		病虫害				キノコの被害							
							樹高	枝張	幹周	幹周	幹周成長量	日照不足	土壌の固結	根系伸張の制限	枝葉の密度・葉の小型化	梢の枯れ	大枝の枯れ	樹形の乱れ	大枝の腐朽・空洞	幹・根元の腐朽・空洞	さくらてんぐす病	コシカシバの被害	葉の食害	その他	サルノコシカケ類	ベッ	ナラタケ類	その他				
661	カスミザクラ		●			●	5.0	2.2	31.0				2	2	2	2		2										2	12	3	
S５	ヤマザクラ	H22補	●		●											2							2						4	2	
662	ﾔﾏ×ｵｵｼﾏ		●			●	8.3	8.8	110.0				2	2	2	2	4	4											16	3	
S４	ヤマザクラ	H22補	●		●											2							2						4	2	
663	ヤマザクラ		●			●	7.7	6.0	91.0				2	2									2						6	2	
S３	ヤマザクラ	H22補	●		●											2							2						4	2	
664	オオシマ系		●			●	6.3	4.2	82.0				2	2			2						2						8	2	
666	オオシマ系		●		●		5.8	4.0	86.0									2				2	2						6	2	
667	カスミザクラ		●			●	6.6	2.7	28.0				2	2		2		2					2						10	2	
668	ヤマザクラ		●		●		7.0	4.6	75.0				2	2	2	2	2	2		2			2						16	3	
670	オオシマ系		●		●		6.6	5.0	86.0											2			2						4	2	
672	ヤマザクラ		●		●		8.7	9.0	110.0						2	2		2		2		2	2						12	3	
673	ヤマザクラ		●		●		7.0	5.2	68.0			2			2		2	2	2	2			2					2	16	3	
674	ヤマザクラ		●			●	7.0	5.6	65.0				2	2				2		2			2						10	2	
S２	ヤマザクラ	H22補	●		●											2							2						4	2	
677	オオシマ系		●		●		9.0	5.5	94.0						2	2		2	2				2						10	2	
S１	ヤマザクラ	H22補	●		●											2							2						4	2	
680	ヤマザクラ		●		●		7.2	6.0	93.0			2			2	2		4		4		2	2						18	3	
681	ヤマザクラ		●		●		7.3	7.0	122.0			2			2	2		2		2		2	2						14	3	
682	ヤマザクラ		●		●		9.0	7.5	87.0			2			2			2				2	2						10	2	
	歩道橋																												0		
684	ヤマザクラ		●		●		7.5	4.5	61.0			2	2	2				2				2	4						14	3	
685	ヤマザクラ		●		●		7.5	4.6	62.0			2	2	2	2	4		2		2		2	2						20	3	
686	ヤマザクラ		●		●		6.7	5.5	93.0			2				2	2	2					2						10	2	
690	オオシマ系		●		●		6.0	8.0	137.0			2					2	2					2						8	2	
691	ヤマザクラ		●			●	8.5	7.5	91.0				2	2														2	6	2	

２０１２年　第４ブロック（新小金井橋～関野橋）調査票

樹木番号	樹種	区分	樹木の位置				樹木形状					生育状態のチェック																	合計点数	総合評価ランク 1～4	備考
			上水の南側・北側		柵の内・外		平成5年度調査 現況図より			平成24年 測定		生育環境の不良			樹木の生育状態				幹・根元の腐朽		病虫害				キノコの被害							
							樹高	枝張	幹周	幹周	幹周成長量	日照不足	土壌の固結	根系伸張の制限	枝葉の密度・葉の小型化	梢の枯れ	大枝の枯れ	樹形の乱れ	大枝の腐朽・空洞	幹・根元の腐朽・空洞	さくらてんぐす病	コシカシバの被害	葉の食害	その他	サルノコシカケ類	ベッ	ナラタケ類	その他			
692	ヤマザクラ		●		●		7.0	4.5	100.0						2	2	4					2	2						12	3	
695	ヤマザクラ		●		●		8.5	7.0	94.0			2			2			2				4	2						12	3	
696	ヤマザクラ		●			●	11.0	7.0	92.0				2	2	2		2						2						10	2	
698	ヤマザクラ		●			●	9.0	8.0	83.0				2	2		2	2						2						10	2	
699	ヤマザクラ		●		●		10.5	8.0	121.0			2			2		2	2	2	2		4	2						18	3	
700	ソメイヨシノ		●		●		8.2	7.0	104.0			2							2	2		2	2						10	2	
701	オオシマ系		●			●	9.0	5.5	78.0			2		2									2						6	2	
702	ヤマザクラ		●		●		7.5	6.5	111.0			4						2					2						8	2	
703	ヤマザクラ		●			●	7.8	3.3	44.0			2	2	2									2				2		10	2	
705	カスミザクラ		●			●	8.0	2.7	31.0				2	2	2								2						8	2	
707	カスミザクラ		●		●		9.0	6.0	133.0			2			2	2	2	2	2				2						14	3	
708	ヤマザクラ		●			●	8.0	3.7	61.0				2	2	2	2							2						10	2	
710	ヤマザクラ		●			●	7.0	5.0	86.0				2	2									2				2		8	2	
712	ヤマザクラ		●			●	6.2	4.3	80.0				2	2		2				2			2						10	2	
714	カスミザクラ		●		●		8.5	7.5	121.0						4	2	2	2	2	2			2						16	3	
716	ヤマザクラ		●			●	7.2	6.5	107.0				2	2									2						6	2	
718	ﾔﾏ×ｵｵｼﾏ		●			●	7.3	7.0	115.0			2	2	2				2					2						10	2	
719	オオシマ系		●		●		5.6	6.0	62.0			2						2		4			2				2		12	3	
720	カスミザクラ		●		●		9.5	7.5	112.0			2			2	2	6	2		4			2						20	3	
721	ヤマザクラ		●			●	7.3	6.5	89.0			2	2	2	2								2						10	2	
722	カスミザクラ		●		●		9.0	7.0	110.0			2			4	4	4	4	4	4			2						28	3	
S２１	ヤマザクラ	H23補	●		●											2							2						4	2	
726	ヤマザクラ		●			●	6.5	4.3	107.0				2	2								2	2						8	2	
S２０	ヤマザクラ	H23補	●		●											2							2						4	2	
S１９	ヤマザクラ	H23補	●		●											2							2						4	2	
729	ヤマザクラ		●			●	7.7	6.5	147.0				2	2	6	6	6	6		4			2						34	4	

２０１２年　第４ブロック（新小金井橋～関野橋）調査票

樹木番号	樹種	区分	樹木の位置				樹木形状					生育状態のチェック																	合計点数	総合評価ランク 1～4	備考
			上水の南側・北側		柵の内・外		平成5年度調査 現況図より			平成24年 測定		生育環境の不良			樹木の生育状態				幹・根元の腐朽		病虫害				キノコの被害						
							樹高	枝張	幹周	幹周	幹周成長量	日照不足	土壌の固結	根系伸張の制限	枝葉の密度・葉の小型化	梢の枯れ	大枝の枯れ	樹形の乱れ	大枝の腐朽・空洞	幹・根元の腐朽・空洞	さくらてんぐす病	コシカシバの被害	葉の食害	その他	サルノコシカケ類	ベッ	ナラタケ類	その他			
733	ヤマザクラ		●			●	7.0	5.7	110.0			2							4										6	2	
734	カスミザクラ		●		●		7.0	3.6	69.0						4	4		4					2					14	3	
S18	ヤマザクラ	H23補	●		●											2							2					4	2	
737	ヤマザクラ		●			●	8.0	7.0	178.0				2	2			2			2			2					10	2	
739	ヤマザクラ		●			●	6.0	6.0	75.0				2	2				2	2			2	2					12	3	
740	カスミザクラ		●		●		11.5	9.0	62.0			2	2	2	4	4	6	6	6				2					34	4	
741	ヤマザクラ		●			●	6.0	4.6	70.0				2	2	6	6	6	6	6	4			2					40	4	
S17	ヤマザクラ	H23補	●		●										6								6					12	3	
746	ヤマザクラ		●			●	6.0	4.5	63.0				2	2	6	6	6	6	6	6			2					42	4	
748	オオシマ系		●			●	6.2	5.5	80.0			2	2	2				2		4		2						14	3	
749	カスミザクラ		●		●		10.0	7.5	131.0				2	2			2	2	2				2					12	3	
750	ヤマザクラ		●			●	7.0	6.0	90.0								2					2	2					6	2	
751	カスミザクラ		●		●		9.0	7.0	142.0				2	2	2	2	2	2	2	4		2	2					22	3	
752	ヤマザクラ		●			●	8.0	6.0	136.0								2						2					4	2	
S16	ヤマザクラ	H23補	●		●								2	2	2			2		6			2					16	3	
754	ヤマザクラ		●			●	7.0	5.6	153.0								2						2					4	2	
S15	ヤマザクラ	H23補	●		●										2	2	2	2	4	4			2					18	3	
756	カスミザクラ		●		●		7.2	6.5	68.0							2	2	2	4	4								14	3	
S14	ヤマザクラ	H23補	●		●										2													2	1	
S13	ヤマザクラ	H23補	●		●										2													2	1	
S12	ヤマザクラ	H23補	●		●										2													2	1	
右岸合計９６本（管理１４３本）																														

２０１２年　第４ブロック（新小金井橋～関野橋）調査票

樹木番号	樹種	区分	樹木の位置				樹木形状					生育状態のチェック																		合計点数	総合評価ランク１～４	備考
			上水の南側・北側		柵の内・外		平成5年度調査現況図より			平成24年測定		生育環境の不良			樹木の生育状態				幹・根元の腐朽		病虫害				キノコの被害							
							樹高	枝張	幹周	幹周	幹周成長量	日照不足	土壌の固結	根系伸張の制限	枝葉の密度・葉の小型化	梢の枯れ	大枝の枯れ	樹形の乱れ	大枝の腐朽・空洞	幹・根元の腐朽・空洞	さくらてんぐす病	コシカシバの被害	葉の食害	その他	サルノコシカケ類	ベッ	ナラタケ類	その他			
総計＝１９７本（登録２６２本）																															

２０１２年　第５ブロック（関野橋～梶野橋・陸橋）調査票

樹木番号	樹種	区分	樹木の位置				樹木形状					生育状態のチェック																合計点数	総合評価ランク１～	備考
			上水の南側・北側		柵の内・外		平成5年度調査現況図より			平成24年測定		生育環境の不良			樹木の生育状態				幹・根元の腐朽		病虫害				キノコの被害						
							樹高	枝張	幹周	幹周	幹周成長量	日照不足	土壌の固結	根系伸張の制限	枝葉の密度・葉の小型化	梢の枯れ	大枝の枯れ	樹形の乱れ	大枝の腐朽・空洞	幹・根元の腐朽・空洞	さくらてんぐす病	コシカシバの被害	葉の食害	その他	サルノコシカケ類	ベッ	ナラタケ類	その他			
412	ヤマザクラ			●		●	7.7	8.8	158.0			4	2	4				2		2		2							16	3	
414	ヤマザクラ			●		●	8.0	8.5	171.0			4	2	2	2		2	2		2		2	2				2	22	3	幹に背着生子実体
415	ヤマザクラ			●		●	7.0	8.5	150.0			4	2	4		2	2	2		2							2	20	3	大枝切残しに背着生
416	ヤマザクラ			●		●	4.7	4.7	139.0																			0		切り株
417	ｳｽｹﾞヤマザ			●		●	9.0	7.5	167.0			4	2	4		2	2	2		4							2	22	3	幹腐朽部にカワラタ
418	ヤマザクラ			●		●	7.8	4.0	63.0			4	2	2	2	2		4				2						18	3	
419	ヤマザクラ			●		●	7.0	9.0	268.0			4	2	4			2			2								14	3	
420	ヤマザクラ			●		●	7.5	6.0	179.0			4	2	4	2	2	2	2	2	4					2		2	28	3	根元にﾍﾞﾂｺｳ、ｶﾜｳｿ、
421	ヤマザクラ			●		●	7.5	6.3	213.0			4	2	4	2	2	2		4			2						22	3	株立ち根元腐朽、開
422	ヤマザクラ			●		●	7.0	8.5	130.0			2	2	4	4			6		6		2	2				2	30	4	幹腐朽部に座生子実
423	ヤマザクラ			●		●	3.5	3.0	35.0			4		2	6	6	6	6					2					32	4	樹形崩壊、主幹ほぼ
424	ヤマザクラ			●		●	6.5	3.7	49.0			4		2	2			4					4					16	3	ケヤキによる被陰
425	ヤマザクラ			●		●	6.5	3.7	57.0			4	2	2		2		4										14	3	ケヤキによる被陰
426	ヤマザクラ			●		●	6.2	4.2	50.0			4	2	2		2	2	4					2					18	3	ケヤキによる被陰
427	ヤマザクラ			●		●	4.8	3.8	52.0			6			4		4	6		6				4			6	36	4	樹形崩壊、根元ｺﾌｷﾀﾀ
428	ヤマザクラ			●		●	8.5	8.0	139.0			4	2	2		2	2	4										16	3	ケヤキによる被陰
429	ヤマザクラ			●		●	6.0	5.8	121.0			4	2	2				4	6									18	3	大枝の腐朽大
430	ヤマザクラ			●		●	9.5	9.0	195.0			4	2	4		2	4	2	2									20	3	ケヤキによる被陰
431	ヤマ×ｵｵｼﾏ			●		●	7.0	5.7	216.0			4	2	4	2		2	2	2				2					20	3	ケヤキによる被陰
432	ヤマザクラ			●		●	5.0	4.7	49.0			4	2	2	2	2	4	4					2					22	3	ケヤキによる被陰、
433	ヤマザクラ			●		●	5.7	5.8	76.0			4	2	2	2	2	2	4					4					22	3	ケヤキによる被陰
434	ヤマザクラ			●		●	4.3	3.8	62.0			4	2	2				4										12	3	工ノキによる被陰
435	カスミザクラ			●		●	5.6	4.5	61.0			4	2	2	2	2		4	4	4			4				2	30	4	大枝腐朽部にｶﾜﾗﾀﾀｹ
436	ヤマザクラ			●		●	5.0	7.0	209.0			2	2	4					2									10	2	根元腐朽
437	ヤマザクラ			●		●	8.5	7.0	124.0			4	2	4		2	2	2					2					18	3	
438	ヤマザクラ			●		●	8.8	6.8	98.0			4	2	4		2		2	4			2						20	3	

439	ヤマザクラ			●			●	7.3	7.0	189.0				4	2	4		2		2	2										2	18	3	大枝切残し部腐朽、
440	ヤマザクラ			●			●	6.7	8.5	304.0				4	2	4			2	2		4								4			22	3	根元切り株にﾍﾞﾂｺｳﾀｹ
441	ヤマザクラ			●			●	6.7	3.0	46.0				4	2	2		2		2												12	3	ケヤキによる被陰
442	ヤマザクラ			●			●	5.7	2.8	50.0				4	2	2	4	2		4					2							20	3	ケヤキによる被陰
443	ヤマザクラ			●			●	6.2	7.5	200.0				4	2	2		2		2	2										2	16	3	大枝開口部にｳｽﾞﾗﾀｹ
444	カスミザクラ			●			●	5.2	3.7	63.0				4	2	4	2	2		4												18	3	ケヤキによる被陰
445	ヤマザクラ			●			●	6.2	4.2	69.0				4	2	4				4												14	3	ケヤキによる被陰
446	ヤマザクラ			●			●	7.8	4.5	102.0				4	2	2	2	2		4	4	2									4	26	3	大枝切残し部にｶﾜﾗﾀｹ
447	ヤマザクラ			●			●	4.6	6.3	162.0				4	2	4	2	2		4	4											22	3	大枝付け根腐朽大、
448	ヤマザクラ			●			●	4.3	2.8	43.0				4	2	2			2	4												14	3	ケヤキによる被陰、
449	ヤマザクラ			●			●	5.6	3.8	50.0																						0		枯死　ﾅﾗﾀｹﾓﾄﾞｷ？
451	ヤマザクラ			●			●	8.9	9.0	256.0				2	2	4		2	2		2											14	3	
452	ヤマザクラ			●			●	6.8	8.0	172.0				4	2	4		2	2		2	2										18	3	
453	ヤマザクラ			●			●	5.3	6.0	80.0				4	2	4			2	2	4											18	3	
455	ヤマザクラ			●			●	5.2	4.3	80.0																						0		枯死　ﾅﾗﾀｹﾓﾄﾞｷ？
456	ヤマザクラ			●			●	4.8	3.3	46.0																						0		切り株
457	ヤマザクラ			●			●	6.4	6.3	187.0				2	2	4	4			4		6		2								24	3	幹腐朽大
	梶野橋																																
461	ヤマザクラ			●			●	6.3	7.0	133.0					2	2	2	2	2		2										4	16	3	大枝に座生子実体、
463	ヤマザクラ			●			●	6.7	6.8	140.0					2	2	6	6	4	6	2									6		34	4	ﾅﾗﾀｹﾓﾄﾞｷにより枯死
464	ヤマザクラ			●			●	8.3	9.0	172.0				2	2	4		2			2											12	3	
465	ｵｵｼﾏｻﾞｸﾗ			●			●	3.2	2.5	75.0				4	2	2	2	2		4	2				2							20	3	
466	ヤマザクラ			●			●	3.0	3.0	27.0				2	2	2		2		2				2								12	3	
467	カスミザクラ			●			●	5.8	2.3	41.0				4	2	4	2	2		2		2										18	3	ケヤキによる被陰
468	ヤマザクラ			●			●	2.7	1.8	73.0																						0		欠樹
左岸合計＝４１本（登録５７本）																																	
590	ヤマザクラ		●				●	6.8	4.7	100.0					4	4	2	2		2												14	3	
592	ヤマザクラ		●				●	5.5	6.0	87.0				2	4	2	2	2	2	2	2	4		2								24	3	
594	ヤマザクラ		●			●		6.6	7.0	164.0				2			2	2	2	2	2				2							14	3	
596	ヤマザクラ		●				●	8.7	8.5	213.0					4	4			2		4											14	3	
597	ヤマザクラ		●				●	7.4	6.8	99.0				2	4	4		2			2											14	3	
598	ヤマザクラ		●				●	8.4	7.5	130.0				2	4	4					2										2	14	3	大枝付け根にｳｽﾞﾗﾀｹ
599	ヤマザクラ		●				●	7.3	6.5	110.0				2	4	4	4	2	2	2	2	2		2		4						30	4	樹勢衰退、枝先枯れ
600	ヤマザクラ		●				●	7.0	7.5	110.0					4	4	4	4	2	4	2										4	28	3	大枝にﾋｲﾛﾀｹ多数
603	オオシマ系		●				●	6.7	7.5	130.0				2	4	4		2	4		4											20	3	
604	ヤマザクラ		●				●	5.7	3.8	109.0																						0		欠樹
605	ヤマザクラ		●				●	7.0	8.3	113.0				2	4	4	2	2														14	3	

606	ヤマザクラ		●				●	8.0	7.5	115.0				2	4	4	2	2	2		2											18	3	
	梶野橋																																	
607	ヤマザクラ		●				●	5.3	4.8	117.0				2	4	2	4	4	2	4	2							6				30	4	ほぼ枯死、根元にｺﾌｷ
608	ヤマザクラ		●				●	6.8	5.2	93.0					4	2	4	2		2		2										16	3	
609	ヤマザクラ		●				●	7.0	7.5	133.0				2	4	2	2		4	2	2	2			2							22	3	
610	ヤマザクラ		●				●	5.2	6.2	87.0				4	4	2			2	4					2						2	20	3	大枝に座生子実体
611	ヤマザクラ		●				●	5.5	4.0	101.0				4	2	2	2	2		4		6										22	3	
612	ヤマザクラ		●				●	7.0	6.3	119.0				2	4	2					2			2								12	3	
613	ヤマザクラ		●				●	7.0	7.0	130.0				2	4	2		2														10	2	露出根腐朽
614	ヤマザクラ		●				●	7.8	7.0	129.0				2	4	2		2	2		2											14	3	
615	ヤマザクラ		●				●	7.0	6.5	88.0				4	4	2	2	2	2	4		2									2	24	3	枯大枝背着性子実体
616	ヤマザクラ		●				●	8.5	9.5	175.0					4	2			2		2											10	2	
617	ヤマザクラ		●				●	7.5	5.0	97.0				2	4	4	2	2		2												16	3	
618	ヤマザクラ		●				●	8.5	9.0	177.0					4	2	2	2	2	2												14	3	
619	ヤマザクラ		●				●	8.0	6.5	93.0					4	2	2	2			2				2							14	3	
620	ヤマザクラ		●				●	8.5	8.5	128.0				4	2		6	6	6	4	6							6			4	44	4	大枝切り残し部にｺﾌｷ
621	ヤマザクラ		●				●	7.7	6.8	105.0					4	2	2	2										4				14	3	根元にｺﾌｷﾀｹ
622	ヤマザクラ		●				●	9.5	7.3	130.0				2	4	2	2	2	4	2												18	3	車道側大枝枯死
623	ヤマザクラ		●				●	8.5	5.0	110.0				4	4	2		2														12	3	
624	ヤマザクラ		●				●	7.5	6.8	113.0				4	4	2	2	2	2	2	2											20	3	
625	ヤマザクラ		●				●	7.0	8.5	138.0					4	2	2	2			2											12	3	
626	ﾔﾏ×ｿﾒｲ		●				●	8.6	7.5	142.0					4	4	2	2			2			2								16	3	
627	ヤマザクラ		●				●	7.2	7.0	124.0					4	4	2	2			2											14	3	
628	ヤマザクラ		●				●	6.2	7.0	90.0					4	2	2	2		2												12	3	葉のしおれが目立つ
630	ヤマザクラ		●				●	7.2	7.0	110.0					4	2	2	2			2											12	3	
631	ヤマザクラ		●				●	6.5	8.0	125.0				2	4	4	2	4	4	2								4			2	28	3	根元にｺﾌｷﾀｹ、大枝に
632	ヤマザクラ		●				●	7.0	7.5	144.0				2	4	4			2										4			16	3	根元にﾍﾞﾂｺｳﾀｹ
633	ヤマザクラ		●				●	6.5	6.5	125.0				4	4	2	2	2	4	2	2	2									4	28	3	枯大枝にｶﾜﾗﾀｹ
634	ヤマザクラ		●				●	8.0	8.0	145.0				2	4	4	2	2														14	3	
635	ヤマザクラ		●				●	7.2	7.5	157.0				2	4	2		2			4										4	18	3	大枝付け根にｶﾜｳｿﾀｹ、
636	ヤマザクラ		●				●	7.0	5.5	130.0				2	4	2	2	2			4	4										20	3	不定根地面に到達
637	ヤマザクラ		●				●	9.3	9.5	220.0																						0		欠樹
638	ヤマザクラ		●				●	6.5	5.2	117.0				2	4	2	4	4	4	4		6										30	3	幹開口空洞大
639	ヤマザクラ		●				●	6.2	6.5	98.0				4	4	2	2	2	4	4	6	4									6	38	3	枯損大枝にｶﾜﾗｶｹ、ｶﾜ
640	シダレザクラ		●				●	6.0	3.0	38.0				4	4	2	2	2	2	2												18	3	
641	ヤマザクラ		●				●	7.2	6.5	90.0				2	4	4	2	2		4		4						4				26	3	幹にｺﾌｷﾀｹ多数
642	ヤマザクラ		●				●	7.5	6.5	123.0					4	4	4	4	2	2	2	2										24	3	根元腐朽
644	オオシマ系		●				●	6.8	4.5	59.0				2	4	4		2														12	3	
645	ヤマザクラ		●				●	4.9	2.0	33.0				4	4		4	2	2	4												20	3	
646	ヤマザクラ		●				●	6.7	2.3	46.0				2	4	2	2	2	2													14	3	

右岸合計＝５０本 （登録５８本）																															
総計＝９１本 （登録１１２本）																															

平成２５年(２０１３年)　１１月
編集・発行　名勝 小金井桜の会
会長　　石田精一
(ホームページ　http://koganeizakura.com)
編集責任者　　事務局　植竹隆夫
〒184-0004　小金井市本町４－１９－８
TEL&FAX:　０４２－３８８－１２９１